滿洲日報
八月六日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本八代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

非常時外交時代 對處、機宜を誤る
軍部を中心に囂々 外務省の弱腰非難

【東京特電六日發】近來外務當局の外交方針に對し軍部殊に陸軍を中心として非難の聲が猛然起りつゝある卽ち外務當局は聯盟脫退後の國際政局に善處するため各國と多邊的友交關係を結ぶことを根本方針とすると稱して頻に各國に迎合政策をとり機宜の措置を誤つてゐる

その一 宋子文の借款運動を當初傍觀してその不成功を豫想したために列國に對する外交上當然なる手段をとる時機を失ひ、

その二 わが産業界に重大影響ある印度南阿各地の通商條約破棄問題についても強硬なる態度を示して英國の反省を促さなかつたゝめに暫定的取極めすらも滿足に行ふことが出來ず

シムラ會商のみを焦つて却て弱腰を見すかされ英國より「シムラ會商は豫備交渉のみ」と愚弄され、またわが全權の人選を誤るなどさんぐ\の醜態である、更にまた**北鐵問題**については强ひて公平を裝ひ徒らにソウエート側の術策に乘ぜられて會議の遷延を來す原因を作り滿洲國側をして憤慨せしむるに至り、更に最近起れる南支那海の**九島嶼歸屬問題**に對しては當局者の態度極めて消極的でフランスの先占權主張に對して單に手を拱いて傍觀するのみで何ら適切の意思表示を行はぬことは無能無責任の甚だしきものなりと非難されよう、要するに外交の根本方針において屈辱的であつてこれまで折角擧國一致の實を示した國策遂行がやゝもすれば逆轉する傾向あることは容易ならぬ問題なりとしこの際鞭撻督勵の必要が叫ばれてゐる(寫眞右內田外相左荒木陸相)

滿蘇北鐵交涉
成行觀望の外なし 帝國政府態度冷靜

【東京特電六日發】北鐵第六次交渉において問題となれるソウエート側の滿洲國主權無視の件に關連し我が外務當局は次の如き見解を有つてゐる

ソウエート側が滿洲代表との折衝を避けてわが當局に種々働きかけることは非常に迷惑を感ずるが元來わが國は交渉の斡旋を引受けたるも公平且つ善良なる斡旋の目的遂行のためには先づ兩國間において事前の諒解を遂げることを必要とする、兩國交渉の現狀は不幸にして兩者の心境及び主張に甚しき懸隔あり、且つ感情の阻隔は益々尖鋭化する危險性がある、この際わが政府としては一切の仲介的態度に出づることを避け、兩國の諒解進展を見るまでは絕對に一方の立場を無視するが如き措置を採らず、成行き觀望のほかはない

南支九島先占 有耶無耶化す
外交當局熱意を缺く

【東京六日發國通】佛國政府の南支九島嶼先占問題については外務・海軍兩當局においてラサ燐礦會社より提出せる報告書に基き調査の結果大正七年同會社は既に右九島中六島に於て權利を設定し假令私的權利とはいへ日本政府に於て同島の領有を主張し得べき事實を存し外務當局に對し右先占主張方を要求したにも拘らず何故か當時の外務當局は之を逡巡した事實あり現在の外務當局も此の事實を全く失念してゐた事が右報告書提出に依り判明した、而して既にラサ燐礦會社より右の事實を提示されたにも拘らず未だ佛國政府に對する抗議提出の手續を執らず徒らに國民に疑惑を與へてゐたが佛國政府は四日に至り同政府の右九島領有權に就ては一九三〇年一月當時西貢駐在の我が領事代理河面氏に依り之を承認せられた事實あり、日本政府の抗議は無效なりとの旨を表明するに至つたので果して我が當局は此の通告に對し抗議し得るや否や寧ろ此の問題は有耶無耶化するのではないかと觀られ當局の熱意なき態度は非難の的となつてゐる

德川公渡歐送別宴

各國政治情勢調査のため歐米漫遊の旅に出る德川家達公、太平洋會議出席の新渡戸稻造氏等は二日横濱解纜の日枝丸で出發するが內田外相は一日正午外相官邸にこれが渡歐送別の宴を張つた(寫眞は向つて左から佐藤敬之助、德川公、外相、新渡戸の諸氏)

人絹除外主張
松平大使へ回訓

【東京五日發國通】外務省ではロンドンで行はるべき日英民間協議會には最近英國側の要望に從つて右協議會の討議事項に人絹をも含めんとの意向で英國側へ回答して居たが其の後人絹當業者も不參加の氣勢が以外に强硬なるため外務省も一先づ人絹を除外することを決意し今回右の旨松平大使宛に回訓した尙綿製品に關しても我國としては飽迄

一、單なる數量協定を主眼とし

一、英國以外の第三國市場に觸れるが如き協定は行はず

一、協議會の內容に對しては日英兩國政府の保障を爲すべきことを强調する

旨を堅持し右の旨改めて松平大使宛訓電し英國側との折衝を命じた

英の排日貨政策に印度民衆反對
生活を壓迫するとて

【東京特電六日發】カルカッタよりの某所着電によれば、印度に對する日本品輸入排斥政策は印度民衆の日常生活を壓迫する不當の措置であるとて印度中央部地方から猛然たる反對運動起り、英本國の利益を圖るとのみに急にして印度大衆の生活を無視する印度政廳に對する不平は全國的に漲りつゝある

東北軍結束
王樹常決意表明

【天津五日發國通】天津衛戍司令王樹常は三日于學忠に對し左の如く廬山會議で決定した全國軍隊統一編成計畫に對する東北軍としての反對意見を陳述舊東北軍の結束を促す所あつた

全國軍隊の改編の此の危機に於て東北軍の基礎確立は吾々の業績なり兄は東北の柱石なれば利誘を受くる事なく以て東北軍內部の分裂を防がれん事を望む

顧鐵道部長

【天津五日發國通】鐵道部長顧孟餘は今朝七時河北省主席于學忠、北寧鐵路局長殷宗澤、平綏路局長沈昌等の歡迎裡に天津着主席于學忠と察哈爾問題其の他に就き協議を遂げるところあり同十一時半黃郛並に何應欽と打合せのため北平に向つた

察哈爾問題交涉
宋哲元、馮玉祥を訪問

【北平五日發國通】支那側の消息によれば宋哲元は何應欽の命令により直接馮玉祥と會見、察哈爾問題解決の目的を以て五日朝七時北平發沙城へ向ひ、沙城或は宣化に到る地點にて馮と會見の意向であるが、右會見を馮が受諾するや否やは尙不明である

馮玉祥屈伏
察哈爾接收應諾 中央代表に書面手交

【北平特電五日發】馮玉祥は遂に屈伏し察哈爾の形勢平穩に轉換する故直ちに接收されたき旨の親書を四日沙城にある中央代表に手交した

湯玉麟に歸順交涉
何、使者を派遣

【奉天電話】湯玉麟の使者として舍主生及び湯の子息湯佐榮は最近承德のわが〇〇團本部を訪れて歸順の意をもらしたが、これによると現在湯玉麟の部下は一萬五千を有し被服及び食糧の缺乏甚だしく部下將領は何れも湯玉麟を下野せしめて子息湯佐榮を軍長に推さんとしてゐるが他方湯玉麟は滿洲國に歸順せんとする噂が傳へられるや何應欽は湯を支那側に歸順せしめんと目下清原に人を派して策動中であると

鈴木總裁飜意し入閣を肯諾か
どこへ行く、無任所大臣問題 政府は全面的樂觀

【東京六日發國通】無任所大臣に對する鈴木總裁の意圖は過日東北地方から歸京の節車中談で語つた如く「今更入閣など出來るものか」と云つた通りでありこの間申合せた嚴正中立の存在するためたとひ鈴木氏にして入閣の意があつても入閣は出來ぬわけである、然るに一方政友會の黨情を見るに强硬派すら政黨聯合論に共鳴し政友會單獨內閣說を拋棄するの狀態に陷りつゝあるのである、政友の政黨聯合論者の眞意は全く非常時日本に對する政黨の信用恢復策としてこれを主張せんとするもの、如くであるとされば鈴木總裁は旣にこれに反對の言明をなしてゐるもの、黨の內部より慫慂するに至れば總裁としても結局前意を飜へし贊成せねばならぬ事になるものと一般は觀測して居り、政府自身にあつてもこの問題については樂觀を與へてゐる、なほ五・一五事件陸海軍の公判において被告の陳述が政黨者流に與へてゐる刺戟衝動は相當深刻なものがあり各政黨政派もその構成に向つて深く考慮してゐるやうである【漫畫は鈴木總裁】

表面化は九月頃
鳩山文相の準備工作

【東京六日發國通】鳩山文相等は次期政權に近づく捷徑として政友會の方向轉換を圖つて從來の對政府關係を清算すると共に顚落の懼れある鈴木總裁の地位を固める一石二鳥の方策として無任所大臣問題を活用せんが爲高橋、三土兩相と協力して無任所大臣として鈴木總裁の入閣し得るに必要なる準備工作をなしつゝありと觀られ五日三土鐵相が葉山に高橋藏相を訪問したのは之に對する藏相の意向を探らんとしたものである而して其の結果三土鐵相は藏相が依然として政民兩黨總裁が無任所大臣として入閣する事に就て熱意を有してゐるのを確め得たので鳩山文相と圖つて前記の準備工作に歩みを進めるものと信ぜられてゐる、之に對して鈴木總裁は未だ明確なる意思を表明せず政友會としても全體まつてゐるわけでなく又無任所大臣制度實現に就ては樞密院其他の關係を考慮せねばならぬから尙紆餘曲折があるだらうが早くも九月に入つてから本問題は政黨聯合問題と相表裏して政局の前途に橫はる中心問題として現れるものと觀られて

陸軍大演習の軍司令官內定

【東京六日發國通】今秋十月下旬福井縣下で擧行される陸軍特別大演習の南北兩軍司令官に就ては目下參謀本部で詮衡中であるが大體敎育總監林銑十郎、軍事參議官阿部信行兩大將となる模樣である、但し一方のみに軍司令部を設け一方は師團のまゝとする事に變更さるれば阿部大將のみが軍司令官に選任される筈である

ドイツ政府へ抗議書
英佛兩大使より

【ベルリン五日發國通】獨墺關係の惡化に伴ひ佛國が主唱となつてドイツに對し何等かの行動に出づべき事は豫て豫想されてゐたところだが果然ベルリンに在る英佛兩國大使は本國政府よりの命令により五日朝ドイツ政府に對しナチスの反墺宣傳に關する抗議書を手交したその要旨左の如し

吾々は此の抗議書を四ケ國協議條約の前文に基いて提出するものであるが右前文は特に此の抗議書に示された如き點に言及して居り此の意味に於いて吾々は之がドイツ政府に對する最も有効的な方法であると思惟する、吾々はナチスがオーストリアに干渉する事を以つて極めて遺憾なる結果を生むものと思惟し茲に深甚の考慮を拂はれん事を要請するものである

本年度より一億三千萬圓增
陸軍省明年度豫算

【東京六日發國通】滿洲事變費は大藏省の要求に依り本月中に大藏省へ廻附する事になり目下鋭意研究中であるが大體一億五千萬圓見當となる模樣で本年度(豫備費を合して一億六千五百九十萬圓)より若干の減少を見る模樣である右を先に廻附した約四億二千四百萬圓に合せば明年度陸軍豫算概算は約五億七千四百萬圓で本年度成立豫算の四億四千七百萬圓に比せば約一億二千七百萬圓の增額である

低利借換尙早
大藏當局意向

【東京六日發國通】大藏省理財局では過般來本年九月以降に實行すべき公債政策に關し協議中だつたが左の方針を得たので近日中高橋藏相に上申の上細目決定をなす豫定である

一、公債の利率及び年限は最近發行した四分半と同樣十二年乃至十三年とする方針四分半利は既に額面の相場を示してゐる以上四分利とするより外方法がない一說には三分七厘五毛としても適當なる發行價額が得られるとの說もあつたが政府の公債利率は相等慎重に決定せねばならぬので當分は四分利とする事となつたのである

一、公債の低利借換政策は未だ時機尙早である理由は赤字公債の將來に於ける目安がついたため新に發行される低利借換公債が大部分賣れるか何うかの確信が無いからである

友部警務局長赴任は延期
母堂病氣のため

友部新警務局長就任に對し世上兎角の噂あるので水谷高等課長は六日正午左の如きことを言明した

實は發令と同時に自分等局員一同が代表し直に祝電を發し又誰か迎へに出塞させたく考へてゐたところ五日夜返電が來たそれには「御懇情を謝す目下老母病氣中にて恢復捗々しからず急速赴任定め難く甚だ相濟まぬ次第なり」といふ意味を申越されたから誤解せぬやう承知されたい

米國自らの軍擴口實
我海軍當局談

【東京六日發國通】日本海軍の第二次補充計畫はロンドン條約の制限內の當然の行動であつて、新しい軍備擴張計畫といはる、筋は毛頭無い、之を軍擴と解するは謬見の甚しきもので、米の軍擴に對する口實で一笑の外無い

ほんこん丸 七日午前十一時港外着の豫定

人事

▲戸田正三氏(醫學博士京大醫學部長)六日入港はるびん丸で來連
▲岡田温氏(農學博士帝國農會幹事)同上
▲沼本誠二郞氏(撫順製紙會社重役)同上
▲山田悌一氏(鏡泊學園總務)同上
▲矢野耕治氏(昭和製鋼所工務部長)同上
▲鏡泊學園生徒一行百九十一名 同上
▲明大柔道部員一行十七名 同上

滿鮮夏姿 (11)

[illegible] 文並に畫

九日は朝からまるで焙器の中に坐つたやうなはげしい暑さだつた午前十時五十分發の列車で京城に向つて出發した。その別れのとき從妹が云ふことには、大邱もめつたにこんな暑いことはないから、滿洲から歸りに是非また寄れと。暑さが自分の所爲かのやうにあやまつた。

暑からうが、寒からうが、歸りにはゆつくり朝鮮各地を見て廻りたい私だから、また、寄つてやると云つた。從妹はよろこんでゐた女の親戚といふものはやさしいもんださ、しみじみ思ふた。

列車へ乘ると、ボーイが藁で作つたスリッパ――朝鮮草履といふのであらう。それをすぐ持つて來たら、雜誌が御入用なら持つて參りませうか。お暑かつたら展望車へいかゞとさまで至つて超サービス振りに、私は非常に快よさを覺えた。このボーイなら、大ホテルのボーイ長もつとまるかも知れないと思つた。

成歡驛の手前まで列車が來ると、ボーイがわざ〳〵やつて來て窓外を指して、このあたりは砂金を採集してゐると知らしてくれた。列車の兩側の赤土の何十ケ所も掘りかへして、鮮人が水の中で「金」をより分けてゐるのが見える。一日、いくらされるか知らないが、兎に角、世界中金がなくてウロタへてゐるときだから、金と聞くと馬鹿に景氣よく耳にひゞく。

列車沿道の連山は赤土の禿山であつた。朝鮮の山は木を伐りつくしてしまつたから、今日では困つてゐると聞いてゐたが、この赤土に岩まじりの山へ、青い木が生えてゐたことがあるのかと考へさせられる。さうした風景には、しかし私にとつては面白いとも感じられた。

あまり暑いので、洗面所へ顏を洗ひに行つたら、夫婦者がその四つ位の男の子を裸體にして列車の洗面器の中でボシヤ〳〵水を浴びさせてゐた。しかもそれが內地人であつたのには呆れ返つて、何と云ふ非常識な人間だらうかと、その洗面所のあくのを待つたが、その女房も今度は双肌ぬぎになつてあいた一つで體を洗ひ初めた――朝鮮でなくては見られない無禮な光景であつた。

おかげで、私を初め二、三人の者は、汗だら〳〵たらしてどうすることもできなかつた。私はあきらめて、乾いた手拭で顏を拭いて我慢した。

植民地にある內地人は、朝鮮に限らず臺灣でも、こんな風な連中がまゝある。內地で生活らしい生活をしないで、植民地へ來て役人になつたり、小金でもできると、急にエラクなつて、禮儀を忘れてしまふのである。衣食足つて禮節を知るは昔のことゝ。今日では衣食足れば公德心を失ふが常識になつて來たのだ。豚に蹴み殺されてしまへ――

東天紅 (163)

田中純 林一三畫

舞踏會にて (三)

注がれた葡萄酒をぐつと一口に飲み干した時、はしなくも相良の目に觸れた食卓には、丁度四五人の西洋人の男女が、何か愉快さうに談笑しながら、滿洲產の鶉の料理か何かを食べて居るところだつた。

無論、それは、一見して、この觀光周遊團に屬する人たちのやうに見えたが、その中に二人の男女は、相良に取つて、確に見憶えのある顏だつた。

「誰だつたか知ら?」

思ふと同時に、彼の頭に浮んだのは、例の上海の女だつた。彼が上海でホテル・ボーイを勤めてゐた時、樺島と言ふ海軍將校に尾行するやうに命じたあの女!確に、軍事探偵に違ひないあの女!而も彼女の隣席に坐つて、今何かしきりにしやべつて居る四十男は、あの頃、矢張り同じホテルに泊つてスイッツルの時計商だと稱してゐた男ではないか?彼も、やつぱりスパイだつたのだらうか?

さう思ふと、相良は、われにもなく、ちよつと、からだが緊張するのを覺えた。

「あなた、變にぼんやりしてるぢやないの。何を考へてるのよ」

その樣子を見て、鮎子が彼に聲をかけた。

「いや、どうも、思ひがけない人が、この席に來てるんでびつくりしてるんです」

相良は、ありのまゝを鮎子に話したものかどうかに迷ひながら、さう答へた。

「誰?思ひがけない人つて……」

「いや、僕が上海のホテルで働いてゐた時、そのホテルに泊つてゐたお客さんが來てるんですよ」

「何だ、そんなこと。それならば何も驚くことはないぢやないの」

鮎子は、興ざめな顏をして、言つた。

「しかし、つい近くの上海まで來てる人間が、世界周遊團にまじつて來てるのは少し變ぢやありませんか」

「さうね。變だと言へば變だけれど、それはどの人?」

「そら、こゝから三つ目の卓子に居る右かはの女……」

相良がそつと指差して說明すると、鮎子は「ああ、あれ?ちよいと綺麗な女ぢやないの」と言つたが、すぐ、何かを發見したやうに「おや、あの卓子にブラウドが居るわ」と言つた。

「ブラウド?」

聞いて、相良は、更にびつくりした。ブラウドとは、彼が樺島少佐の尾行を頼まれた時、日本に歸つたらブラウドを訪ねて吳れ――さう女から言はれたあのブラウドに違ひないからだ。

「どの人です、そのブラウドと言ふ人は?」

「そら、あの女の向ひがはに、髮の毛の赤い變な男が居るでせう。あれがブラウドよ」

「へえ、あの男がですか。それでお孃さんは、あの男を御存じなのですか?」

「え、知つてるわ。尤も、會へばたゞ挨拶をする程度の知り合ひだけれども」

「何を商賣にして居る男です?」

「さア。そんなことは、わたしよく知らないけれど、橫濱の自動車會社の社員かブローカーか、何かそんな商賣ではないか知ら。うちの父が二三年前に自動車を買つた時、あの男が一二度訪れて來たことがあつた樣ですから」

「へえ、さうですかれ……」

「まア、厭にあなた感心するのね。どうしたのよ。あなた、何かブラウドのことで、知つてることがあるの?」

鮎子は、不審さうに、相良の顏を覗き込んだ。

けふの日曜日を……物凄い人の渦巻
各種デーが果然人氣を呼び 滿博開會以來の記錄

六日の滿博は會場餘す處なく整備した始めての日曜日でありソレに福引デーや森永デー、キャピタルデー等が果然人氣を呼び觀覽待機の狀態であつた市民は

開門 の九時を待ち兼ねドッと押し寄せて會場は奉天よりの日滿團體七百名を始め多數入場者により何處も此處も物凄い人の渦卷である、開會以來記錄的な入場者だ、博覽會氣分はいよ〳〵本格的に高潮し本館、別館も一杯、各府縣その他の特設館も人だかりで即賣品また飛ぶやうに賣れる「子供の國」は押すな〳〵の犇めき合ひ、豆汽車は

列車 十輛全部を連結したが發車毎に超滿員でプラットホームは之等乘降客で揉み合つてゐる、嚴めしい關東廳の久下沼監察官や中島本田兩警部なども二コ〳〵し乍ら車上の人となつてゐた、電氣飛行機も離陸毎に滿員少年國防館、名城歷史館、電氣自動車、テレル夫人も入場者で一杯だ、福引抽籤所の音樂堂前は人垣で黒山を築き會場本館前の「子供の國」關東廳館前、名古屋館前、別館前の各噴水池も涼を入れる人で一杯

會場 は人、人、人の氾濫だ、この日森永では入場者三千名にチューブ入りチヨコレートを贈り峯東洋行ではキャピタル一個買上げの者に更に一個のキャピタルを贈つてゐた、各興行物もまた飲食店、カフエーも客で賑つてゐた

思はる、因に十三日は午前十時より博覽會場内演藝館において褒賞授與式を擧行し終つて

祝宴 あり餘興として藝妓の手踊あり翌十四、十五兩日は一般に觀覽せしめ褒賞の斡旋をも爲す筈、同共進會案内者には特に博覽會より六日間開催期間中の招待券を發行頒布せりと、出陳馬の外參考家畜として關東廳種牡馬及仔付番殖牡馬其他牛、豚、家禽を出陳し改良行程を展示すると

新舞踊の夕べ
十一日「大連シャンソン」踊り
滿博協賛會の催し

滿博協賛會ではいよ〳〵本格的に協賛事業を達成すべく滿博自體の各種催しデーに引き續き十一日には「大連新舞踊の夕」を開催し大連檢番藝妓の出演を求め大連新聞ならびに滿洲日報募集の懸賞當選歌「大連小唄」および「大連シャンソン」其他を踊りを十一日には「新舞踊りの夕」を開催、樽太鼓で大々的に景氣を付け更に同日捨丸デーを催し演藝館の開放により入場者へサービスする豫定であると

重の人垣で埋まつた、周圍には紅提灯をつけソレに景氣付けの振舞酒も出て如何にも盆踊りらしい情景だ、音樂堂からは絶えずコロンビヤレコードの「佐渡おけさ」が面白く放送される、折柄銀盤の如き滿月は碧空高い沖天にかゝり大連檢番より拔きの美妓約二十名ソレに飛び入りも加はつて大圓を描き一同手振り足踏み面白く調子を合せて夏の宵を踊り拔いたが會場に流るゝ嫋々の餘韻、胡蝶の如き輕やかな月下の亂舞は錦繪さながらの美しさで之れが爲め會場は頗る賑はつた

おけさ踊り
ゆうべ滿博で

滿博の夜間會場を飾る「おけさ踊の夕べ」は五日午後七時三十分から會場音樂堂前で賑々しく擧行された、會場はこの催しで果然人氣を呼び何時になく入場者多く殊に踊りの場所は忽ちにして十重二十

大供小供一齊に喊聲を擧げる有樣で大成功を納めた滿電バスは此夜豫備車全部を運行つても收容しきれぬ有樣で避暑外人連も家族總出の見物恐らく旅順空前の盛況であつたらう

旅順市で 煙花大會
五日黄金臺で

滿博に對する旅順市の催し物行事の一つである煙花大會は五日午後七時から黄金臺海岸に於て擧行された、この夜の黄金臺海岸を埋めた日滿人約五千餘名空前の人出を現出し物凄い光景で折柄の滿月は珍しい靜波の大海原の水平線に現れ銀波金波の苛光美觀市民には久方振りに聖地旅順の夏の夜の惠みを滿喫する七時半一發の煙花に依り打揚煙花の空中美「町の灯」「矢車」「瀧の白糸」等の仕掛煙花は

馬匹共進會
十日より博覽會場で

豫て計畫中なりし關東廳農林課内關東州畜産聯合會主催に係る第一回關東州馬匹共進會は愈々來る十日より十五日まで六日間大連博覽會々場内滿洲農園附近空地において盛大に擧行せらるゝことになつた

出陳 馬は滿洲在來牝馬に關する關東廳指定種牡馬を交配して生産したる所謂改良雜種馬にして關東州旅順、大連、金州、普蘭店及貔子窩各管内より選出したるもの二歳馬三十頭、三歳以上五歳以下の馬二十頭、計五十頭にして何れも各管内に於て嚴選したる良駿にして關東廳が大正十五年金州に種馬所を設置し滿洲在來馬の改良に着手以來之が獎勵の爲各管内毎に毎年品評會を開催したりしも關東州全般的に優良馬を出陳したるこの種共進會は關東廳始政以來のことにして最近競馬界の隆盛に伴ひ改良馬の出場増加し優秀なる成績を擧げつゝあり、今回の催しは愛馬家連の最も興味あることゝ

傳書鳩の 通信訓練
國防館前で

滿洲國軍政部では軍事通信に重要役割を演じてゐる傳書鳩の通信訓練を一般滿博入場者に見せるため五日五十羽の傳書鳩を滿博に送つて來たが滿博ではこの鳩舍を別館國防館前に留き一兩日中周水子に通信所を設置し滿博、周水子間の通信を行ひ一般の觀覽に供する事になつたと

故武藤元帥の默禱式
大連警察署で

大連警察署では故武藤元帥の葬儀に當り告別式の例に依つて内地における葬儀當日七日午後一時全署員常裝白手袋で點檢場に集合石井署長主宰の下に默禱式を擧行する

強か酩酊し 池中に顚落
壽樓の酌婦

市内大山通り遼東ホテルエレベーター係藤田藤一は五日夜友人麻生東七と共に逢阪町壽樓に登樓抱へ酌婦勝こと吉野かめ(二)外一名を相方として遊興してゐたが、六日午前三時過ぎ各々相つれて春日池へと涼みに出かけ池畔で戯れ合つてゐたところ勝が足踏みはづして池に顚落、何れも強か酩酊してゐたため苦悶してゐる勝を救ふことも出來ず大騷ぎを演じてゐる處へ附近居住の船富安助が駈けつけ藤田、麻生と協力して漸く勝を救ひ上げ直に西公園町瀧谷醫院にかつぎ込んだが勝は幸ひ水を餘り飲み込んでゐなかつたため一命を取り止めた

滿洲開發の尖兵 上陸第一歩
鏡泊學園の若人百八十一名 はるびん丸で着く

滿洲開發の尖兵として選ばれた鏡泊學園入り若人百八十一名は總務山田悌一氏、警備司令官小池中佐外職員十名に引率され、いづれも揃ひの制服に卷ゲートルをしつかり結びリュックサックに日の丸の小旗をグッとさし込んで意氣軒昂潑剌として六日入港はるびん丸で來連した、一行は鏡泊湖畔に理想的な學園移民としてその試石臺になる決心で理想の實現に若人の夢はあくまで淸らかだ、上陸と共に點呼を受け小池中佐の號令下で三分隊に分れて劉喨たる喇叭の音に足音高くまづ大連神社忠靈塔に參拜することゝなり明照寺に一泊旅順における戰跡視察の上七日午後九時半發列車で北行する

新京で武裝し 目的地に向ふ
總務山田悌一氏語る

一行を代表して總務山田悌一氏は語る

今度來た生徒等は全國的に選んだもので中等學校の卒業生を主として、それに農業で自活してゐたものと高等小學校卒業生を加へてゐる、これから鏡泊學園で二年間生産事業の實習にあたり卒業したら十五町歩、二十町歩と分けて理想的な農村を作りたいと思つてゐる、只自分は仕事の結果さへ見て貰へればそれで好い、とにかく今度は建築班も連れて來てゐるから學生も手傳つて學舍を建てる事が急務である、軍警も居るし學生はパンを作るもの味噌を作るもの醬油を作るもの等色々な訓練を經て目的地に向ふが無線電信と陸地測量班とを連れて行く何分十七歳が五、六名居るが二十五歳以下の若人達だけに元氣一杯だ、軍用犬、軍用鳩も自由に使つて學園の發達の一助にしたい

寫眞【上】鏡泊學園一行【下】明大柔道部選手（はるびん丸でけふ着連）

駒場農大教授 岡田博士來連

滿洲地方部農務課主催のもとに大連において農事講習會が開かれるが、講師として駒場農大教授岡田溫博士が選ばれ、六日入港のはるびん丸で來連した、同教授は帝國農會幹事で農業經濟學の一權威として知られてゐるが、船中語る

本當は五日から十日迄講習がある筈だつたが船が一日遲れたので上陸したら直ぐやらねばならぬ、今度の講習の主なるものは農業經營に關するものと農家經濟に亘つて話をするつもりであるが何分こちらは初めてだし滿洲の農業を餘りよく知らないからといつたが内地の話で好いからとの事だからお斷りも出來ずやつて來た、全國に組織化されてゐる農會の首腦部の觀のある帝國農會の仕事に關係してる關係から日本農會の現狀は大抵解るがまづ少しは好くなつて來た御承知の内地は昭和五年以來疲弊のドン底にあつたが昨年上半期よりを最惡の轉期として少しよくなつて來た、殊に本年に入つて養蠶界がよくいづれも昨年の三倍の金を握つてゐると思ふからまづ〳〵ホッと一息といふところである

と思ふ

滿洲移民の 衣服問題解決に
戸田正三博士來連

調査會及び滿洲醫大等と協議の爲六日入港はるびん丸で來連した、船中所見を語る

滿洲においで日本人が如何にしたら自給自足の道を講じ衣食住問題を合理的に解決するかを醫學的見地より大掛りな方法で講究中である我國衞生學界の權威京大醫學部長戸田正三博士は關東廳移民衞生

滿洲事變後、自分達は移民に關する衣食住問題につき各方面を手分けをして研究して來たものだ要するに衣食住の自給自足が單に土着の滿洲人のやつてゐる程度で滿足すべきでない、あんな原始的なものでなく、そこに色々文化、科學の力を加へて見たいといふので例へば衣服にしてもどうしたらこの土地で氣候風土を征服し得るものを作るか家屋にしても地方別地勢別にどうしたら組立方が一番合理的で日本人が冬籠りをなし得るものが出來るか食物にしても更の收穫をどうしたら秋から冬に持ち越さしめるか、なんて事を手分けして調査してゐる、卽ち滿洲醫大の三浦博士に家屋の方を阿部博士に食物の方を自分達が衣服に關する事項をやつてゐるものので軍としてもこの企てには懸命の力こぶを入れてゐる、具體的に例をあげると衣服にしても毛皮の類を排して木綿ものでそれに代る物を作つたり冬の濕度を利用して滿洲を一大冷藏庫化したりしたいと思ふので上陸したら七日關東廳の移民衞生調査會で打合せをして北行滿洲醫大の方と種々手分けに關する相談をして八月下旬迄に歸る、敦化通遼、吉林方面を視察したいと思つてゐるなほこの視察によつて得たものは一通り拓務省に報告する事になつてゐる（寫眞は戸田博士）

誰が發砲したか 加害者判明せず
永川檢事事務取扱實地檢證
奉天小河沿事件詳報

【奉天電話】五日夜城内小河沿に勃發した不祥事件についてはその後日滿官憲で極力各方面につき愼重調査中であるが同夜滿洲國警備軍のため射殺された者は

サーカス團長富田宗四郎妻つめ子(二八)同團員酒井兼一(二五)同鮮人韓何英(二六)奉天彌生町土地家屋業者木村兼四郎同彌生町飲食店營業者伊藤つる(二二)は即死、外に座員大久保晴一(三五)は重傷を負ひ鮮人韓は撲殺されたものであるが右につき奉天省警備軍側では語る

警備軍の將校兵卒が同日は百五十名ばかり小河沿に行つてゐたが同日外出してゐた將校も兵卒も全部司令部に今朝歸つてゐるので取調べた結果話が大分違つてゐた、サーカス團員を射殺した者はないと言つてゐるので引續き犯人搜査中である奉天省警備軍で斯の如き犯罪を爲した者は直に銃殺されることは承知の上だから射殺した犯人が居れば直に逃走する筈であるのに何れも歸つて來てゐるので警備軍の所爲か他の者の所業か未だ判明しない當日は警備軍の外に警察隊や綏安軍も多數現場にゐたので目下警務廳憲兵隊でも調査中である警備軍中に犯人がゐたとすれば勿論嚴罰に處する筈であるなほ司令部では軍法處と協力して調査中である又富田サーカス團長は語る

最初二十名餘の警備軍が無料入場をせんとしたのでこれを阻止せんとするや後方から發砲した者があり大混亂に陷つたのでその後の樣子ははつきりしない

なほ總領事館では六日朝永川檢事事務取扱その他係員は六日朝後雲現場に赴き實地檢證を行つた

米童一行來連
今朝大連驛着

滿洲の印象？ いゝですね
米童一行今朝着連

アメリカンボーイの代表者として國際觀光協會から派遣されたウイリアムス、ブラドー、ストロムキストの三少年はオハイオ州立大學助教授ミッケル・ケンリー氏に引率され日本から滿洲各地を視察中のところ六日午前八時着列車で來連、大連ヤマトホテルに投宿した驛には大坪滿鐵旅客事務所長以下滿鐵およびビューローの關係者多數の出迎へあり、ヤマトホテルは米國旗の裝飾をして大々的の歡迎ぶりである、南山の緑が見える二階の一室に寛いだ一行は如何にもヤンキー少年らしく寢臺に腰かけて陽氣に話す

滿洲の印象ですか、いゝですね 仲々廣いしよく拓けてゐる、新しい都になつた新京は非常に活氣があり大きな建物がどん〳〵建つてゐた、こんな調子で進んだら五年後十年後の滿洲の發展は目覺しいものがあると思ひました

「滿洲は全く平和で馬賊などは居なかつたらう」と聞くと

鐵道を離れるとまだ居るさうだが大體の氣分は平和ですね、まあ馬賊には仕事を見付けて段々良民にしてやるんですね

と味な答へをする「大連の印象はどうだつたね」

この街はビジネスが旺盛だね、新らしい町で新興の氣が溢れてゐる、大きな建物が並んでなつて案外美しいのに驚きました、それにこんな立派なホテルはよそに行つても餘りありませんよ

などゝすつかりO・Kだ、少憩の後埠頭に行き事務所のルーフから大連港の説明を聞き滿洲資源館に廻つて正午は星ケ浦ヤマトホテルで中食をとり午後は旅順にドライヴした、なほ一行は七日のはるびん丸で歸國の途に就く筈

明大柔道部 選手來る

明大柔道部滿鮮遠征軍小田五段以下十六名は選手監督八島鍊徳氏に引率されて六日入港はるびん丸で來連したが柔道の猛者連も打つゞく時化にすつかり調子を落して

本當は今日試合の豫定だつたんですが時化られて身體の工合が面白くないので上陸した上で相談したいと思つてゐます、大將小田五段副將葉山五段で四段が八名、三段六名、メンバーとしては充實してゐるつもりです

長崎直航 基隆、高雄行
山西丸

大連發	八月七日午前十時
長崎着	九日午後三時一泊
基隆着	十三日早朝午後出帆
高雄着	十四日午前

運賃	長崎	基隆	高雄
特等	三〇圓	六五圓	七五圓
並等	一二圓	二五圓	二八圓

定員特等一〇人並等一〇〇人

大連汽船株式會社 電話七一三一番

新京勝つ
對早大野球戰

【新京五日發國通】早大第二軍對オール新京の野球仕合は五日午後四時より西公園球場で球審森川、壘審赤松、西村三氏審判の下に開始、新京軍劈頭小幡第一球をホームランし續いて安打失策で一擧五點を擧げ早軍奮鬪善戰したが結局六A對三で新京勝つ閉戰六時

バッテリー早大若原、多田、新京石井、高橋、古賀

早大	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
新京	5	0	0	0	0	0	0	1	A	6A

都市對抗取止

東京におけるけふの都市對抗野球戰は降雨のため取止め

殺人強盜犯人を逮捕

【新京電話】昨年十二月新京附屬地祝町五丁目二番地居住燕司竹コック井上準一方を襲ひ妻くま(五)を殺害金品を強奪し逃走した犯人の搜査は爾來關係當局において搜査中であつたが新京附屬地憲兵分隊で七月二十日逮捕した何榮九が關らずも當時の犯人三名の中の一人であることが判明した、何は奉天省生れ當時四十四でアヘン密賣の手傳ひをしてゐた頃アヘン吸飲のため煙館何の許を訪れた奉天省生れ劉四海(三)及び熱河省生れ天德山(二)と知り十二月十七日午後十時十分頃相談の上前記の井上方を襲つたものである

水泳部遠泳

滿鐵運動會水泳部では六日五新三軒の兩遠泳を行つたが參加者二十餘名、元氣な姿で午前九時黑石礁の同部水泳場を出發した

善鬼惡鬼（159）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

化け物屋敷（三）

門内の呪文、門前の讀經、二つの大音聲が暗中に爭鬪して大川の水の流れもとまるかと思はれる。辨道和尚を遠卷に圍む群衆は只感に打たれて、一言のむだもいはなくなつた。

丁度讀經が第三卷を終る頃、長命寺の五つの鐘（午後八時）がこう〳〵と鳴る。

其時、和尚は、しづかに寺男を顧みて、合圖をした。そばで篝火を焚きながらつくばつてゐた寺男が心得て、挾み箱の中から、小さな梓の弓に白羽の矢を添へて渡す。

和尚は矢立をとつて、懷紙に一筆、それを矢に結びつけながら、門内を睨んだ。

今、門内の呪文は、見事、門前の讀經を沈默させ得たとでも心得た樣子で、一段と聲が高くなつてゐた。切々として糸の如く、縷々として盡きる事なき呪文の調子は凄みをさへ添へてゐる。

和尚は委細かまはず、弓に矢をつがへて、一歩すゝみ

「南無觀世音大威力、南無吉祥天女、南無阿彌陀佛」

高らかに念ずると共に、弓つるを切つて放すと、白羽の矢文は、ひようとばかり、闇を縫して、門内へ射込まれた。

門内の呪文が、かすかにつゞいて、やがて、ぱつたり聞こえなくなつた。

和尚は、門内の樣子を聞きすました上で、改めて第四卷目の經文を無頓着に前よりも高く朗かによみはじめた。が、門内からの呪文はもう聞こえなかつた。

「門の中が負けたよ」

「ざまア見ろ、ばけものが、人間に勝てるわけがねえんだ」

「えらい坊さんだな」

「あのお上人樣、これからどうなさるつもりだ」

「押つてらあな、これからおいらたちに向つて、ばけものは退散したから、我れと思はんものは門内へ入つて見ろとくらあ」

群衆は口々に勝手な事を云つた。

寺男がぬうつと立上つて、和尚の顏を見た。和尚が、しづかにうなづいた。

其時、寺男は、これからはおれの番だといふやうな氣勢を示して、のそり〳〵と門へ向つてあるいた。

「や、あの親爺、たつた一人で門へ入つてゆくぞ」

「えらい奴だな」

「可哀さうに、又黑焦げになつてあの塀の上から投げとばされるんだ」

「やれ〳〵可哀さうに」

皆が身ぶるひをして、ざわついたが、寺男は泰然として、門の扉を押した。

和尚は平然として、經文をよみつゞけた。

門の扉は押しても押しても開かなかつた。

「駒込吉祥院の什僧辨道上人御通りだ、門をあけさつしやい」

寺男が高らかに叫んで、再び扉を押した。やつぱり開かない。

「いよ〳〵開けぬな、開けぬとあればこつちにも心得がある。腕づくでもあけて見せるぞ」

卍のしるしを背中につけた印袢纏一枚、顏は饅頭笠で見えないが只一かいの下男だつた。而もよびかける聲は朗々として、和尚の讀經を壓倒するほど強いものがあつた。

持つてゐた鐵扇を腰へさすと、片手おしの力をこめて、扉の眞中を、エイと押した。ゆら〳〵ゆらと扉が動きかけた。此の勢ひでは今にも八文字にひらきさうに思はれる。

「門をこはされるのがいやならあけろ、吉祥院辨道和尚の大威力だ。素直にあけて通しさへしたら、これまでの罪はゆるしてつかはす、ぐづ〳〵まで門を閉ざすと、爲めにならぬぞ」

大叱咤の聲と共に、ぐいと押した。

その時、扉はすつとひらいて寺男は黑焦になりもせず、門内へ一歩を入れた。で、間もなく、門内から高らかに

「和尚さま、どうぞお入り下さい御案内申します」といふ。

辨道和尚、悠々として南無阿彌陀佛を稱へながら門内へ入つた。

本社特選 新棋戰（其七）

平手　先六段△寺田梅吉　六段▲山北孫三郎

【圖は五二飛迄の局面】

△寺田氏持駒　歩歩

▲山北氏持駒　歩歩歩

△三五歩　▲五五銀
△五七歩　▲三六歩
△二四歩　▲三七歩
△二三歩成　▲七五桂
△同銀　▲同歩
△同金

累計七十九手

【土居八段講評】寺田君の三五歩は作戰を誤つてゐる、寧ろ四五歩と突き捨て角筋を通す方が好い次に五七歩打は敵に三六歩打の好い手があつてよくない、五五銀、同飛、五六歩、三五飛、三六歩、三三飛、二四歩、同歩、四五歩と指して飛、角の活用を圖る處である。寺田君は敵の七五桂打に對し同銀は勢ひ八六銀と打たるゝ手が殘つて惡い、七七金と退き上は釣つてる駒の締りを圖り防戰に努むる處である。

【萩原七段解說】寺田氏の三五歩は、飛車の横利きを圖つたのであるが敵に五五銀と出られては急戰となり陣容の亂れてゐるだけに面白くなかつた、穩かに五五歩と打つて同銀、同銀、五六歩と指す方がよかつたのである。山北氏の五五銀は、五五歩と打つては四七銀と引かれて五二飛廻りの効果がないので五五銀と出て敵の三五歩を狙つたのである。寺田氏の五七歩は、五五銀では、同飛、五五歩、三五飛、三六歩の順で惡いと思つて五七歩と受けたのであらう。山北氏の三六歩は、敵が同飛なら五六銀、同歩、四七銀と打つ含み。寺田氏の二四歩は、形勢不利と見て決戰に出たのであるが、駒損をしては陣容の惡い時は一層響くから面白くなかつた。山北氏七五桂と攻勢に出る樣になつてからは有利になつた。

あすの放送

大連 JQAK 八月七日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
▲午前十一時二十分（東京より）故武藤元帥葬儀實況（日比谷公園廣場より）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニユース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
▲午後六時　ニユース
▲滿洲語講座（六時三十分）テキスト第七十九課　大連語學校講師荻原樂（テキスト御入用のお方へは差上げます）
▲講演「故武藤元帥を偲ぶ」陸軍中將高柳保太郎（以下內地中繼）
▲琵琶（七時二十分）「滿洲事變」葛生桂雨作詞、榎本芝水作曲、榎本芝水
▲浪花節「忠中の善」天光軒滿月（七時五十分大阪より）（以下大連放送局より八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK 七日

▲吹奏樂（七時）未定　新響ブラスバンド（以下大連放送局より中繼）

滿洲大博覽會開催記念

留紙幣返り咲きか
北鐵の所有權に絡んだ舊幣の効力
奉天省殘存高調査

【奉天電話】奉天省當局においては外交部よりの指令により省下各縣及び市中におけるルーブル紙幣の所有高を調査中であるが八月一日より四日までにおける市商會の調査による舊ルーブル所有高は二千八百四十二萬八千七百六十八ルーブルにして十日の締切までに五千萬を突破する見込みで十五日までに各縣の調査だけ纏めるが相當巨額に上る筈であるなほ舊ルーブル紙幣をソ滿會議に提出し北鐵の所有財產權に對しソ聯が飽までこれを主張し滿洲國が承認すれば當然北鐵の施設に關係の深い舊ルーブル紙幣の損害を承認するやうソ聯代表に提議し保證責任を得たいといふのが滿洲各商會の希望であり舊ルーブル紙幣をもつて買收するといふ意味は有してならないさ

佳木斯移民團の歸國者續出す
精選して素志を貫徹

【ハルビン特電六日發】佳木斯屯墾移民團は一年餘の經驗により家庭の事情や病氣等で留まり得ない者或は他により好き職業を發見した者等を無理に引留めておくのは他の團員に惡影響を及ぼすので脱退希望者は快よく送還し團員を精選して最も誠意ある者のみを殘す方針を採ることゝなり第一次移民から四十六名、第二次移民から十二名を六日ハルビン經由歸國させた、なほ第一次移民とゝもに來滿全力を永芳鎭移民事業に傾倒し慈父の如く親まれてゐた茨城高等國民學校長加藤寬治氏は移民團の基礎が確立したので歸國することゝなつた

北滿の人柱となる
佳木斯移民の覺悟
團長市川中佐來連談

邦農最初の移民團として內外の注目を惹いてゐる佳木斯第一次移民團の團長市川益平中佐は拓務省との打合せのため上京中のところその歸途六日午前八時着列車にて來連ヤマトホテルに投宿した、過去十箇月間の苦心を物語る無精髭を浩々生やした同中佐は力強い調子で左のごとく語る

我々の移民團 は試驗移民といはれてゐるが、夫は農業移民が可能か否かを試驗するといふやうな生溫い意味でなく今後續いて入つて來る何十萬何百萬の邦農移民の草分けとして如何にせば最も安價にかつ合理的に定着して將來發展し得るかを試驗するだけに我々は全く人柱になるつもりで必死でやつてゐる昨年十月佳木斯に着いて以來は匪賊の警備討伐の傍ら語學や農工の實習に夜に日をついだ苦心をし二月からは現地の匪賊を追ひ拂つて入植を開始し四月一日から一方に耕作に着手した、幸ひ氣候が極めて順調で今年度は早くも四百五十町歩の

作付を終り 目下除草中だがあらゆる畑作物を作つた、一方建築班を作つて總員中の約半數が藤區內の森林と石山から建築材料を取つて居り今年中には五十戸の建築をなす豫定である移民に對する政府の補助は一人當り千圓だがこれで定着するまでの一切の衣服住をやらうとするのだから容易なものでなく建築用のガラスや金具その他の極く僅かの材料を除いては一切合財自給自足の方針である、農場の大きさは縱二里横七里といふ廣大なもので四年後には一人當り十町歩の開墾地を與へて四戸を一單位とした畑作を主とする

有畜農業を 行はしめることになつて居る、團員の士氣は佳木斯に居る當時は多少動搖の色も見えたがこの廣大肥沃な土地を見て皆滿足し朝は未明に起きて一致團結してやつて居りこの意氣で押して行つたら幾多の難關はあるが成功疑ひなしと確信してゐる、ここに農場內には千古斧鉞を入れぬ大森林があり又石炭の露頭も發見されて居り水田は農場內ではむづかしさうだが少し離れたところに三百町歩の適地が得られることになつて居るからその方の心配もない家族の呼寄せは最初の計畫では四年目からになつてゐたが出來るだけ早くしたいと考へてゐる大連市民からは此程蓄音器その他の娛樂品の慰問を頂いて團員

一同感謝し てゐる、今後も精神的に色々の援助や激勵を賜りたいと思ふ

なほ同中佐は七日は關係方面を歷訪し又建築材料の購入をなした上午後四時半の列車にて北上の筈

市川中佐に『佳木斯』を聽く會
きのふ民政署に開く

佳木斯第一次移民團長市川益平中佐來連を機とする大連民政署主催の懇談會は六日午後三時より民政署會議室に開かれた參集者は市川民政署長、成田、大槻、井上各民政署課長、小川市長、田邊學務、山中商工兩關東廳課長、篠技師、石川滿鐵經濟調査會副委員長、香村農務課長、河本兵站支部長、飯島工專、奈良一中、中田商業各配屬將校、千葉豐治、勝股實十郎その他等官民數十名で市川中佐は約二時間半に亘つて移民團の過去および現狀について詳述、さらに將來の計畫を說明し、これに對し參列者より種々なる質問續出し午後六時半散會したが近來稀な盛會であつた

早くも滿洲にセメント滿腹
減產協定の必要迫る

【東京特電六日發】滿洲國の產業建設工作の進展に伴ひセメントの需要は平均年額三十萬噸と推定されるが、これに對し既に小野田の二十三萬噸、鞍山の十萬屯の生產行はれて需要を滿たすに拘らずセメントが統制品目より除かれたため新會社續出し淺野を中心とする吉林の大同二十一萬噸、矢野恒太氏を委員長とする遼陽の滿洲セメント十萬噸のほか小野田の四平街工場計畫あり、かくてこれらの年產六十萬噸以上に達すべく早くも減產協定の必要を生じ日滿統制經濟の立場よりこの無統制狀態が非難されてゐる

洋灰滿洲協會
期限後存續か

洋灰聯合會の理事會は八月上旬東京で開かれることになつたが同理事會においては新設會社に對する態度並に滿洲協會の存續問題が審議されることになつてゐる、就中滿洲協會は最近續々新設計畫を傳へられてゐる滿洲洋灰會社に關聯するので非常に注目されてゐる、殊に大連に工場を有する小野田と近く吉林郊外に新工場を計畫してゐる淺野社とがこれに對していかなる態度を持するか興味の中心點となり十一月の期限滿了後の存續か否かは全く混沌として判らないが現在までの情勢からすれば聯合會の大勢は滿洲新設會社の工場建設がいかなる結果を見るか豫測されないので同地方における販賣統制機關である滿洲協會はこの際暫定的機關として必要視されるので十一月以降も存續に決定するものとみられてゐるが果してその機能が現在のものを持續するか否かは疑問とされてゐる

水原中佐
きのふ奉天着任

【奉天電話】新任の奉天獨立守備隊長水原中佐は六日午後二時十分安奉線列車で着任した驛頭には守備隊將兵並に奉天省民多數出迎へたが水原守備隊長は非常な元氣で皆さんの御援助によつて前任者の後を大過なく勤務してゆきたいと挨拶を述べ直に日吉町の守備隊本部に向つた

八相　又インチキ博か?

投書歡迎　五十行以內　中傷さらず

(日給支給日を明示せよ)　女看守の父

◇大連市催に信頼して娘を看守に出してゐるのですが、目的は夏休みの暇つぶしでも本人の小遣ひ取でもなく、失業カード階級親子六人の明日のパン代をかせぎにやつてゐるのです。

◇毎日十錢の電車賃を費し辨當を持つて七月十七日から出てゐますが滿十五日目の卅一日迄に一錢の給料はおろか未だ給料の額さへくれません、勿論口頭でもそれらしいことは一言半句も申渡されません。

◇人を傭ふべく電車廣告までして試驗の結果採用通知や、出頭通知等は堂々だしておきながら半月働かしても未だ給料の額を言渡さないなんてこんな雇傭法は前例がないでせう、インチキ博とは云ふ方が無茶でせうか?これでもポスターの一枚一枚から大廣場の廳舍にまで堂々と「大連市催」と書いて置けるのですか、我等の大連市はそんなインチキな市ではない筈、所謂「グレート大連」ではありませんか。

◇月末に拂ふ給料がないのなら仕方がありません、せめて日給額と支給日位明示して皆に安心させて頂きたい、電車賃まで借りて通つてゐる者はすでに通ふ資力がなく止めてしまひ、又止めんとしてゐる看守の耳語の如何に大いかを聞きませんか?

◇こんな有樣では去年のインチキ博の二の舞ひとなるのではありますまいか?職券を貰ふのも考へ物だといつてゐる人もあります、協贊會の人々もどうかしつかりして下さい。

◇何れにしても直に紙上で日給支給日を明示して下さい、若し紙上で滿足な回答が得られなければ警察署にでもお願ひして聞いて頂かうと思つてゐます。

お答へ 女看守は十七日から二十四、五日までの數日に亘つて採用しましたが、この內本館別館等で本會が直接使つてゐる者もあり、各府縣その他の特設館へ振向けた者もあります、特設館の方に差向けた者の中には先方の都合で斷つて來たものも相當多數に上りますのでこれを本館又は他の特設館に振向けるなど同時に配置上亦かなり錯綜した關係が生じましたので、この錯綜したる關係を明かにし茲に特設館と種々打合等の爲形式的手續が手違ひになつたのは事實であります併し其の整理もヤツト片附いたのでこゝ一兩日で辭令を交付して給料も支拂ふ手筈になつてゐます、御疑念は一應御尤もですが、苟も市が主催してゐる以上絕對に給料の不渡等のあるべき筈のないことはよく御諒承を願ひたいと存じます、本人にも夫等事情は篤と內示して置きました(博覽會事務局)

ブラジル棉花初荷
十月上旬神戸に陸揚げ

【大阪六日發國通】ブラジルサントス發五日大阪商船着電によればブラジル棉花の初荷六十六俵は八月十三日リオデヂヤネイロ發のアリゾナ丸に積荷し十月七日神戸に陸揚げされる事になつた

日本新聞協會一行
奉天で各方面歷訪

【奉天電話】日本新聞協會の一行百二十五名は豫定より一時間遅れて六日午後二時特別列車で奉天着鎌田驛長、下津鐵路總局代表、栗野地方事務所長、庵谷商議會頭、中皆川町內會長、蜂谷總領事、中野總領事代理、立川署長、金井廳長、袁市長、協和會其他奉每、奉天、奉滿、盛京の各社代表に大朝、大每、電通、聯合の各支局通信員に滿通、電通、滿洲國通信、大連滿日の兩支社その他在奉各新聞通信社等日滿官民多數の歡迎を受け一行は豫定の如く奉天神社から忠靈塔に參拜し英靈を慰めたが一行の代表は何れも總領事館に蜂谷總領事を省公署に金井廳長市政公署に袁市長奉天署に立川署長商議に庵谷會頭鐵路總局及び日滿各官衙公所を歷訪し來滿に對し多大の觀迎を受けたるを謝し奉天省管下の日滿關係その他財政經濟方面の事情を聽取し意見の交換を行ひ同夜割當てられた旅館に一夜の夢を結んだが七日は市中を見學午後一時からヤマトホテルにおける日滿官民奉天記者協會主催の懇親宴に臨む當日の驛頭は全日本の言論界を網羅した代表の口と筆の人ばかりで歡喜を極めた

人事

▲高橋光雄氏(新京市長秘書)　六日入港たこま丸にて來連

▲二見作平氏(靖安軍軍需官)　同上

▲土井靜雄氏(旅順工大助教授)　同上

▲山田悌一氏(滿洲鑛山學團總務)　來連挨拶のため各方面歷訪

▲今井和佐久氏　同上

▲岡村一郎氏(奉天省公署總務長)　六日午後七時五十分着列車で來連遼東ホテルへ

▲渡邊正作氏(滿洲國參議府秘書官)　同上

大觀

宋子文が歐米のあちこちでチヤホヤされるのは大華客の番頭樣だからだ▲放送ほどの事はないかも知れぬが、兎も角も、金を借りて貰ふのも、武器を買つて貰ふのも、諸國にとりては大助かりなのだ▲おまけにそれを縁に、政治的努力を扶植しようといふ、その上、聊か煙つたい日本の勢力を抑へようといふ▲張學良も、歐洲では男振をあげ、宋子文同樣にチヤホヤされる、矢張り大買物をしてほしさから▲イタリヤは大に張を歡待して、廿幾臺かの飛行機を賣り付けたさが、支那に喰ひ入らんとする中に、不思議にもフランスだけが餘り深入りしない▲少數の飛行機と機關銃とを賣り込んだのみだといふ▲そのフランスが、滿洲國に多額の投資を考慮してゐる、偶然か、心ありての事か▲尤もフランスには、支那通がある、歐洲に公使だの全權だのと大きな顏して來てゐる者も、實は相比周して民血を搾る閥黨の代表に過ぎぬことを知り抜く▲又南京政府の地盤は、僅かに江蘇、浙江、江西の三省に過ぎぬこともスツパ拔く▲斯樣な亂相究明の結果が、上の如くに顯はれるものかも知れない▲尤も投資でなく、投機の爲めなら、ゴタ／＼として秩序のない方が却てよいのだ。

東本計畫の報恩塔
建設準備着手

六年振りに漸く許可となつた東本願寺旅順布敎所の計畫にかゝる白玉山中腹に建設する報恩塔は滿洲信徒及びその他の關係者が會合し協議をした結果陣容を整備して全滿及び內地にまでも手を延ばし多數篤志者の寄附を以て建設する事になり、まづこれが委員長として米岡旅順市長を推し、近く委員、役員の總會を開催し規約その他を制定して、實行の第一歩に移る事になつた

侵略定義協約の性能如何
(下)　東京にて　一記者

然らばこの協約は如何なる性能を有するか。これはソ聯邦は既にバルチック沿海諸國、ポーランド、フランス、トルコ、ドイツ、アフガンその他と締結した不侵略條約と略同樣の意義を有するもので、他の第三國に對し何等かの積極的抵抗的意味を有するものではない然しこの協約に參加せる國々はそれ／＼の間に於て安全保障を獲得した譯である。なかんづくソウエート聯邦はバルチックより東南ヨーロッパを經て中東に至る長い國境線の平和を確保する可能を得たことになる。この國境線中ポーランドやルーマニアと境を接する白ロシアやウクライナは今後國境紛爭の可能を豫想された所であるが今回の協約によりかゝる可能を撲滅することが出來たわけである。

×　×

次にバルチック沿岸諸國及び東歐諸國にとりこの協約の有する意義は大なるものがある。殊に東歐諸國にとりてはその意義重大である。これ等ヴエルサイユ條約體系を生みの母とする新興諸國はいまドイツ、オーストリー、ハンガリー、イタリーの國境改訂欲求に多大の恐怖を感じてゐる。この恐怖に困りポーランド、チエッコ・スロヴアキア、ルーマニアは殆ど恐怖の如く侵略定義條約を歡迎したのである。蓋しこの協約は一方にソウエート聯邦との平和を保障すると共に他方には前記國境改訂要求の諸國を間接に警戒する手段ともなるからである。ドイツに於てはこの協約を東方(東歐の意味)條約と名づけてゐるが、これはこの協約の性能と意義を最も明白に評價した名稱である。

何はこの協約締結と關聯して特記すべきことはトルコとソウエート聯邦の關係である。この協約實現に最も力瘤を入れ多大の援助をなしたのはトルコである。この協約が侵略定義案として本年二月ジユネーヴ軍縮會議安全保障委員會にソウエート代表リトヴイノフにより提案されて以來、最初にこれを支持したのはトルコとキユーバであり、今回これを條約化するに當り積極的な助力を示したのはトルコ外相テフイック・リユシト・ベイである。

蘇土間には既に不侵略條約があるが、本年三月には一九二八年八月六日附國境紛爭調整方法に關する蘇土條約を延長する議定書の調印あり、越えて四月にはトルコ政府代表のソ聯訪問を機とし昨年ソ聯邦がトルコ工業建設のためトルコ政府に提供せる八百萬ドル、クレヂツト實現と關聯して特にソ聯重工業人民委員部にトルコ・ストロイなる企業を設置してトルコに國營紡績綜合工場を建設するとさへなりたるなど、蘇土兩國の關係は益々緊密化しつゝある。この事實はイタリーとユーゴースラヴィアの關係が尖銳化し、ドイツの東南ヨーロッパ進出が積極化せんとして再びバルカンがヨーロッパ最大の危險地帶と化しつゝある際、注目に値するものである。蓋しトルコこそはヨーロッパとアジアを繋ぐ最重要の通路であり、黑海とエーゲ海を連ねる兩峽を扼する國であるからである。

×　×

最後に看過することの出來ぬことはこの侵略定義協約にフインランドが參加し、更にフランス外相ボンクールがこれに參加する用意あることを聲明したことである。フランスはジユネーヴにおいて、最初は侵略定義案に反對したが、途中からこの定義がその重要スローガンたる安全保障要求の前提たることを知るに及び熱心にこれを支持し、果はドイツやイギリスを向ふに廻して、この案の貫徹に全力を傾注したものであるから、今日侵略定義協約に參加するとも敢て異とするに足りないが、フランスの參加によつてこの協約の影響半徑が擴大されることはこれを認めなければならぬ。

孰れにせよ、侵略定義協約はヨーロッパの國境不安に對して構築された一の防塞である。この防塞がいま決河の勢ひを溜めてゐる東歐の情勢を果して緩和し得るか否かは時のみの知る問題と言はねばならぬ(完)

質屋業中銀より獨立
大興有限公司設立
奉天に本社を置く

【奉天電話】滿洲中央銀行所管の實業局において經營中であつた質屋製油釀造雜貨賣買代理業は今回中央銀行より切り離し資本金國幣六百萬元の株式會社大興有限公司によつて經營されることになり同公司は奉天に本社を置き新京、吉林、ハルビン、チチハルの各地に支店を設け各地主要都市六十五ケ所に營業店を設置して質屋財產管理代理業公、社債有價證券に對する金融並にこれに附帶する各種事業に着手しつゝあるが同社の直營質屋は五十五ケ所市場四ケ所麥酒會社一ケ所製油會社一ケ所で今後の金融關係については中央銀行より補助を受ける由

滿日各地版

今次の匪賊討伐に、大部隊は殆ど解消
赫々たる武勲の奉天省警察隊
本郷指導官五日歸奉

【奉天】今次の東邊道匪賊討伐に日滿兩軍の指揮下にあつて赫々たる武勲を現した奉天省警察隊は討伐參加以來二十五日各地に轉戰すること數回大部隊の匪賊團を殲滅しつゝ炎熱と降雨と鬪ひながら涙ぐましく活躍をなしてゐるが同隊指導官本郷勳氏はその状況報告と連絡のため五日朝現地から歸奉警察隊の活躍振りについて語る

本隊は保於枝隊の指揮下にあつて海龍出發以來東豐、伊通、磐石と東邊道一帶から吉林省內まで進み今日までの全行軍は六百里に達してゐる、東邊道方面の操作は順調に進み高粱も穗を出しかけてゐるが吉林省方面は全然操作物も出來ず畑は荒れたまゝで昨年の高粱が未だ刈り取らずに殘つて居り匪賊のため家屋も燒き拂はれ僅かに殘つてゐる者は老人ばかりで誠に悲慘なものである、今度の討伐で一番困つたのは降雨で全日數の半分は雨でこの雨のため食糧運搬の馬車は動かず河を渡るにも河の中を馬に泳がせて漸く渡るやうな狀態で食糧中の一番大事な鹽が雨のため解けてしまひ一週間も無かつた時は閉口した水は勿論惡く流石の滿洲人も東邊道の水だけは呑まないがそれでも赤痢患者が續出して本隊だけで既に三十名からある馬賊團はこの討伐に現在では殆んど大部隊は解消し分散してしまひ連行してゐる人質も討伐で常に追ひ散らされるのと住民の支拂ひ能力がなきため身代金も非常に低下し人質一人につき三圓から五圓煙草十個位で取引されてゐる、なほ昨年は唐聚伍一派鄧鐵梅の如き一萬內外の集團馬賊もゐたが本年は五、六百を最高としてゐたがこれ等も殆んど現在では解消されてゐる

故武藤元帥追悼會

【鞍山】來る七日東京において執行せられる前關東軍司令官元帥武藤信義男爵國葬當日鞍山においても追悼會を執行することになつた、四日午後一時より軍隊方面並に時局委員幹事會を開催して種々協議する所があつた

昨年に較べて密輸犯激增
寶石類が斷然多い

【新義州】殖える滿洲旅行者に比例して密輸出入檢擧も激增してゐる本年一月から七月二十日までの檢擧件數は一千二百件に達し昨年同期より五百三十四件の增加である、滿洲から朝鮮、內地へ歸る旅客の密輸は一時全盛を極めた煙草がグーツと減つて本年は寶石が最も多いと

奉天全省の地方長官會議
本月中に開催されん

【奉天】縣長の大更迭により奉天省五十八縣の縣治刷新を行ひ日滿兩軍の匪賊大討伐後の地方行政を改革を計るため本月中に全省地方長官會議を開催することになり目下省公署より各縣長に對し附議事項の意見書を提出せしめつゝあるが永尾公署總務科長は語る

滿洲國において奉天省が完全に治安が保持され地方行政を行ふことができれば吉林、黑龍その他の各省は自然に平靜となるのがこれまでの慣例であり地方の縣政運用についてはこの意味で努力してゐる新規事業もせねばならぬものは多々あり國道の開設と共に縣道の改修或は修築等に力を注ぎ道路網の完成により產業文化の普遍化を企圖したが匪賊の跋扈が甚しく新に造つた橋梁を燒拂ふとか妨害を與へる事故が多く地方の匪賊が或る程度まで一掃されぬ限り新規事業の着手は問題とならない現に縣豫算のうち匪賊討伐と警察費が四割乃至五割を占めてゐる狀況では他の事業に手は出せない

滿取市況閑散

【奉天】最近の滿取市況は內地株式の一進一退に伴ひ夏枯れ期に入つた觀がある五日の市況は延取引三百六十株長期八十株の出來高にて閑散である

撫順の犯罪檢擧成績

【撫順】撫順署七月中の犯罪檢擧成績は發生五十五件に對し管內四十一件管外八件計四十九件犯罪別に示せば（括弧內檢擧數）△阿片煙二（二）△過失傷害一（一）△窃盜三七（三〇）△詐欺恐喝五（五）△橫領一〇（一〇）△其他諸規則違反五（五）△被害總額二、〇五三圓

小包郵便物の朝鮮遞送復舊

【安東】內地から安東着小包郵便は多年朝鮮鐵道經由で來てゐたのを鮮鐵の郵便車收容能力の都合で本年四月四日から海路大連經由に遞送路を變更されたので大阪、安東間四日で來たものが八日以上を要し一般市民は勿論商人の蒙る苦痛甚だしく安東商議は再三關東廳遞信局に鮮鐵遞送復舊を請願しつゝあつたが四日より愈々朝鮮經由遞送されることになつた

勞銀の國幣拂に兩替店恐慌
撫順で倒產者續出

【撫順】當地兩替業三十五店は從來主として炭礦苦力を顧客として營業し來つたが本年四月以降炭礦當局では全員三萬の苦力に對する勞銀一ケ月百四十萬圓を從來の小洋銀建拂より國幣拂に改め支給して來つたゝめ兩替の必要なく俄然兩替店の大恐慌となり既に十數店の倒產を見てゐるが目下の狀態では結局兩替店の全滅となるであらう

通譯に密偵に勇敢な働き
北滿に咲く大和撫子
呼蘭で聞いた美談

【鞍山】滿蒙開發のヒロイン勇敢にも單身北滿の未開地に入り大豪農となつた大和撫子長崎縣生れの臼井みつ子さん鞍山驛石神助役が呼蘭から還した未だ世に出ぬ軍國美談がある

呼蘭驛に守備して居る第〇〇團〇〇團第〇〇第〇隊に綺麗な支那服を纏ふた一人の女性が居る、勿論軍隊と起居行動を共にしてゐるのだ着くと同時に大體の樣子を兵隊さん達に聞いて居たが、小生或る日守備隊長に刺を通じ靜かに彼の女性の半生史を聞く、時餘に渡り寄しき運命の歷史を物語つて呉れたが大體次の樣なものである、誠に勇敢であり淚なくては聞かれぬ滿蒙開發の先驅者ヒロインである彼女の原籍は長崎縣高來郡千岩村字中町臼井ミツ子（三二）今より十二年前大正十年故郷を後にして大連に上陸、奉天を經て洮南よりチチハル現在の海克線呼海線を步いて呼海沿線四方臺に落着き四方臺に十年の星霜を農業を營んで滿洲人と居住して居つた者である、勿論十年前の事であるから馬車に乘つたり或は步いたりして目的地に來たとの話である、昔のことであるから此の附近には殆ど日本人も居らなければ日本人が全く日本人の影すら見ることの出來ない北滿の土地に十年の星霜を辛苦農業にいそしみ現在は家屋二十間地五十段、苦力二百人使用の大豪農である附近の村落を始め此の邊一帶の滿洲人が彼女に逢ふと恰も大官の前に出た如く彼女に敬意を表したさうである、日支事件起るを聞くや流石は大和の撫子である何時しか北滿の天地も風雲急を告げ日本軍來るとの報を聞き馬占山の爲に散々砲擊を受け辛うじて命を保つてゐる所を〇〇隊長の爲に救はれたとの事である、君國に奉公を盡すは此の時であると女乍らに斷然自分の家を滿洲人に托し目下通譯を務めてゐる、馬占山討伐の當時は軍馬にまたがり或は駱駝に打乘つて通譯に或ひは密偵に拔群の功績を現したとの事である、現在も毎日の如く支那服を身につけ部落に入り匪賊の情報を探り軍隊の行動をして大いに助けてゐる支那語は斷然巧みである滿洲人と何等かはる所はない、彼女の將來について尋ねて見たが日本軍隊の居る間は通譯をして身を君國の爲に捧げるさうである、將來四方臺村に行つて以前と同じく農業にいそしむと云つてゐる

四日拂曉を期して總攻擊を開始
三角地帶匪全滅近し

【安東】三角地帶の匪首李春潤、李子榮、劉景文、海蛟等の率ゆる匪團は依然山陰に據つて頑强にわが討伐隊に抵抗してゐるが三日夕刻における賊情は正藍旗堡子に司令部を置き龍王廟西方大洋河右岸紅旗溝とその北方に劉景文匪約五百、少南山、馬家堡子、臥虎山附近の高地に李子榮匪約五百、正藍旗堡子、三家子、蒙古宮子一帶に李春潤匪の約四百、鄧鐵梅匪は大洋河左岸地區を上流より南下しつゝあり敵匪の陣地は立射散兵壕を擴大し少くも數ケ月前から準備を進めてゐたものらしい、とのことである、わが龍王廟〇隊を始め大村赤城、杉山、高石各〇隊はこれ等匪團を完全に包圍し四日拂曉を期して三方より總攻擊を開始し着々包圍線を縮めて殲滅的猛攻を加へつゝある

東陵附近に小匪賊が橫行
警務局取締に腐心

【奉天】東陵附近は最近小匪賊の橫行により瀋陽縣警務局に於いては取締りに腐心して居るが同地は神域を中心に廣大な密林地帶がありて匪賊がこれに潛入し討伐に困難を來すので神域の尊嚴を傷けない程度に於いて松樹林中に叢生せる雜木を切り拂つて賊の潛入を防止すべしとの意見が擡頭しつゝある

海寬匪に肉薄
各地自衛團行動開始

【鞍山】海寬匪は海城裏遼河畔朝陽に滯在し暴虐の限りを盡して居たが三日夕刻より移動を開始し目下海城縣第八區高射子村にありて住民の慘殺掠奪放火等凡ゆる惡事の限りを盡して居るが炎天下に火焰々として住民は阿鼻叫喚の修羅場に立騷いで居るとの事である之等の情報を得た鞍山守備隊にては四日午前七時〇本部隊の〇〇名をトラックにより急遽出動せしめ[illegible]家に到り同地警備の校倉部隊海城縣第八區遼陽縣第八區の自衛團は塚本中尉の指揮下に入り高射子に向つて攻擊前進し匪團に肉薄すべく行動を開始した

借金を苦に自殺を企つ

【奉天】市內春日町加納理髮店職人滿原和夫（[illegible]）假名は去る三日夜消毒用の昇汞水を嚥下し橋立町東理髮店に走り込んだまゝ昏倒したので同理髮店でも吃驚し最寄醫院へ[illegible]および胃の洗滌を行つたが仲々重態である原因について聞く處によれば彼は平壤において理髮店を開業中失敗し本年三月來奉したが借金に苦しめられて悲觀し毒藥自殺を企てたものでまだ獨身である

夫婦喧嘩の末阿片を嚥下

【奉天】既報市內橋立町二番地無職劉成（[illegible]）の妻張氏が四日午後四時頃阿片を嚥下し苦悶中を家人が發見して大騷ぎとなり直に永井醫院に擔ぎこみ應急手當の結果生命は取止めたが張氏は劉成と今より十六年前結婚しその後二年して別れ張氏は關內の石河口橋立町に居住してゐた、石河の田舍でわびしい生活をしてゐた張氏は夫を思ふ情もだしがたく本年六月來奉したもの、纏む夫には自分より若くて美しい桂氏（一九）と稱する女ありとても添はれぬと諦めて石河に歸ることゝなつてゐた、しかし歸つても生甲斐のない張氏は悶々として日を送つてゐるうち張氏は旅費のことから劉成と喧嘩をなして全く悲觀し家人の隙を見て阿片を多量に嚥下しこの始末となつたことが判明した

滿博觀光團
新義州出發

【安東】安東の大連滿博觀光團は定員五十名の半數にも達しなかつたに反し新義州は夙に百名を突破し遂に百四十名に達する盛況で一行は五日午後零時十五分發安東驛員附添ひ大連に向つた

瓦房店初年兵初陣

【瓦房店】瓦房店〇〇隊初年兵は岩田大隊長の第一期檢閱を終り戰線に立つて一人前の軍人の働きが出來るまでに訓練を受けたが突如出動命令が下つて四日午前十時四十分發にて久保中尉以下〇〇〇名鳳凰城方面に向つて出發した、驛頭には守備隊警察在鄉軍人青年訓練小學校生徒各團體日の丸國旗を打ち振り熱情溢るゝ萬歲の聲に送られて出發した

第一回水泳大會
四十三對四十一で體協勝つ
五日旅順運動場で

【旅順】關東廳調查課、體育研究所對抗第一回水泳大會は五日午後二時半より旅順運動場プールに於て擧行、四十三對四十一の接戰で體協の勝となつた、當日の記錄左の如し、尙體協では中旬頃全關東廳との對抗競技をやる豫定で猛練習を續けてゐる

▲五十米自由型（得點體研11調10）
一着 宮畑（體研）二七秒四
二着 石川（調查）
三着 上倉（體研）
四着 靑木（調查）
五着 井上（調查）
六着 三澤（體研）

▲五十米背泳（得點體9調12）
一着 宮畑（體研）四〇秒九
二着 村山（調查）
三着 井上（調查）
四着 齊木（調查）
五着 宮本（體研）
六着 山本（體研）

▲百米自由型（得點體12調9）
一着 宮畑（體研）一分二一秒六
二着 上倉（體研）
三着 靑木（調查）
四着 安永（調查）
五着 井上（調查）
六着 宮本（體研）

▲百米平泳（得點體研11調7）
一着 宮畑（體研）一分一三秒
二着 上倉（體研）
三着 村上（調查）
四着 今野（調查）失格
五着 安永（體研）失格
六着 八木（體研）

▲二百米リレー（得點體0調3）
一着 調查課チーム（靑木、石川、井上、村山）二分一八秒八
二着 體研チーム

かくして四十三點對四十一點の接戰で體協の勝となつた

州外對州內庭球大會
六日撫順で

【撫順】州外對州內庭球大會は六日午前九時から撫順永安臺體協コートにおいて開催さるゝが、本大會には州內外より各十一組の全滿的選手出場妙技を競ふことゝて定めて盛況を呈するであらう

埼玉縣劍士團來撫

【撫順】高野範士以下三十餘名の埼玉劍士團は四日午後零時五十分着列車で來撫道場及び撫順署安齋教師等の案內にて古城子露天掘其他を見學し午後四時より撫順道場に於て在撫劍士と稽古を行ひ同夜九時十五分離撫した

武道試合豫選會

【鞍山】帝國在鄉軍人會鞍山支部にては來る九月十七日（鞍山守備隊創立記念日）に忠魂碑前に於て支部下各分會の武道試合を催すが鞍山分會では當日出場選手の豫選會を致すべく八月十日午後四時より鞍山小學校々庭（雨天又は夜間に及ぶ時は講堂）に於て擧行すると尙鞍山出場選手は銃劍術十四名劍道六名であると

拳銃强盜現はる

【奉天】四日午後十時三十分頃工業區一馬路において對子陽（二〇）なる者が拳銃所持の怪漢に襲はれ所持金六十七元を强奪されたので目下犯人嚴探中である

金に窮して辻强盜狂言

【奉天】既報四日午後四時ごろ千代田通三十五番地王子玉（[illegible]）その弟と稱する王子嶺（[illegible]）の兩名が安通派出所に飛びこみ只今千代田公園給水塔附近で遊んでゐると突然二名の鮮人が來て脅迫し王子嶺の所持してゐた金腕輪二百圓を强奪し鐵條網の柵を越えて逃走したと屆出たので奉天署から永松警部補等が現場に赴き取調べをなすとその申立てに曖昧な點あり更に本署に連行嚴重取調べの結果この兩名は姉弟でもなく阿片の金に窮したもの王子嶺は金腕輪を擔保に二圓出したもので夫への申譯として所もあらうに白晝千代田公園內で辻强盜のためこの腕輪を强奪されたと虛僞の屆をなした事が判明した、金腕輪は借受け先で發見したがその眞價は十圓のもので奉天署では王子嶺に嚴重戒告をなし放還した

西海口の密輸防止策

【奉天】錦州西方西海口には六月一日海關を設置し事務を開始したが小凌河々口の東海口にも民船の出入多く脫稅行爲をなす者漸次增加しつゝあるので之が防止のため八月一日より同地稅捐局をして海關事務を取扱はしめる事となつた

憲兵補の着任

【營口】營口憲兵分隊に今回憲兵補の配屬を受け二日着任を見た、之れは本年五月來審順において教習を受けた憲兵補制度の第一回修了者の李畯鎬で直に勤務に就いた

小坂氏來奉

【奉天】三日民政部で開催された治外法權撤廢に伴ふ警察制度改正協議會に出席した小坂黑龍江省警務科長は五日來奉したが即日歸江した

林漢龍氏嚴父

【奉天】奉天鮮人居留民會副會長林漢龍氏嚴父は五日朝永眠した葬儀は追而決定の筈である

旅順放送

▲沸騰しつゝある旅順の少年夜角力第二日目は前夜に倍せる大人氣にて觀衆の數は十重二十重の盛況振りを示した、初日以來の賞品寄贈者は一金十圓石井本一氏、一金十圓竹中市會議員、一金三圓奴壽し一飛行機十臺、飛行船五臺黑岩玩具店、一金十圓聖德會、一腕時計十の實三十袋東京堂、一[illegible]一個田中床、一萬年毛筆二打櫻井時計店

▲尙少年夜相撲二日目の出場者は百〇九名にて三、五人拔き優勝者は 一年生（兒玉、小森）二年生（高森、沖重）三年生（兒玉、岩永）四年生（平野、船津、矢永）五年生（高森、木村）六年生（佐藤、高田、永尾）

▲博覽會觀客に對し豫て市役所より交涉中であつたバス賃金割引に關しては愈々五日より博覽會終了日迄乃木町滿電營業所より當日限り通用として往復一圓六十錢、小供半額とする事になつた

飈風圈內（68）

畑耕一作　山田喜作畫

白い映像（一）

「えッ？天岸さん？」

折が折だけに、夫人は椅子から立ちあがつた。

「あの、學生さんの天岸さまで」

「あゝ、乙彥さんなの」

「應接間へお通しして置きましたが」

「亞耶さんはゐないの。亞耶さんが會へばいゝ」

「是非、夫人さまにお話いたしたいことがあるつて仰有います」

「わたしに？……」夫人は考へたが「じやあ、こゝへお通し」

「はい」

女中は云つた。

すぐ入れちがつて、叩扉があつた。

「どうぞ」

ドアを開けて、制服姿の乙彥が入つて來た。ひどく蒼ざめた顏色だつた。髮も額に亂れてゐた。

「おいでなさい。しばらくね。一人で？」

「え……」

「おかけなさい」

――が、乙彥は立つたまゝだつた。

「え……」

「おかけなさい」

「どうしたの？おかけなさい」

「夫人さん。是非聞いて頂きたいお話があつて、參つたのでございますが」

元來もの靜かな、謙虛な乙彥なのであるが、いつもとちがつて、はげしい興奮に驅られてゐる樣が見える。

「なんだか改まつたやうね。どんなお話？まあ、とにかくおかけなさい」

「夫人さんは、輕井澤で、兄にお會ひなすつたのでございましたね？」

「え、會ひました。それは乙彥さんにも手紙で知らせたでせう？そして、兄さんもおいでだから、あなたも遊びにいらつしやいつて、お誘ひしたでせう？」と、夫人は輕くまたゝいて「お話つて、どんなこと？」

「夫人さん、その時の兄に、なにか變つたものを御覽なさりはしませんでしたか？」

「變つたもの？さう……ね……」

夫人は、やゝ躊躇した。

「きつと夫人さんは、兄に、變つたなにかを御覽なすつたらうと思ふのです」

「變つたなにかつて、それはどんな意味？」

「夫人さん、あなたはなにもかも知つてゐらつしやる筈です」

「兄さんが輕井澤に滯在なすつたのはたつた二日間です。そしてわたしがお會ひしたのは、ほんの一時間足らずです。だから[illegible]つたことゝいつて別に……」

夫人は、むしろ乙彥の言葉を[illegible]かうとした。

「夫人さん、兄は或る婦人を伴れてゐましたでせう？」

「え……さう。綺麗な方[illegible]。小宮織江つて方だつたわ。その方と御交際願はうと思つて、お尋ねしたら、大變皮肉をいはれたのよ。あの女の方は、兄さんの奧さま」

「僕、會つたこともないのです。小宮織江つて名は知つてゐましたが、知つてゐるだけで、どんな女性だか顏も見たことはありません。兄の妻なんて、そんなことのある筈はありません。妻ならば、姉さんとして兄は僕に紹介してくれなければならんのです。――夫人さん。僕はその婦人についてお訊きしてゐるのぢやありません。それよりも、ほかに、兄の身の上の、なにか變つたところを御覽なさりはしませんか」

乙彥は息を切つた。

柳壇

水着

水着なく海女そのまゝ潛る尻　連山關　阿佐志露
色褪せた水着クロールやつて退け
海水着透して腰の曲線美　大連　吉原井砂緒
出勤の鞄水着のあるふくれ
波音へ水着をたゝむ手を休め
高石は水着のまゝで世に知られ
浴場の水着一人へ暮れかゝり　鹿兒島　安樂春雄
年增とも思へぬ派手な海水着
水着だけ着てうろつく泳げぬ娘　范家屯　樋口古流
大廉賣水着いさゝか赤くなり　大連　杉本文雄
午睡にも水着姿が夢に浮き
飾り窓水着泳いだ型で吊り　旅順　金子みどり
水着には奧樣ほどの型でない　大連　桃陵規矩雄
男性を魅する水着の肉體美　周水子　村上三重坊
母親は娘の水着氣に入らず
新しい水着がぬれて飛び上り　大石橋　常見夢想坊
ウインドの水着は海へ誘惑し　大連　上河邊槃浪
泳ぐには餘り派手な海水着　旅順　森東岳坊
噴水もあつて水着は無駄になり
大海さきめてたらひに子の水着
水着きて姿自慢のやうに立ち
海水着スタイル丈は選手並
雪の肌水着に代へる美しさ　山海關　上倉都一
通信海さう〲水着買はせられ
脫衣場乳房押へて出る白さ

滿日柳壇課題

◇題 「子供の國」「ノータイ」「行水」
◇締 八月二十日着（各題別紙）
◇句 各題五句限（住所氏名明記）
◇賞 佳吟薄賞を呈す
◇宛 本社編輯局川柳係

滿日俳壇募集規定

次回課題「炎天」「書寢」「蟻」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切八月十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲政界往來（八月號）本號は創刊第四周年特別號として發刊されたもの「前田米藏氏に政友會の新政策を聞く會」と「宇垣總督に物を訊く會」の座談會があり、人物評は民政黨の中樞で隱忍自重の人川崎卓吉氏論文も多く、中でも和戰を決する次の太平洋會議（石丸藤太）無產階級指導理論の問題（近藤榮藏）歐米に於ける侵略國問題（松原一雄）時節向き、都下知名の漫畫家の見た「銷夏風景」と「夏の夜がたり」十數篇は銷夏讀物として涼しく讀まれ宗教家の言に、山室軍平、岡田宣法氏の寄稿がある、讀物滿載と言ふ特別號にふさはしい編輯振りを如才なく發揮し、附錄には政海時事を輯錄した往來新聞と本號記念のため特に現代諸名士多數の署名錄がある（價三十五錢、東京市芝區琴平町虎の門會館政界往來發行）

▲短歌研究（八月號）我等の渴望してゐた現代歌人の批評號が出た、卷頭言は批評について」と題し批評するコツを羅列、批評の諸形態（谷川徹三）以下三氏の隨感、想を前書きとして愈々現代歌人の批評へ入る、長谷川如是閑氏の「與謝野夫妻をかく見る」をトップに土屋、松村、尾山、白井、牛田、宇都野、岡山、依田の諸精銳が大馬力をかけての批評、現代結社中堅歌人評、現代女流歌人評等相次いで縱橫に敬虔の念を以て單刀直入眞髓に徹す、中間に短歌作品を織り込み北原白秋氏の力詠四十三首をはじめとし現代一流歌人相競うて傑作を發表（價七十錢東京市芝區新橋七丁目十二番地改造社發行）

▲新天地（八月號）八月一日濟通丸で來連したアプトン・クロース氏は排日旅行團長であるが滿洲國外交部では氏の入國を拒絕するものと見られ、兩者間に一波瀾起きさうであつた注意人物であるが「太平洋戰の後に來るもの」は氏の論文で時節柄一讀に價する、新蒙古問題の發生（ラッチモアー）滿洲青年と就職運動（貝瀨謹吾）滿洲第二世の長短（丸山英一）太平洋會議の展望等重要讀物時潮批判、論叢隨筆創作各三、四篇蒐輯されてなり、夏枯れの例を破り相當內容の充實した出來榮えである（價三十錢、大連市桃源臺一七〇番地、新天地社發行）

▲東邦經濟（八月號）國民より眞劍味に[illegible]を卷頭に、金詰け座談會、インフレ景氣は何處に來た、增稅の財源を何處に求む可きか、大日本麥酒鑛泉合併の裏面に絡まる眞相等の特筆すべき記事を中心に、隨想隨筆、投資相談、金融の檢討、漫畫漫文多數を揭げ經濟界の多岐に亘り檢討、批判を各種の方法で試みてなる（價三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ三、大阪ビル東邦經濟社發行）

▲石楠（八月號）價五十錢、東京市中野區西町四〇番地石楠社發行

▲戰友（八月號）價十錢、東京市牛込區原町三丁目八番地、帝國在鄉軍人會本部發行

▲大乘（八月號）價四十五錢、大阪市東區本町四丁目津村別院內大乘社發行

▲土上（八月號）價三十錢、東京市牛込區若松町八二番地國民吟社上土發行所發行

童話 お月見の晩

大塚正明

（――「月夜の白鳩」は、其の後何を見たでせうか――？）

「太ちゃんのお鼻は團子鼻」

太ちゃんと向ひ合つてゐる邦ちゃんは、お兄さんの鉛筆で、太ちゃんの鼻の先を輕く叩きました。

「カンカラカンノカン」

太ちゃんは濟まし込んで、すぐに早口にそう言ひました。

「太ちゃんのお目目は鈍栗目」

「カンカラカンノカン」

「太ちゃん蛸々蛸頭」

「カンカラカンノカン」

俊ちゃんのお部屋です、太ちゃんと邦ちゃんは笑ひたいのを耐へて顔を眞赤にしてやつてゐましたが、二人の周りを圍んでゐた俊ちゃんやお友達の方がとう／＼吹出してしまひました、先に笑つた方が負けになるのです、――片足相撲や羅漢廻しや、破れるやうな騒ぎの最中でした――俊ちゃんが急に立上つて「みんな止めろ！」と手をあげました。

「さあ、いよ／＼今度は最後の夜討に出かけるのだ」

「合點だ！」とばかり皆の者が一度に立上りました。

夜討？何をするのでせう？

月の光に照らされて、幾つもの小さい影が散々にかけて行きます　影は二人づゝ仲よく組んで、手に手に釘のついた竹や篠の棒を持つてゐます、――俊ちゃんは弟の邦ちゃんを連れて出かけました。

――白鳩は、お庭の松の枝から音もなく俊ちゃん等の後を追ふのでした。

× × ×

東の國の田舎では、お月見の晩になると、村の男の子供達は月の光に小さい影を亂して家々のお供へ物を突いて歩くのです「月」と「突」――といふ言葉を一緒にしたからでせうか、昔からありましたが、今でも突いて歩く者があります、……俊ちゃんと邦ちゃんの影が、竹垣のある小さい藁屋根の軒下に現れました、その家の縁側には、机の上に薄が瓶に差してのせてあり、ほんの少しのお供へ物があるだけでしたが、唯その机の側に綺麗な鳥籠があつて、その中に小鳥がちよつ／＼と動いてゐました、お月様の光があんまりいゝので小鳥も眠れないとみえます。

こつそりと縁側に近寄つた俊ちゃんは何と思つたのかその鳥籠の口を竹棒の先でそつと開けて「しつ」と小聲で追出しました。

飛出した小鳥は竹垣の上に止まると、首をまげて何かを探すやうな目付で俊ちゃんの方を見てゐましたが、間もなく美しいお空のどこかへ飛んで行つたやうでした、俊ちゃんがお供へ物を突かうとしました時お空のどこかで小鳥の鳴き聲がしました、俊ちゃんはハッとして突くのを止めてお空を見上げました、邦ちゃんも見上げました……「兄ちゃん歸らうよ、何だか僕さむしくなつた……」邦ちゃんが低い聲で言ひますと俊ちゃんは輕くうなづいて其のまゝ外へ出てしまひました、そうして次の家を覗きました、どこの家でも人々は縁側へ出て涼んでゐたり、お座敷へ集まつてゐたりして、どうしてもうまく突けません、ある家では見つかつて大聲にどなられました、ある家では先に突いた者があつたので又來たらばと待構へてゐる所へ知らずに行つてひどい目に會ひました、又ある家ではお障子の孔からうまく突くは突いたがあはてたので突いた物を障子の向ふへ落してしまひ、びつくりして逃げ出したり、

どうしても突くことが出來ません。「兄ちゃん、もうよさうよ、こんな事――ねえ、人の家の物を突くなんて――厭だよ僕……。欲しいんなら自分の家のをお母さんに貰はうよ」

「では邦ちゃんうちのを突かう」

邦ちゃんは厭だなあといふ顔をしましたが、それでも默つてお兄さんの後について歸つて來ました、お庭の植込みから忍び寄つて、こつそりと臺の上の御馳走を突かうとしましたが、其の時お座敷から振返つたお母さんが――

「まあ、誰！そんな惡戯をするのは――」……あつと驚いて二人はお庭の暗がりを轉げるやうにしてお部屋へ逃げ込んで來ました。――お寺の鐘の音が靜かに流れて來ました。

二人は竹棒を投出して默つて聞いてゐました、其處へお友達がぼつ／＼と歸つて來ました、みんなさつきの元氣はどこへやら、口々に「駄目だ――」「つまらない――」「どなられた……」「やつとのことで逃げて來た……」といひます、誰も何の獲物もありません　その時一番年下の邦ちゃんが立つて行つて窓を明けました、美しい月の光がさつと流れ込んで來ました。

「いゝ月だねえ」――みんなが窓から首を出してお空を仰いだ時でした――俊ちゃんが云ひました。

「あツ！お月樣の所へ白い小さい雲が飛んで來たれ」すると邦ちゃんが「あの雲――鳩の様な形をしてゐるな――」と云ひました（終）

1
バスケット ニナニカ ハイッテ イルナ
ズイブン ナミガ タカク ナッタハネ

2
アラ アタシノ オベン トウヨ イケナイハ
バスケット ハアトデ カヘスヨ アバヨー

3
オンナダト オモッテ バカニシテルハ オボエテ イラッシャイ

4
オンナ ノコダ カラ ヨウシャシレ ナイカラ ツカマラ ナイヤ
エッヘン

5
ゴメン ヨゴメン ヨ ボクガ ワルカッ タ
オンナノコ デモ チエガアルデ ショ

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

地理

一、次の各地方を治める役所は何所にあつて何といふ名まへですか。

北海道　樺太　臺灣　朝鮮　關東州　南洋

二、大連から東京へ行くに汽車を用ひるとどんな鐵道線路名を通りますか。そして途中通過する大都會六つをあげなさい。

三、滿洲の氣候が內地とちがふ主な點はどんなことでせう。

四、滿洲に於ける鑛產物の中主なもの三つとその產地をかきなさい。

五、次の都邑は何故名高いのですか。

貔子窩　營口　開原　ハルビン

滿洲里

前週の答 國語

（一）私は小さい時から潮をあびて、岸をあらつては沖にかへす波の音がまたとないよい子守歌でした、そして目もとゞかないほどはるかかなたから打ちよせてくる海の空氣を吸うてこんなにまで成長しました。涙のまに／＼流れてくる氷山も來るなら來なさい、少しも恐れない、海の水をまき上げるたつまきが起つたとて驚かない、私のこの體、この心には恐れたり驚くものは一つもありません

（二）（1）おとなしい人から（2）かしこい知慧のはたらきが外にあらはれてみえる學問に熱心なはたらきざかりの若者

（三）（1）（ハ）（ト）（イ）（ニ）（ヘ）（ホ）（ロ）

（2）交通、教、師弟、關係、親密、面會、機會、以後、

（四）（1）（イ）ジヨウザ　ロウソウ（ロ）シヤクドウ（ハ）アンドン（ニ）モモヒロチヒロ（ホ）ナミウチギハ

（2）（著）（歸）（貸）（識）（滅）

（3）研究をりつぱにしとげる

（4）我國の文學の上にいつになつても消えない光をかゞやかしてゐる、即ちいつの世までもかゞやかしいほまれが殘つてゐるといふこと。

（5）凡ての物にありがたいと思ふ心を持つことの出來る人は仕合である。

（6）學問と見識、見識といふのはあることについて一つの意見を持つてゐること。

（五）（1）六時に來るといつた友達を日が暮れるまで停留所で待つたが見えない、私は仕方なしにすご／＼家に歸つた。

（2）太郎さんは顔も身體もよくやけてさながらくろんぼのやうです。

（3）夏野君は海水浴に行かうとしきりに誘うてはくれるがまだ身體が不充分なので行くことが出來ない。

（4）ボートに乘つて沖をこいでゐると大波がうちよせて今にもくつがへりさうになつた。

（5）どんな不必要なものでもいつか何かの用を辨ずることがある。

1
グーグーグー
オサカナガ オドッテ キマス

2
ウルサイ

3
コノヤラウ ツカマヘテ ヤルゾ

4
チンボツセンニ カクレヨウ

6
デラレナイ タコサン サヨーナラ

セイ坊

世界一の飛行船

ツエッペリンの二倍

皆さんはこのまへ、日本に飛んで來たドイツのツエッペリン伯號をごぞんじでせう、隨分大きなもので、東京驛がすつぽりその中に入つてしまふといふことでしたね、ところがドイツでは更にその二倍もあるといふ飛行船を今盛んに作つてゐますが、これは今年の春大西洋で落ちたアメリカ海軍のアクロン號や今アメリカが世界一番だと大ゐばりのメーコン號よりももつと／＼大きいもので、全體の長さが八百十七・七フィート、一ばん太いところの直徑が百三十五・四フィートもあります、そしてツエ伯號と違つてゐる點は客室や乘組員室や操縦士のブリッヂ、無線電信室などが全部船體の中にあつて、そのうへこれまでなかつた煙草をすふお部屋まで出來るといふのです

地球は平たくない

親子二代がかりで言ひ張るイギリス人

「地球はまるい」といふことは、皆さんとつくにご承知のことですね、それだのに

「イヤ地球は決して圓いものではない、誰が何といつてもひらべつたいものだ、バイブルにもさう書いてある、死んだお父さんもさういつた、わたしは一生かゝつて馬鹿な世の中の人間にそれをしようこだてゝやる」

といふ人が現れて來たから大へんでせう、この人はウイリアム・エツゲルといふイギリス人ですが、恰度今から五十年ばかりまへ、この人が廿歳のときでした、病氣でもう命がないとわかつたお父さんがウイリアムさんを枕もとに呼び「世の中のわからず屋はわれわれの住んでゐる地球がまるいといつてゐるが、決してそんなことはない、一生かゝつてもお前はそれをしようこだてゝくれ」と言ひのこして死にました、それ以來ウイリアムさんは七十歳の今日まで地球は平べつたいと言ひはつて來てゐるのですが、ウイリアムさんの言ふところによりますと「太陽が地球の周圍をまはつてゐて地球が太陽のまはりを廻つてゐない、もし地球がまはるのだつたら飛行家が出發點の上空にゐれば、下にはいろ／＼な土地が次々に現れて來ることだらう、われ／＼が北極や南極を越えて先へ進むことが出來ないのも地球がまるくないからだ」といふのださうです

こどもへ考へもの 第六十一回

おねえさまの着物の柄？でないとすれば

寫眞をみなさんよく見てください　お姉さまたちのお召しになる着物の柄のやうでもありますが、さうではありません、これはお父さまやお兄さまたちが外出のときお使ひになる品物の一つです、何でせう、わかつた方は來る九月三日までにハガキで大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてお答へください、正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます

第五十九回の答 お魚のエヒ

第五十九回の考へものはお魚のエ……とでしたが、相變らず正解者が多いので籤をひいた結果、今度は次の方々にご褒美をあげることにいたしました

當籤者

▲新京西瀧二郎▲奉天河田綾子▲鐵嶺中村良子▲安東伊藤萬喜代▲旅順高森恒男▲蓋平堀尾ミエコ▲奉天植木ミドリ▲大連佐藤田鶴子▲同東房子▲同佐藤歌▲同平井サヤカ▲同大西清子▲同石川明▲同永田繁子▲同朝比奈桂之▲同加藤もと子▲同窪田信子▲同片岡鈴子▲同村上キサ子▲同久保田三重子

なほ當籤者で大連市內の方へは新聞社から當籤通知のハガキを出しますから、それと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください、沿線の方には直接お送り致します

われらの關東軍司令官 菱刈大將の少年時代

幸吉どんはいなもん
五里の山道を下駄で競走
人も羨やむ何時までも變らぬ お友だちの眞ごゝろ

亡くなつた武藤元帥の後をついで、わたくしたちのこの滿洲を治めてくださる昭和の乃木將軍――菱刈大將は、皆さんがもうご存じのやうに、いよ／＼滿洲國の都「新京」に無事着いて、これから日本のため、滿洲國のために、よいまつりごとをさつて下さいますが、菱刈大將の少年時代はどうだつたでせうか、これは菱刈大將が晴れやかに大連埠頭に上陸したとき「やア隆さん、おめでたう」「やア武さん來てくれたか」と久しぶりで會つたうれしさに固く手を握りあつて、並居る人々に「いつまでもあんなに變らない眞心をもつたお友達がほしいものだ」と感心させた菱刈大將の幼友だち加納武龍おぢいさんの思ひ出話です

將軍も私も生れ故鄕は鹿兒島市、將軍のお宅は里小路といふところにあつて、私の家はそこからあまり遠くない春日小路といふ町にありました。どちらも士族町といふやうな町でこの邊の習慣として子供の時には幼名を呼ばれ、相當の年になると名前をかへることになつてゐました、將軍の幼名は幸吉、私は勇吉と申してゐましたが私の方が將軍より四ッ年上でしたので、これもあちらの習慣として私の方からは「幸吉どん」と呼び、年下の將軍の方からは「勇吉さん」といふていれいな言葉を使はれたものです、將軍と私とが知り合ひになつたのは西鄕隆盛が戰爭を起した明治十年ころで私が十二歳幸吉さんが八歳の頃だつたと思ひます

この頃にはもう小學校もはじまつてゐて將軍は龍尾小學校に、私は大龍小學校に通つてゐましたが、士族の子供達は學校がすんでから更に塾のやうな所へ行つて漢文や算術や武道などを練る習慣で將軍と私は共立學舍といふ塾で机を並べて勉強することになつたのです、この塾は西鄕さんの私塾と並んで鹿兒島でも一番古い名高い塾で鹿兒島の士族の子弟たちが大勢集まつて來てゐましたが、私共の組は十人ばかりで將軍は中でも年の若い方、私は年長者の方でした、漢文は大學、中庸、論語、孟子、日本外史、國史略、十八史略などなか／＼むづかしいものを讀まされ、輪讀といつては誰かゞ讀みそこなつたりつまつたりすると早く氣がついたものが我勝ちにそのあとをとつて讀むのが大變はやつてゐましたが、僅か九つの將軍も一緒になつてよく輪讀をしてゐました、

八忘れられないのは十二月十四日の義士會の夜で、この晩は共立學舍で義士銘々傳の輪讀會があるのです十四册もあるのを全部讀むのですから討入の勇ましいところを讀む時は夜半の二時三時にもなります おなかがすくとお母さん達が粟の鳴戸といつて粟のかゆに黒砂糖を入れたものを皆にふるまつて下さいますが、夜通しチヤンとして本を讀むのですから八つや九つの年の少い人たちはほんとに可哀さうで、疲れてフラ／＼すると何處からか掌が頬つぺたにパチリとんで來るといふ有樣でした、將軍はなか／＼辛抱づよい熱心な方でしたから居眠りをしたりするやうな事はありませんでした、鹿兒島では人に勝れて賢かつたり我慢強かつたりするのを「あいつはいなもんぢや」と申しますが、將軍も矢張りいなもんの一人でした。算術は中でも將軍の得意の學科でしたが遊び事にかけてもなか／＼年長者に負けないすばしこいところがありました。ことに

ランニングなどは小さい身體の割にずゐ分速くて長距離なども選手でした、鹿兒島市から五里ほど離れたところに加治木といふ町がありそこにある加治木神社に共立學舍の生徒は時々お參りしますがその五里の道を跣足で先着を爭ふのです、其頃の學生の服裝は西鄕さんのやうに薩摩絣の膝までしかない短い着物に白木綿の兵古帶をしめたきりで足には棕梠の緒のたつた頑丈な杉の引切り下駄を穿いてゐましたが、この姿で五里もの山道を驅通してそれで將軍などは何時も一二を爭つてゐました。

幽靈やひとだまも 將軍には降參
―名高いお餅好き

共立學舍は小學校とちがつて先生も生徒も同じ家の者のやうに親んで、お正月になると先生と一しよに破魔投げ（木の輪を投げてそれをベースボールのやうに棒でさばして誰が遠くまで飛ばすかを競爭するもの）をしたり、家からお餅を持つて來て先生と大勢でいたゞいたりしてゐましたが、將軍の餅好きはその頃から有名なもので、あの小さい體によくあんなに澤山の餅がはいるものだと呆れたこともありました、餅といへば思ひ出すのはあの十年役のことで、當時私ども共立學舍の生徒たちは子供心にも西鄕さんを神樣のやうに尊敬し熊本へと向はれる西鄕さんについて行くつもりで家の者には内緒でお餅を持出して兵糧にし途中までついて行きましたが兵糧はなくなる、お金は持たず、元氣で丈夫な青年たちのまねは出來ず途中でとう／＼おいてきぼりをくつてすご／＼と引かへしたことを覺えてゐます、共立學舍時代はこのほか八月十五日の綱引きだの四月二十八日の曾我兄弟の仇討ちの日に曾我兄弟が傘に火をつけてタイマツのかはりにしたといふ

昔の云ひ傳へにならつて町中を歩いて破れ傘を貰ひ集めそれに火をつけて川を泳ぎ渡つたり、九月十八日には小さい體に陣羽織や鎧をつけて武者行列をつくつて明圓寺といふお寺にある島津義弘公のお墓にお參りしたりいろ／＼な面白い年中行事がありました、これは年中行事ではありませんが共立學舍で時々行はれてゐたのにしめ立てといふのがありました、まつ暗な月も星もないやうな闇夜に學生たちが學舍へ集まります、すると先輩たちがきまつて氣味のわるいお化や幽靈の話を始めます、あそこの墓地のどの新しい墓から幽靈が出るさうだとか、あの寺の本堂の裏の柿の木の根元から人魂がフラ／＼と出て來るさうだとかさんざんこはがらせをしたあとでしめ立てをやるのです、しめといふのはとがつた棒の先にごへいのやうな紙を結びつけそれにはするいことの出來ぬやうに誰かのはんこがおしてあるのです

これを眞夜中よくいふ丑滿時にたつた一人で幽靈や人魂の出るといふその場所に立てに行くのです、これは相當年とつた者でもよほど膽つ玉のしつかりした人でなければ出來ないことです、おまけに御丁寧に先輩たちがその途中に先廻りしてあやしい物音をさせたり、石を投げたり、變な色の火をさもしたりしておどかすのですから、ちやんと定められた場所まで行つてしめを立てゝかへつて來るのには餘程勇氣が要ります、ビクビクしてゐるとお墓をとりちがへたり、いよいよしめを立てやうとして自分の着物の裾まで一しよにつきさして幽靈にひつぱられたと合點して氣絶したり、そしてこの氣絶した人を正氣にかへらせるためにボウフラの湧いた臭い／＼花立ての水を吹きかけたりして大さわぎした事も度々ありました、將軍は年少ながらこのしめ立てにはついぞひけをとつた事がありませんでした

將軍とは明治十九年私が北海道に看守となつて行くまで共立學舍で机を並べてゐました、そして學舍の學友たちの心づくしで豚骨料理の送別會を開いて頂いたのを最後に今度までお目にかゝる機會もありませんでした、今五十年ぶりにお互に顚に霜を加へながら昔のやうな氣持で「勇吉さん」と呼んで頂き「幸吉さん」とお呼びすることの出來るのも舊友なればこそと有難く思つてをります

僕らの菱刈大將
(上)右は關東軍司令官にきまつた日の將軍
(同)左は荒木陸相をたづねた日の大將
(下)旅順にゐた當時のある日の將軍

秋色清し

(1)寡婦愛兒を思慕して悶死したといふ傳説の熊岳城望兒山上の展望

(2)旅大北道路は今や全道麗しい秋色に充ちて杖曳くに相應しい 寫眞は周水子附近

(3)單調な南滿の山野にも秋來りなば明暗の氣豐に意外な一幅の南畫だ、寫眞は營城子附近

(4)金州灣の波に殘照を投じて沈み行く夕陽、旅大北道路より約二丁

(5)蟲の音さへ小川の流れほど秋をよく物語るものはない、寫眞は熊岳城にて

(6)雨後の熊岳河は水嵩を増して南滿で見られぬ眺めを現出する 寫眞は溫泉ホテルよりの眺め

ナンセンス物語 海水着（カイスイギ）

浜田邦輔

一

腰野辨造君は今年初めて一週間の暑中休暇を取ることが出來た。それは腰野君が東京生命保險株式會社の受附子を、滿十年間大過なく勤續したので、今年の春拔擢を受けて庶務課員に榮轉し、規定に依つて暑休を取る資格が出來た爲めである。

だから二ケ月も前から腰野君は女房、おつと失禮、妻君のお新、いや新子夫人と協議をこらし、此の暑休一週間を海へ行かうか、山へ行かうか、それとも溫泉行きにしようかと、算盤を片手に費用の計算をしながら、樂しんだものであつた。だから腰野君の暑休は僅か一週間であるけれども、これを樂しむ期間は二ヶ月以上であるといふことが出來る。僅か一週間の暑休の樂しみを、二ヶ月以上に引き伸ばすことを發明したのは、實に我が腰野辨造君の聰明の致すところと云はねばならぬ。

それは兎に角として、前後六十數回に亘る新子夫人との協議の結果、いよ／＼海岸へ行くことに決定して、明日は朝の八時に東京驛發列車で出掛けると云ふ前夜となつて、新子夫人が急に海水着を買ひたいと言ひ出した。

「ね、あなた、私流行の海水着を買つて來たいと思ふのですけれど」

斷つておくが、新子夫人は今年の春までは——即ち詳しく言ふと今年の春夫君辨造君が庶務課員に昇進する迄は、亭主を呼ぶに「お前さん」なる言葉を以てしたのであるが、苟くも東京生命保險株式會社の正社員となつた夫を捉へて「お前さん」などと呼ぶのは夫の威嚴に關すること甚だしく、同時にその妻たる夫人自身の品位を傷けるものであるとの見解から、斷然「お前さん」を「あなた」に改めたのであつた。新子夫人の此の態度は辨造君を極度に感激させ、辨造君もそれまでは女房を呼ぶに「おい」「こら」「お前」等所謂無産階級專用語を以てしてゐたのであるが、それを斷然として「新子や」に改めたのである。

所で海水着の件だが、海岸へ行くについて海水着を買はうといふのは、當然過ぎるほど當然なことなのだが、それは新子夫人にあつては、餘り當然視され難い事情が在つて存するので、辨造君も新子夫人の此の突然な要求提出には、少からず面喰はされたことであつた。

と云ふのは、お新の新子夫人の樣子たるや、日本女性の光輝ある特長を遺憾なく發揮してゐて、先づ全體から見て圓滿にズングリと發達してゐる。腰の周圍は背丈に比較して餘りに長く、而も斯ういふ女性の共通の特長として、兩腳は甚だ太く短く、胴は至つて長く臀肉隆々と盛り上つて後方へ突出してゐる有樣は、南洋土人が赤ン坊を尻の上に乘せた樣にさも似てゐて、その裸體曲線美はどうヒイキ眼に見ても、一年三百六十五日臺所の板の間を這ひずり廻るおさんどん以上には出ないことを、我が辨造君といへどもよく認識してゐるからである。

二

併し最愛なる妻の要求を、無下に斥けるだけの勇氣は我が辨造君には持合せなかつた。と言つて、以上述べたやうな樣子の新子夫人が、三三年式流行型露出主義の海水着を一着に及んで、湘南地方の海岸へ出現されることを豫想すると、如何にサイノロジスト腰野辨造君といへども、聊か考へざるを得ないのである。

彼は如何にして此の新子夫人の要求を、自發的に撤回させるかについて實に頗る懊ましたのである

「さうだね、海岸へ行くのだから海へ這入ることになる、海へ這入ることになるから、海水浴着が必要になる」

三段論法を以て先づ夫人の要求を是認するが如く裝ひ

「だが、新子や、お前は泳ぎの方は、どうだつたかな」

「私、金佛樣ですわ」

「と云ふと？」

「分つてるぢやありませんか、すぐにブクブクと沈んで了ふから、金佛さんみたいだと云ふんです」

「ブク／＼と沈めば、汐水をふんだんに呑むわけだね」

「だから、私は膝つきりよりか深い所へは行きませんわ」

「一寸待つてくれ、お前のその體で、その上汐水をふんだんに呑むと、一體どういふことになるかな、一溺死でもされると、張子達磨の溺死體みたいなものが出來上る譯だな」

「緣起でもない、何を言つてるのです、この人は」

「いや、海岸へ連れて行くわしとしては、責任の重きを感じてゐるから、あらゆる場合を考慮に入れて、萬全の策を講ずる必要があるんだ」

「ですから、私は膝つきりよりか深い所へは行かないと言つてるぢやありませんか」

「ウム、それに限る、泳ぎの出來ない者は、決して深みへ行かない事だ、君子危きに近寄らずつてな。だとすると、海水着を着て、泳ぎの身ごしらへをすると云ふのも、一寸變なものぢやないかな」

「駄目ね、あなたは」

「さうかね」

「さうかねぢやありませんよ。海水着は泳ぐためだけに着てるんぢやない位のことは、知つてゐさうなものぢやありませんか、いくらあなただつて」

「ほう、そんなものかね。わしは海水着といふから、海水に飛込んで泳ぎをやるのに、運動が自由になるやうにと云ふので、あれを着るので、若し運動が自由にならなかつたら本當は浴衣を着て泳いだ方が、殊に婦人は、風紀上から言つて非常にいゝのではないかと考へてゐたんだが」

「だから、あなたは駄目だと云ふんです、新聞の今年の水着の流行を讀んで御覽なさい、水着が泳ぐための着物といふ意味からハッキリと離れて、海邊、水邊の服飾品に轉向して來て、作り方や柄や色合が、それを目標として出來たものが、飛ぶやうに賣れて行くといふのです」

「ほう、感心だな、お前はその新聞記事を暗記したんだね」

「ですから、水着とは言つても、水を離れて日光浴、風浴、砂浴などの目的に適するやうに考案されてゐるので、水着を着たら必ず泳がねばならぬと考へるのは時代おくれ、もう三三年式の考へ方ぢやないのよ」

「へえ、えらいもんだね。流石は腰野辨造夫人だけあつて、海岸へ行くについて、水着の研究まで出來てゐるんだね。すると、その露出主義とか言つて、隱さればならぬ所だけをやつと隱した位の水着を着て——」

「さうよ、露出主義といふのは裸體主義のことなんだから、背中だつて半分以上出てゐるし、胸はお乳がやつと隱れるだけ、脇下も深く繰り込んであるので、お乳の膨らみが横から半分も見えるといふのが、今年の尖端的な流行です」

「すると、まあ早い話が、臺灣の生蕃が、山へ獵に出掛ける時の風俗みたいなものだね」

「肉體が露出になつてゐるといふ點だけを云つたら、さうも云はれるでせうけれど、誰もその水着を着たからと云つて、生蕃人を聯想するものはないでせう。あなたは何でも例を野蠻人の方へ採るけれど、米國の映畫女優なんかを御覽なさい。隨分思ひ切つた露出主義ぢやありませんか、日本だつて段々にさういふ風になるんですわ。あなたは思想が古いから本當に困つてしまふわ」

「さうかな、どうもわしは日本女性のために少し悲しくなつて來たやうな氣がする。すると何だな、頸が太くて短いのも、猫背で圓まつてゐる背中も、臀部が後方に突出して、南洋の土人女が赤ン坊を乘つけたやうな恰好の腰つきも、練馬大根が凍つたやうな太短いズンドウな腳も、殘らず露出になつて了ふんだね」

「あなた、それ、誰のことを言つてるんです？」

「いや、さういふ恰好の女が世間には隨分ゐるので、そんなのが三三年式裸體主義の水着を一着に及んで、我等の眼前へ出現されたら、折角の暑休一週間の海岸遊びが、嘸不快なものにされて了ふことだらうと思つて、いや、わしは兎も角として、連れて行つて保養させようと考へてゐるお前のために、大いに憂慮してゐる譯なんだ」

「世間の人達のことなんか、どうだつていゝぢやありませんか。私が水着を着て水際で騷いだり——」

「エ、ッ」

「海の風に吹かれて、オゾーンを深呼吸したり——」

「ヒエ、ッ」

「砂の上に寢そべつたり——」

「ゲエッ」

「色々好きなことをして、あなたと一緒に遊んで、一週間を最も愉快に過させて上げたいと思つてるんですから——」

「思ひやりがあり過ぎらア」

「ね、あなた」

「ウム、な、なんだ」

「今から三越へ一緒に行つて、水着を買つて下さい、あなたの好みも半分だけ加へて、あッ、いけないわ、今日は十八日で、デパートは公休よ」

「あゝ助かつた、デパートの公休は實に人助けだね」（をはり）

いやさういふ格好の女が世間には随分ゐるんで…

落語 避暑

駄洒落亭セイ坊作

1 お父さん友達と避暑に出かけてもいいでせうエ……

2 ウン!! 行つてもいゝがな…… 十三八町の叔父みたいに胃が…

3 …悪いからつて温泉に行つて

4 何度入つても同じだからウンド入らにや損だと湯にばかり…… そして出れば菓子や大福をムシヤ

5 晝寢をすりや子供がさはぐので寢られず

6 夜は年がひもなくカフエーばかり

7 たまに早く寢れば隣りの声自慢で寢る事もできず

8 金は足りなくなるし、寢不足や寢冷えで…… その上胃迄スッカリ悪くして病人同樣になつて帰つて來たのだ…… お前も自由がきくので身勝手な事をすりや叔父の樣な目にあふぞ、気をつけなさいヨ。

9 ハイ…叔父さんがいゝ手本です なる程『ヒショのふり見て吾ふりなほせ』ですネ

家庭滿洲語 紙上講座

第廿三課

一 (1) 茶碗 (2) 茶壺 (3) 瓶子 (4) 酒杯 (5) 拿茶碗 (6) 拿酒杯

二 (1) 拿來 (2) 拿茶來 (3) 拿酒來 (4) 拿點心

三 (1) 拿多少 (2) 拿十個 (3) 多拿兩個 (4) 拿一打

四 (1) 我拿去麼 (2) 你拿去罷 (3) 就拿去麼 (4) 快拿去

【譯文】

一 (1) 茶碗 (2) 土瓶、急須 (3) 瓶 (4) 杯 (5) 茶碗を手に持つ (6) 杯を手に持つ

二 (1) 持つて來る (2) 茶を持つて來る (3) 酒を持つて來る (4) 菓子を持つて來る

三 (1) 幾つ取るか (2) 十個取る (3) 二つ餘計に取る (4) 一ダース取る

四 (1) 私が持つて往くのか (2) お前持つて往け (3) 直に持つて往くのか (4) 速く持つて往け

【說明】

茶壺の壺はツボではない、土瓶や藥罐などの樣に口とツルや手の附いたもので、支那では酒を盛るのに酒壺を使ふ、日本の德利は酒瓶に屬する。

拿 は手に持つ、取る、捕へる等種々の譯が有る。

拿來 は持つて來るだが、何々を持つて來るといふ時には拿と來とを離して其間に何々といふことを挿挾む、拿茶來とか拿酒來とかは皆それである、**拿去** の時も同樣である。

多少 の多は多い、少は少いであるが、多少と續けると、若干又は幾何といふことになる。

發音上の注意

壺 ホ(ウ)此音は日本ではハ行のフに變つて仕舞ふから、特に練習を要するのである、これを發音するには口を充分つぼめて置いたまゝホの音を發して、口先から息を出さずに鼻腔の方へ聲を送る樣にすればよい。

前週の答

(1) 有學堂 (2) 有功課 (3) 不放假 (4) 學生念書 (5) 明白不明白 (6) 不上學堂去 (7) 不念書 (8) 不用功 (9) 回家來 (10) 還沒睡覺

【問題】 次の言葉を支那語に譯せ

(1) 本を持つ（手に持つ） (2) 果物を持つて來る（來い） (3) 物を持つて往く (4) 物を持つて往かない (5) 何を持つて往くか (6) 持つて來たか (7) 未だ持つて來ない (8) 持つて往つたか (9) モウ持つて往つた (10) 私は持つて往かうと思ふ

無色透明 （佐方幸）

少し目の悪い親爺が氷を運んでゐるのをみて「オイ／＼ケンカなんか止めて、早く氷を運べッヨ！」

一年前の回顧

博愛あまねし （八月二十七日）

畏き邊では豫て北滿地方大水害に友邦の被害尠からざる趣きを聞し召され、廣大なる御同情をかけさせられ、我國と滿洲國は承認問題を前に國際上非常なデリケートな關係にありますが、斯樣な問題を超越し大きな善隣愛の思召しから御救恤金を御贈與あそばされる御內沙汰がありました、國境を越えての博愛の思召し、たゞ感激のほかはありません

日滿兩軍匪賊擊退 （同 二十八日）

二十八日午後十一時ごろ奉天飛行場に匪賊三、四十名、南大邊門に約四、五十名その中間區域に十數名、又大北邊門に便衣の匪賊十數名來襲しましたので、わが衞兵、憲兵、警察官および滿洲國側綏安遊擊隊の一部が協力してこれを擊退しましたが、この戰鬪中、飛行場の一隅に格納してあつた押收飛行機を燒失しました

帝國議會三日延長 （同 上）

政府は二十九日院內大臣室で臨時閣議を開きました結果、會期を三日間延長に決定し、岡田海相は首相代理として宮中に參內、右の旨を奏請手續をとりました

六外國船長に褒章 （同 三十日）

本年は大震災の十周年に當るので畏き邊ではこの震災記念日に際し橫濱の避難民五千人を救助した在港の外國船六隻の獻身的人命救助の功勞を思召され、三十日褒賞制度創設以來二度目といふ紅綬褒章を當時の六船長に贈與の御沙汰がありました

本庄軍司令官着連 （同 二十九日）

憶ひ起す昭和六年九月十八日夜、柳條溝の急變を聞いて深夜大旆を奉天に進めてから約一年、寡兵をもつてよく橫暴の舊軍閥を打倒した、われらの軍司令官本庄繁中將はいよ／＼軍事參議官に轉補され晴れの凱旋途上、二十九日午後八時着列車で旗と人と萬歲の聲渦巻く大連驛頭に無事到着しました

調査報告書完成期 （同 三十一日）

調査團の報告書結論に關する論議はなほ北平で續行されてゐますが右は結局日支兩國の直接交渉によつて諸懸案を解決するやう勸告する、但し滿洲に支那の宗主權が存在することを建前とするといふことに要約されるものと解されるに至りましたが、なほリットン卿は報告書は九月二日完成すると言明しました

畏し御默禱 （九月一日）

天皇、皇后、皇太后三陛下には一日午前十一時五十八分、大震災十周年に際し、天皇、皇后兩陛下には宮中御座所で、皇太后陛下には大宮御所で御默禱遊ばされ、慘死者の冥福を祈らせられましたが、被服廠跡には一木宮相、橫濱へは木下總務課長を御差遣あそばされました

本庄將軍凱旋 （同 二日）

旅順ヤマトホテルに滯在中だつた晴れの凱旋途上にあるわれらの將軍本庄繁中將はいよ／＼二日出帆のうすりい丸で住友副官、中野參謀少佐を帶同して母國へ向ひましたが、埠頭には三萬の市民が見送り、堂々三軍を叱咤し、皇軍の武威を中外に宣揚、歷史的大業を殘した將軍の輝かしい雄姿と榮えある際を讃へるに充分なシーンを現出しました

献立 河井敏惠

	朝	晝	晚
日	さつまいも味噌汁、葉唐辛子の佃煮	冷麥、甘藷のきんとん	冬瓜のうすくづかけ、ハムエッグス、野菜サラダ
月	大根のみそ汁、時雨蛤	里芋のうま煮、大根霜降漬	ロールキャベツ、莢いんげんの胡麻和へ
火	豆腐のみそ汁、鹽昆布	卵の花炒り、トマトバタいため	すゝき洗ひ、蟹と三つ葉の玉子とぢ、白瓜の三杯酢
水	莢いんげんの味噌汁、煮豆	ひじきと揚の煮〆、大根卸し	裂き豚と胡瓜の二杯酢、きせい豆腐
木	不斷草のみそ汁、昆布佃煮	鹽鮭、胡瓜もみ	コールビーフ辛子和へ、ほうれん草スープ
金	里芋の味噌汁、燒海苔	燒豚、線キャベツ	カレヒ鹽蒸し、南瓜のふくめ煮、蝦團子と春菊の清汁
土	若布の味噌汁、はぜの佃煮	ライスカレー、フルーツサラダ	うなぎ蒲燒、新蓮根の酢のもの、初茸の清汁

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

滿洲日報

八月六日發行

發行人 鈴木 昇
編輯人 松本 治代
印刷人 村武 盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

非常時外交時代 對處、機宜を誤る
軍部を中心に囂々 外務省の弱腰非難

(右内田外相左荒木陸相)

【東京特電六日發】近來外務當局の外交方針に對し軍部殊に陸軍を中心として非難の聲が猛然起りつゝある卽ち外務當局は聯盟脱退後の國際政局に善處するため各國と多邊的友交關係を結ぶことを根本方針とすると稱して頻に各國に迎合政策をとり機宜の措置を誤つてゐる

その一 宋子文の借款運動を當初傍觀してその不成功を豫想したために列國に對する外交上當然なる手段をとる時機を失ひ

その二 わが產業界に重大影響ある印度南阿各地の通商條約破棄問題についても強硬なる態度を示して英國の反省を促さなかつたゝめに暫定的取極めすら滿足に行ふことが出來ず

シムラ會商のみを焦つて却て弱腰を見すかされ英國より「シムラ會商は準備交渉のみ」と愚弄され、またわが全權の人選を誤るなどさんぐの醜態である、更にまた北鐵問題については強ひて公平な裝ひ徒らにソウエート側の術策に乘ぜられて會議の遷延を來す原因を作り滿洲國側をして憤慨せしむるに至り、更に最近起れる南支那海の九島嶼歸屬問題に對しては當局者の態度極めて消極的でフランスの先占權主張に對して單に手を拱いて傍觀するのみで何ら適切の意思表示を行はぬことは無能無責任の甚だしきものなりと非難されよう、要するに外交の根本方針において屈辱的であつてこれまで折角擧國一致の實を示した國策遂行がやゝもすれば逆轉する傾向あることは容易ならぬ問題なりとしこの際鞭撻督勵の必要が叫ばれてゐる(寫眞

滿蘇北鐵交渉
成行觀望の外なし
帝國政府態度冷靜

【東京特電六日發】北鐵第六次交渉において問題となれるソウエート側の滿洲國主權無視の件に關連し我が外務當局は次の如き見解を有つてゐる

ソウエート側が滿洲代表との折衝を避けてわが當局に種々働きかけることは非常に迷惑を感ずるが元來わが國は交渉の斡旋を引受けたるも公平且つ善良なる斡旋の目的遂行のためには先づ兩國間において事前の諒解を遂げることを必要とする、兩國交渉の現狀は不幸にして兩者の心境及び主張に甚しき懸隔あり、且つ感情の阻隔は益々尖銳化する危險性がある、この際わが政府としては一切の仲介的態度に出づることを避け、兩國の諒解進展を見るまでは絕對に一方の立場を無視するが如き措置を採らず、成行き觀望のほかはない

南支九島先占
有耶無耶化す
外交當局熱意を缺く

【東京六日發國通】佛國政府の南支九島嶼先占問題については外務、海軍兩當局においてラサ燐礦會社より提出せる報告書に基き調査の結果大正七年同會社は既に右九島中六島に於て權利を設定し假令私的權利とはいへ日本政府に於て同島の領有を主張し得べき事實を存置し外務當局に對し右先占主張方を要求したにも拘らず何故か當時の外務當局は之を逡巡した事實あり現在の外務當局も此の事實を全く失念してゐた事が右報告書提出に依り判明した、而して既にラサ燐礦會社より右の事實を提示され……

英の排日貨政策に 印度民衆反對
生活を壓迫するとて

【東京特電六日發】カルカツタより某所着電によれば、印度に對する日本品輸入排斥政策は印度民衆の日常生活を壓迫する不當の措置であるとて印度中央部地方から猛然たる反對運動起り、英本國の利益を圖るとのみに急にして印度大衆の生活を無視する印度政廳に對する不平は全國的に漲りつゝある

……めんとの意向で英國側へ回答してゐたが其の後人絹當業者も不參加の氣勢が以外に強硬なるため外務省も一先づ人絹を意外することを決意し今回右の旨松平大使宛に回訓した尚綿製品に關しても我國としては飽迄

一、單なる數量協定を主眼とし
一、英國以外の第三國市場に觸れるが如き協定は行はず
一、議會の内容に對しては日英兩國政府の保障を爲すべきことを強調する

旨を堅持し右の旨改めて松平大使宛訓電し英國側との折衝を命じた

馮玉祥屈伏
察哈爾接收應諾
中央代表に書面手交

【北平特電五日發】馮玉祥は遂に屈伏し察哈爾の形勢平穩に轉換する故直ちに接收されたき旨の親書を四日沙城にある中央代表に手交した

察哈爾問題交渉
宋哲元、馮玉祥を訪問

【北平五日發國通】支那側の消息によれば宋哲元は何應欽の命令により直接馮玉祥と會見、察哈爾問題解決の目的を以て五日朝七時北平發沙城へ向ひ、沙城或は宣化に於る地點にて馮と會見の意向であるが、右會見を馮が受諾するや否やは尚不明である

東北軍結束
王樹常決意表明

王樹常は三日于學忠に對し左の如く廬山會議で決定した全國軍隊統一縮成計畫に對する東北軍として の反對意見を陳述し舊東北軍の結束を促す所あつた

全國軍隊の改編の此の危機に於て東北軍の基礎確立は吾々の業績なり兄は東北の柱石なれば利誘を受くる事なく以て東北軍内部の分裂を防がれん事を望む

顧鐵道部長

【天津五日發國通】鐵道部長顧孟餘は今朝七時河北省主席于學忠、北寧鐵路局長殷宗澤、平綏路局長鎭昌等の歡迎裡に天津着主席于學忠と察哈爾問題其の他に就き協議を遂げるところあり同十一時半黃郛並に何應欽と打合せのため北平に向つた

湯玉麟に 歸順交渉
何、使者を派遣

【奉天電話】湯玉麟の使者として舍主生及び湯の子息湯佐榮は最近承德のわが○團本部を訪れて歸順の意をもらしたが、これによると現在湯玉麟の部下は一萬五千を有し被服及び食糧の缺乏甚だしく部下將領は何れも湯玉麟を下野せしめて子息湯佐榮を軍長に推さんとしてゐるが他方湯玉麟は滿洲國に歸順せんとする噂が傳へられるや何應欽は湯を支那側に歸順せしめんと目下淸原に人を派して策動中であると

ドイツ政府へ 抗議書
英佛兩大使より

【ベルリン五日發國通】獨墺關係の惡化に伴ひ佛國が主唱となりドイツに對し何等かの行動に出るべき事は擧て豫想されてゐたところだが果然ベルリンに在る英佛兩國大使は本國政府よりの命令により五日朝ドイツ政府に對しナチスの反墺宣傳に關する抗議書を手交したその要旨左の如し

吾々は此の抗議書を四ヶ國協議條約の前文に基いて提出するものであるが右前文は特に此の抗議書に示された如き點に言及して居り此の意味に於いて吾々はこれがドイツ政府に對する最も有効的な方法であると思惟する、吾々はナチスがオーストリアに干渉する事を以って極めて遺憾なる結果を生むものと思惟し茲に深甚の考慮を拂はれん事を要請するものである

鈴木總裁飜意し 入閣を肯諾か
どこへ行く、無任所大臣問題
政府は全面的樂觀

【東京六日發國通】無任所大臣に對する鈴木總裁の意圖は過日東北地方から歸京の節車中談で語つた如く「今更入閣など出來るものか」と云つた通りでありこの問申合せた嚴正中立の存在するためたとひ鈴木氏にして入閣の意があつても入閣は出來ぬわけである、然るに一方政友會の黨情を見るに強硬派すら政黨聯合論に共鳴し政友會單獨內閣說を拋棄するの狀態に陷りつゝあるのである、政友の政黨聯合論者の眞意は全く非常時日本に對する政黨の信用恢復策としてこれを主張せんとするものゝ如くで

あるされば鈴木總裁は既にこれに反對の言明をなしてゐるもの、黨の内部より之を慫慂するに至れば總裁としても結局前意を飜へし贊成せねばならぬ事になるものと一般は觀測して居り、政府自身にあつてもこの問題については樂觀を與へてゐる、なほ五・一五事件陸海軍の公判において被告の陳述が政黨者流に與へてゐる刺戟衝動は相當深刻なものがあり各政黨政派もその構成に向つて深く考慮してゐるやうである【漫畫は鈴木總裁】

表面化は九月頃
鳩山文相の準備工作

【東京六日發國通】鳩山文相等は次期政權に近づく捷徑として政友會の方向轉換を圖つて從來の對政府關係を淸算すると共に顚落の惧れある鈴木總裁の地位を固める一石二鳥の方策として無任所大臣問題を活用せんが爲高橋、三土兩相協力して無任所大臣として鈴木總裁の入閣し得るに必要なる準備工作をなしつゝありと觀られ三土鐵相が葉山に高橋藏相を訪問したのは之に對する藏相の意向を探らんとしたものである而してその結果三土鐵相は藏相が依然として政民兩黨總裁が無任所大臣として入閣する事に就て熱意を有してゐるのを確め得たので鳩山文相と圖つて前記の準備工作に歩みを進めるものと信ぜられてゐる、之に對して鈴木總裁は未だ明確なる思を表明せず政友會としても全然として無任所大臣入閣の意向がまつてゐるわけでなく又無任所大臣制度實現に就ては樞密院其他關係を考慮せねばならぬから尙餘曲折があるだらうが暑休後九月に入つてから本問題は政黨聯合問題と相表裏して政局の前途に横はる中心問題として現れるものと觀るられて

新に發行される低利借換公債大部分賣れるか何うかの確信が無いからである

本年度より 一億二千萬圓增
陸軍省明年度豫算

【東京六日發國通】滿洲事變費は大藏省の要求に依り本月中に大藏省へ廻附する事になり目下鋭意研究中であるが大體一億五千萬圓見當となる模樣で本年度(豫備費を合して一億六千五百九十萬圓)より若干の減少を見る模樣である右を爲に廻附した約四億二千四百萬圓に合せば明年度陸軍豫算概算は約五億七千四百萬圓で本年度成立豫算の四億四千七百萬圓に比せば約一億二千七百萬圓の增額である

低利借換尙早
大藏當局意向

【東京六日發國通】大藏省理財局では過般來本年九月以降に發行すべき公債政策に關し協議中だつたが左の方針を得たので近日中高橋藏相に上申の上細目決定をなす豫定である

一、公債の利率及び年限は最近發行した四分半と同樣十二年乃至十三年とする方針四分半利は既に額面の相場を示してゐる以上四分利とするより外方法がない一說には三分七厘五毛としても適當なる發行價額が得られるとの說もあつたが政府の公債利率は相當愼重に決定せねばならぬので當分は四分利とする事となつたのである

一、公債の低利借換政策は未だ時機尙早である理由は赤字公債の將來における目安がついたため

友部警務局長 赴任は延期
母堂病氣のため

友部新警務局長就任に對し世上兎角の噂あるので水谷高等課長は六日正午左の如きことを言明した

實は發令と同時に自分等局員一同を代表し直に祝電を發し又誰か迎へに出塞させたく考へてゐたところ五日夜返電が來たそれには「御懇情を謝す目下老母病氣中にて恢復捗々しからず急速赴任定め難く甚だ相濟まぬ次第なり」といふ意味を申越されたから誤解せぬやう承知されたい

米國自らの 軍擴口實
我海軍當局談

滿鮮夏姿(十一)
文並に書

人絹除外主張
松平大使へ回訓

徳川公歳費送別宴

東天紅 (163)
田中純 作　林二三 畫

彼女の隣席に坐つて、今何かしきりにしやべつて居る四十男は、その頃、矢張り同じホテルに泊つてスイッツルの時計商だと稱してた男ではないか? 彼も、やつぱりスパイだつたのだらうか?

けふの日曜日を……物凄い人の渦巻

各種デーが果然人氣を呼び 滿博開會以來の記錄

六日の滿博は會場餘す處なく整備した始めての日曜日でありソレに福引デーや森永デー、キヤピタルデー等が果然人氣を呼び觀覽待機の狀態であつた市民は

開門 の九時を待ち兼ねドツと押し寄せて會場は奉天よりの日滿團體七百名を始め多數入場者により何處も此處も物凄い人の渦卷である、開會以來記錄的な入場者だ、博覽會氣分はいよ〳〵本格的に高潮し本館、別館も一杯、各府縣その他の特設館も人だかりで即賣品はまた飛ぶやうに賣れる「子供の國」は押すな〳〵の犇めき合ひ、豆汽車は

列車 十輛全部を連結したが發車毎に超滿員でプラツトホームは之等乘降客で揉み合つてゐる、殿めしい關東廳の久下沼監察官や中島本田兩警部などもニコ〳〵し乍ら車上の人となつてゐた、電氣飛行機も離陸毎に滿員少年國防館、名城歷史館、電氣自動車、テレル夫人も入場者で一杯だ、福引抽籤所の音樂堂前は人垣で黑山を築き會場本館前の「子供の國」關東廳館前、名古屋館前、別館前の各噴水池も涼を入れる人で一杯

會場 は人、人、人の氾濫だ、この日森永では入場者三千名にチユーブ入りチヨコレートを贈り泰東洋行ではキヤピタル一個買上げの者に更に一個のキヤピタルを贈つてゐた、各興行物もまた飲食店、カフエーも客で賑つてゐた

新舞踊の夕べ

十一日「大連シヤンソン」踊り 滿博協贊會の催し

滿博協贊會ではいよ〳〵本格的に協贊事業を達成すべく滿博白體の各種催しデーに引き續き十一日には「大連新舞踊の夕」を開催し大連檢番藝妓の出演を求め大連新聞ならびに滿洲日報募集の懸賞當選歌「大連小唄」および「大連シヤンソン」其他を踊りなほ十二日には「盆踊りの夕」を開催、樽太鼓で大々的に景氣を付け更に同日捨丸デーを催し演藝館の開放により入場者へサービスする豫定であると

おけさ踊り ゆうべ滿博で

滿博の夜間會場を飾る「おけさ踊の夕べ」は五日午後七時三十分から會場音樂堂前で賑々しく擧行された、會場はこの催しで果然人氣を呼び何時になく入場者多く殊に踊りの場所は忽ちにして十重二十重の人垣で埋まつた、周圍には紅提灯をつけソレに景氣付けの振舞酒も出て如何にも盆踊りらしい情景だ、音樂堂からは絶えずコロンビヤレコードの「佐渡おけさ」が節面白く放送される、折柄銀盤の如き滿月は碧空高い沖天にかゝり大連檢番より拔きの美妓約二十名ソレに飛び入りも加はつて大圓を描き一同手振り足踏み面白く調子を合せて夏の宵を踊り拔いたが會場に流るゝ嫋々の餘韻、胡蝶の如き輕やかな月下の亂舞は絢爛さながらの美しさで之れが爲め會場は頗る賑はつた、大供小供一齊に喊聲を擧げる有樣で大成功を納めた滿電バスは此夜豫備車全部を運行つても收容しきれぬ有樣で避暑外人連も家族總出の見物恐らく旅順空前の盛況であつたらう

旅順市で 煙花大會

五日黃金臺で

滿博に對する旅順市の催し物行事の一つである煙花大會は五日午後七時から黃金臺海岸に於て擧行された、この夜の黃金臺海岸を埋めた日滿人約五千餘名空前の人出を現出し物凄い光景で折柄の滿月は珍しい靜波の大海原の水平線に現れ銀波金波の壯光美觀市民には久方振りに聖地旅順の夏の夜の惠みを滿喫する七時半一發の煙花に依り打揚煙花の空中美「町の灯」「矢車」「瀧の白糸」等の仕掛煙花は

馬匹共進會

十日より博覽會場で

豫て計畫中なりし關東廳農林課內關東州畜產聯合會主催に係る第一回關東州馬匹共進會は愈々來る十日より十五日まで六日間大連博覽會々場內滿洲農園附近空地において盛大に擧行せらるゝことになつた

出陣 馬は滿洲在來牝馬に關する關東廳指定種牡馬を交配して生產したる所謂改良雜種馬にして關東州旅順、大連、金州、普蘭店及貔子窩各管內より選出したるもの二歳馬三十頭、三歳以上五歳以下の馬二十頭、計五十頭にして何れも各管內に於て嚴選したる良駿にして關東廳が大正十五年金州に種馬所を設置し滿洲在來馬の改良に着手以來之が獎勵の爲各管內毎に每年品評會を開催したりしも關東州全般的に優良馬を出陳したるこの種共進會は關東廳始政以來のことにして最近競馬界の隆盛に伴ひ改良馬の出場增加し優秀なる成績を擧げつゝあり、今回の催しは愛馬家連の最も興味あることゝ思はる、尚同共進會案內者には特に博覽會より六日間開催期間中の招待券を發行頒布せりと、出陳馬の外參考家畜として關東廳種牡馬及仔付者種牡馬其他牛、豚、家禽を出陳し改良行程を展示すると

祝宴 あり餘興として藝妓の手踊あり尚十四、十五兩日は一般に觀覽せしめ賣買の斡旋をも爲す筈、因に十三日は午前十時より博覽會場內演藝館において褒賞授與式を擧行し終つて

傳書鳩の通信訓練

國防館前で

滿洲國軍政部では軍事通信に重要役割を演じてゐる傳書鳩の通信訓練を一般滿博入場者に見せるため五日五十羽の傳書鳩を滿博に送つて來たが滿博ではこの鳩舍を別館國防館前に置き一兩日中周水子に通信所を設置し滿博、周水子間の通信を行ひ一般の觀覽に供する事になつたと

故武藤元帥の默禱式

大連警察署で

大連警察署では故武藤元帥の葬儀に當り告別式の例に依つて內地における葬儀當日七日午後一時全署員常裝白手袋で點檢場に集合石井署長主宰の下に默禱式を擧行する

强か酩酊し 池中に顚落

壽樓の酌婦

市內大山通り遼東ホテルエレベーター係藤田藤一は五日夜友人麻生東七と共に逢阪町壽樓に登樓抱へ酌婦勝こと吉野かめ(二一)外一名を相方として遊興してゐたが、六日午前三時過ぎ各々相つれて春日池へと涼みに出かけ池畔で戲れ合つてゐたところ勝が足踏みはづして池に顚落、何れも强か酩酊してゐたため苦悶してゐる勝を救ふことも出來ず大騷ぎを演じてゐる處へ附近居住の船富安助が駈けつけ藤田、麻生と協力して漸く勝を救ひ上げ直に西公園町滿谷醫院にかつぎ込んだが勝は幸ひ水を餘り飲み込んでゐなかつたため一命を取り止めた

滿洲開發の尖兵 上陸第一步

鏡泊學園の若人百八十一名 はるびん丸で着く

滿洲開發の尖兵として選ばれた鏡泊學園入り若人百八十一名は總務山田悌一氏、警備司令官小池中佐外職員十名に引率され、いづれも揃ひの制服に卷ゲートルをしつかり結びリユツクサツクに日の丸の小旗をグツとさし込んで意氣軒昂潑剌として六日入港はるびん丸で來連した、一行は鏡泊湖畔に理想的な學園移民としてその試石豪になる決心で理想の實現に若人の夢はあくまで淸らかだ、上陸と共に點呼を受け小池中佐の號令下で三分隊に分れて劉喨たる喇叭の音に足音高くまづ大連神社忠靈塔に參拜することゝなり明照寺に一泊旅順における戰跡視察の上七日午後九時半發列車で北行する

新京で武裝し目的地に向ふ

總務山田悌一氏語る

一行を代表して總務山田悌一氏は語る

今度來た生徒等は全國的に選んだもので中等學校の卒業生を主として、それに農業で自活してゐたものと高等小學校卒業生を加へてゐる、これから鏡泊學園で二年間生產事業の實習にあたり卒業したら十五町步、二十町步と分けて理想的な農村を作りたいと思つてゐる、只自分は仕事の結果さへ見て貰へればそれで好い、とにかく今度は建築班も連れて來てゐるから學生も手傳つて學舍を建てる事が急務である、軍醫も居るし學生はパンを作るもの味噌を作るもの醬油を作るもの等色々な訓練を經て來てゐる、これから新京で武裝して目的地に向ふが無線電信と陸地測量班とを連れて行く何分十七歲が五、六名居るが二十五歲以下の若人達だけに元氣一杯だ、軍用犬、軍用鳩も自由に使つて學園の發達の一助にしたい

寫眞【上】鏡泊學園一行【下】明大柔道部選手(はるびん丸でけふ着連)

駒場農大教授 岡田博士來連

滿洲地方部農務課主催のもとに大連において農事講習會が開かれるが、講師として駒場農大教授岡田溫博士が選ばれ、六日入港のはるびん丸で來連した、同教授は帝國農會幹事で農家經濟學の一權威として知られてゐるが、船中語る

本當は五日から十日迄講習がある筈だつたが船が一日遅れたので上陸したら直ぐやらねばならぬ、今度の講習の主なるものは農業經營に關するものと農家經濟に亘つて話をするつもりでゐるが何分こちらは初めてだし滿洲の農業を餘りよく知らないからといつたが內地の話で好いからとの事だからお斷りも出來ずやつて來た、全國に組織化されてゐる農會の首腦部の觀のある帝國農會の仕事に關係してる關係から日本農會の現狀は大抵解るがまづ少しは好くなつて來た御承知の內地は昭和五年以來疲弊のドン底にあつたが昨年上半期よりを最惡の轉期として少しよくなつて來た、殊に本年に入つて養蠶界がよくいづれも昨年の三倍の金を握つてゐると思ふからまづ〳〵ホツと一息といふところである

滿洲移民の衣服問題解決に

戶田正三博士來連

滿洲において日本人が如何にしたら自給自足の道を講じ衣食住問題を合理的に解決するかを醫學的見地より大掛りな方法で講究中である我國衞生學界の權威京大醫學部長戶田正三博士は關東廳移民衞生調査會及び滿洲醫大等と協議の爲六日入港はるびん丸で來連した、船中所見を語る

滿洲事變後、自分達は移民に關する衣食住問題につき各方面を手分けをして硏究して來たものだ要するに衣食住の自給自足が單に土着の滿洲人のやつてゐる程度で滿足すべきでない、あんな原始的なものでなく、そこに色々文化、科學の力を加へて見たいといふので例へば衣服にしてもどうしたらこの土地で氣候風土を征服し得るものを作るか家屋にしても地方別地勢別にどうしたら組立方が一番合理的で日本人が冬籠りをなし得るものが出來るか食物にしても夏の收穫をどうしたら秋から冬に持ち越さしめるか、なんて事を手分けして調査してゐる、即ち滿洲醫大の三浦博士に家屋の方を阿部博士に食物の方を自分達が衣服に關する事項をやつてゐるものので軍としてもこの企てには懸命の力こぶを入れてゐる、具體的に例をあげると衣服にしても毛皮の類を排して木綿ものでそれに代る物を作つたり冬の溫度を利用して滿洲を一大冷藏庫化したりしたいと思ふので上陸したら七日關東廳の移民衞生調査會で打合せをして北行滿洲醫大の方と種々手分けに關する相談をして八月下旬迄に歸る、敦化通遼、吉林方面を視察したいと思つてゐるなほこの視察によつて得たものは一通り拓務省に報告する事になつてゐる(寫眞は戶田博士)

米童一行來連

今朝大連驛で

滿洲の印象? いゝですね

米童一行今朝着連

アメリカンボーイの代表者として國際觀光協會から派遣されたウイリアムス、ブラドー、ストロムキストの三少年はオハイオ州立大學助教授ミツケル・ケンリー氏に引率され日本から滿洲各地を視察中のところ六日午前八時着列車で來連、大連ヤマトホテルに投宿した驛には大連滿鐵旅客事務所長以下滿鐵およびビユーローの關係者多數の出迎へあり、ヤマトホテルは米國旗の裝飾をして大々的の歡迎ぶりである、南山の綠が見える二階の一室に寬いだ一行は如何にもヤンキー少年らしく寢臺に腰かけて陽氣に語す

滿洲の印象ですか、いゝですね仲々廣いしよく拓けてゐる、新しい都になつた新京は非常に活氣があり大きな建物がどん〳〵建つてゐた、こんな調子で進んだら五年後十年後の滿洲の發展は目覺しいものがあると思ひました

「滿洲は全く平和で馬賊などは居なかつたらう」と聞くと鐵道を離れるとまだ居るさうだが大體の氣分は平和ですね、まあ馬賊には仕事を見付けて段々良民にしてやるんですねと味な答へをする「大連の印象はどうだつたね」

この街はビジネスが旺盛だね、新らしい町で新興の氣が溢れてゐる、大きな建物が並んでなつて案外美しいのに驚きました、それにこんな立派なホテルはよそに行つても餘りありませんよなど、すつかりO・Kだ、少年の後埠頭に行き事務所のルーフから大連港の說明を聞き滿洲資源館に廻つて正午は星ケ浦ヤマトホテルで中食をとり午後は旅順にドライヴした、なほ一行は七日のはるびん丸で歸國の途に就く筈

明大柔道部選手來る

明大柔道部滿鮮遠征軍小田五段以下十六名は選手監督八島難德氏に引率されて六日入港はるびん丸で來連したが柔道の猛者連も打つゞく時化にすつかり調子を落して

本當は今日試合の豫定だつたんですが時化られて身體の工合が面白くないので上陸した上で相談したいと思つてゐます、大將小田五段副將葉山五段で四段が八名、三段六名、メンバーとしては充實してゐるつもりです

長崎直航 基隆、高雄行 山西丸

大連發　八月七日午前十時
長崎着　九日午後三時一泊
基隆着　十三日早朝午後出帆
高雄着　十四日午前

運賃

	長崎	基隆	高雄
特等	三〇圓	六五圓	七五圓
並等	一二圓	二五圓	二八圓

定員特等一〇人並等一〇〇人

大連汽船株式會社 電話七一三一番

誰が發砲したか 加害者判明せず

永川檢事事務取扱實地檢證 奉天小河沿事件詳報

【奉天電話】五日夜城內小河沿に勃發した不祥事件についてはその後日滿官憲で極力各方面につき愼重調査中であるが同夜滿洲國警備軍のため射殺された者は

サーカス團長富田宗四郎妻うめ子(二八)同團員酒井秦一(二五)同鮮人韓何英(二六)奉天德生町土地紹興者木村兼四郎同彌生町飲食店營業者伊藤つる(三二)は即死

外に座員大久保晴一(?)は重傷を負ひ鮮人韓は銃殺されたものであるが右につき奉天省警備軍側では語る

警備軍の將校兵卒が同日は百五十名ばかり小河沿に行つてゐたが同日外出してゐた將校も兵卒も全部司令部に今朝歸つてゐるので取調べた結果話が大分違つてゐた、サーカス團員を射殺した者はないと言つてゐるので引續き犯人搜査中である奉天省警備軍で斯の如き犯罪を爲した者は直に銃殺されることは承知の上だから射殺した犯人が居れば直に逃走する筈であるのに何れも歸つて來てなるので警備軍の所爲か他の者の所業か未だ判明しない當日は警備軍の外に警察隊消防隊も多數現場にゐたので目下警務廳憲兵隊でも調査中である警備軍中に犯人がゐたとすれば勿論嚴罰に處する筈であるなほ司令部では軍法處と協力して調査中である又富田サーカス團長は語る

最初二十名餘の警備軍が無料入場をせんとしたのでこれを阻止せんとするや後方から發砲した者があり大混亂に陷つたのでその後の樣子ははつきりしない

なほ總領事館では六日朝永川檢事事務取扱その他係員は六日朝領事館現場に赴き實地檢證を行つた

殺人强盜犯人を逮捕

【新京電話】昨年十二月新京附屬地祝町五丁目二番地居住藤司竹コツク井上準一方を襲ひ妻くま(?)を殺害金品を强奪し逃走した犯人の搜査は關東關係當局において搜査中であつたが新京附屬地憲兵分隊で七月二十日逮捕した何樂九が圖らずも當時の犯人三名の中の一人であることを判明した、何は奉天省生れ當時四十四でアヘン常習の手傳ひをしてゐた頃アヘン吸飲のため數次何の許を訪れた奉天省生れ鄭四福(?)及び熱河省生れ大德山(?)と知り十二月十七日午後十時十分頃相談の上前記の井上方を襲つたものである

水泳部遠泳

滿鐵運動會水泳部では六日五軒三軒の兩遠泳を行つたが參加者二十餘名、元氣な姿で午前九時黑石礁の同部水泳場を出發した

都市對抗取止

東京におけるけふの都市對抗野球戰は降雨のため取止め

新京勝つ

對早大野球戰

【新京五日發國通】早大第二軍對オール新京の野球仕合は五日午後四時より西公園球場で球審森川、壘審小松、西村三氏審判の下に開始、新京軍劈頭小幡第一球をホームランし續いて安打失策で一擧五點を得早軍俄然奮戰したが結局六A對三で新京勝つ閉戰六時

バツテリー早大若原、名田、新京石井、高橋、古賀

早大	001	200	000	3
新京	500	000	01A	6A

北西の風晴時々曇

各地溫度(六日午前十一時)

大連 三一、〇　奉天 二八、〇
旅順 三〇、〇　新京 二五、〇
營口 二八、〇　新義州 三〇、〇

善鬼惡鬼 (159)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

化け物屋敷 (三)

門内の呪文、門前の讀經、二つの大音聲が暗中に爭鬪して大川の水の流れもとまるかと思はれる。

辨道和尚を遠卷に圍む群衆は只惑に打たれて、一言のむだもいはなくなつた。

丁度讀經が第三卷を終る頃、長命寺の五つの鐘（午後八時）がこう〳〵と鳴る。

其時、和尚は、しづかに寺男を顧みて、合圖をした。そばで篝火を焚きながらつくばつてゐた寺男が心得て、挾み箱の中から、小さな梓の弓に白羽の矢を添へて渡す。

和尚は矢立をとつて、懷紙に一筆、それを矢に結びつけながら、門内を睨んだ。

今、門内の呪文は、見事、門前の讀經を沈默させ得たとでも心得た樣子で、一段と聲が高くなつて

ゐた。切々として糸の如く、綿々として盡きる事なき呪文の調子は澱みなく續へてゐる。

和尚は委細かまはず、弓に矢をつがへて、一歩をすゝみ

「南無觀世音大威力、南無吉祥天女、南無阿彌陀佛」

高らかに念ずると共に、弓づるを切つて放すと、白羽の矢文は、ひようとばかり、塀を越して、門内へ射込まれた。

門内の呪文が、かすかにつゞいて、やがて、ぱつたり聞こえなくなつた。

和尚は、門内の樣子を聞きすました上で、改めて第四卷目の經文を無慚者に前よりも高く朗かによみはじめた。が、門内からの呪文はもう聞こえなかつた。

「門の中が負けたよ」

「ざまア見ろ、ばけものが、人間に勝てるわけがれえんだ」

「えらい坊さんだな」

「あのお上人樣、これからどうなさるつもりだ」

「門へ向つてらあな、これからおいらたちに向つて、ばけものは退散したから、我れと思はんものは門内へ入つて見ろさくらあ」

群衆は口々に勝手な事を云つた。

寺男がぬうつと立上つて、和尚の顏を見た。和尚が、しづかにうなづいた。

其時、寺男は、これからはおれの番だといふやうな氣勢を示して、のそり〳〵と門へ向つてあるいた。

「や、あの親爺、たつた一人で門へ入つてゆくぞ」

「えらい奴だな」

「可哀さうに、又黑焦げになつてあの塀の上から投げとばされるんだ」

「やれ〳〵可哀さうに」

皆が身ぶるひをして、ざわついたが、寺男は泰然として、門の扉を押した。

和尚は平然として、經文をよみつゞけた。

門の扉は押しても押しても開かなかつた。

「駒込吉祥院の仕僧辨道上人御通りだ、門をあけさつしやい」

寺男が高らかに叫んで、再び扉を押した。やつぱり開かない。

「いよ〳〵開けぬな、開けぬとあればこつちにも心得がある。腕づくでもあけて見せるぞ」

卍のしるしを背中につけた印袢纏一枚、顏は饅頭笠で見えないが只一かいの下男だつた。而もよびかける聲は朗々として、和尚の讀經を壓倒するほど強いものがあつた。

持つてゐた鐵扇を腰へさすと、片手おしの力をこめて、扉の眞中を、エイと押した。ゆら〳〵ゆらと扉が動きかけた。此の勢ひでは今にも八文字にひらきさうに思はれる。

「門をこはされるのがいやならあけろ、吉祥院辨道和尚の大威力だ素直にあけて通しさへしたら、これまでの罪はゆるしてつかはす、飽くまで門を閉さすと、爲めにならぬぞ」

大叱咤の聲と共に、ぐいと押した。

その時、扉はすつとひらいて寺男は眞逆樣になりもせず、門内へ一歩を入れた。で、間もなく、門内から高らかに

「和尚さま、どうぞお入り下さい御案内申します」といふ。

辨道和尚、悠々として南無阿彌陀佛を稱へながら門内へ入つた。

本社特選 新棋戰 (其七)

平手　先六段△寺田梅吉　六段▲山北孫三郎

【圖は五二飛迄の局面】

△寺田氏持駒　歩歩

▲山北氏持駒　歩歩

△三五歩　▲五五銀
△五七歩　▲三六歩
△二四歩　▲三七歩
△二三歩成　▲七五桂
△同銀　▲同歩
△同金

累計七十九手

【土居八段講評】寺田君の三五歩は作戰を誤つてゐる、寧ろ四五歩と突き捨て角筋を通す方が好い次に五七歩打は敵に三六歩打の好い手があつてよくない、五五銀、同飛、五六歩、三五飛、三六歩三二飛、二四歩、同歩、四五歩と指して飛、角の活用を圖る處である。寺田君は敵の七五桂打に對し同銀は勢ひ八六銀と打たるゝ手が殘つて惡い、七七金と退き上は約つてる駒の締りを圖り防戰に努むる處である。

【萩原七段解說】寺田氏の三五歩は、飛車の横利きを圖つたのであるが敵に五五銀と出られては急戰となり陣容の亂れてゐるだけに面白くなかつた、穩かに五五歩と打つて同銀、同銀、五六歩と指す方がよかつたのである。山北氏の五五銀は、五五歩と打つては四七銀と引かれて五二飛廻りの効果がないので五五銀と出て敵の三五歩を窺つたのである。寺田氏の五七歩は、五五銀では、同飛、五五歩、三五飛、三六歩の順で惡いと思つて五七歩と受けたのであらう。山北氏の三六歩は、敵が同飛なら五六銀、同歩、四七銀と打つ含み。寺田氏の二四歩は、形勢不利と見て決戰に出たのであるが、駒損をしては陣容の惡い時は一層響くから面白くなかつた。山北氏七五桂と攻勢に出る樣になつてからは有利になつた。

あすの放送

大連 JQAK

八月七日、

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時三十分ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
▲午前十一時二十分（東京より）故武藤元帥葬儀實況（日比谷公園廣場より）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲獨逸語講座（六時三十分）テキスト第七十九課　大連語學校講師萩原（テキスト御入用のお方へは差上げます）
▲講演「故武藤元帥を偲ぶ」陸軍中將高柳保太郎
（以下內地中繼）
▲琵琶（七時二十分）「滿洲建國」萬生桂雨作詞、榎本芝水作曲、榎本芝水
▲浪花節「雪中の響」天光軒滿月（七時五十分大阪より）
（以下大連放送局より八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

七日

▲吹奏樂（七時）未定鐵城ブラスバンド
（以下大連放送局より中繼）

満洲大博覽會開催記念

大連 水曜會

横濱正金銀行大連支店

朝鮮銀行大連支店

株式會社 正隆銀行

株式會社 滿洲銀行

滿洲中央銀行大連支行

中國銀行大連支店

交通銀行大連支店

金城銀行大連支店

東洋拓殖株式會社大連支店

大連取引所信託株式會社

株式會社 大連株式商品取引所

大連取引所錢鈔信託株式會社

澤之鶴滿洲代理店
藤井商店
大連連鎖街心齋橋通
電話五六四九番

溝上洪盛堂藥局
大連市伊勢町三六
電話七〇八〇番

大連市伊勢町九四
山本運動具店
電話五九七九番

不倒子印ワイシヤツ
ワイシヤツ生地
雜貨
不倒子
電話八二一〇番
振替大連一九一五番
大連市伊勢町一〇二

床材造作品一式
大連市榮町二番地
昌隆公司
電話(長)八三九四番

造花、花環、花類
神佛葬儀取扱
雨蓮社
大連市伊勢町一〇六
電話六五五八番

大連市紀伊町七五
友輪舍自轉車店
電話(六五七八/七九二〇)番

客室ベランダ附完備
東鄕旅館
大連市信濃町電話八一六七
館主 菅爲藏

客室完備場所一等地
凡べてに便利好し
東鄕ホテル
齊々哈爾新馬路電話七六七
齊々哈爾支店

大連港唯一の特に新築しました社交ホール専屬ダンサー五十名
ダンスホール **ペロケ**
大連市電園下
電話五七八五番

大連市小崗子街
小崗子料理店組合
電話四三三六番

割烹 鳴戶
大連市吉野町
電話二一三二〇番

大連でトツプを切った
ダンスホール **東亞會館**
邦人經營唯一ダンスホール
西廣場岩代町入る
電話三三八〇番

福岡縣八幡市
製鐵所
本所の特設館は滿洲建國塔の西側に在り工場設備模型及製品等を陳列し尚工場作業實況並漫畫の活動寫眞を映寫す……。

日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通一八一
電話(三七三九/七八四六)番

西田内科醫院
大連市若狭町三五
電話七五七五番

關東州酒造組合

日本橋藥局
大連市信濃町浪速町角
福原勳雄
電話八三六二番

王子製紙株式會社販賣店
鴨綠江製紙株式會社一手販賣店
株式會社 **大同洋紙店出張所**
大連市山縣通一二五番地
電話(長八五八〇番/三九八五番)
本店 大阪市東區安土町二丁目
在外出張所 新京、天津、青島、上海、漢口、香港

滿洲日報

關係五省聯合し外務省原案をつぶす

シムラ會商對策協議會延期

强打さる軟弱態度

【東京六日發國通】日印通商條約問題に關するシラム會商に對する帝國政府の對策決定のため六省聯合協議會は五日第二回會合を行ふ筈であつたが右會議に附議すべき外務省側案不備のため延期の已むなきに至つた事實が判明した

露油第一船

鶴見岸壁到着

【東京六日發國通】內地石油界に一波瀾を豫想されてる松方購入部…

『護れ我等の空』

けふ船橋で開幕

關東防空大演習

【東京六日發國通】帝都を中心に一府四縣を舞臺として展開される本邦未曾有の大規模な關東防空大演習は三ケ月餘に亘る準備全く完了して愈々七日千葉縣船橋に行はれる壯烈な實彈爆擊演習を開幕とし九、十、十一の三日間に亘つて管下の各部隊始め一府四縣の防護團在鄕軍人、靑年團約三十萬を動員して「護れ我らの空」のスローガンの下に一齊に活動を開始する事になつた之に參加する飛行機は戰鬪機、偵察機、輕爆機等數十機及び此の外アマチユア愛國無線通信隊約三十名も出動する、斯くて九日午前十時陸軍士官學校內の防衞司令部の情報板に「敵機見ゆ、帝都危機に瀕す」と觀照地點よりの第一報が這入ると共に林防衞司令官は演習地域全般に對し「防護に努めよ」との司令を發し玆に全…

防空司令部

關東一府四縣にわたる本邦未曾有の大防空演習はいよ〳〵一日より開始された、防空司令官林仙之中將より關東一帶の住民に對し諭告が發せられ正午より士官學校內に關東防衞司令部並に關東防空演習統監部が設置され林司令官以下幕僚緊張し作戰をねつて居る【寫眞は左より樋口大佐、司令官林中將參謀長大谷少將、參謀伊佐中佐、同石本大尉以下防空司令部の看板】

政黨聯合提唱は

僞裝の憲法常道論

貴院の反聲漸く露骨

…に苦しむ、鈴木總裁にして眞に憂國の志あり非常時の認識あらば宜しく一大臣として臺閣に列し其の經綸を行ふべきである政黨聯合運動に至つては舊態依然たる政黨の政權獲得運動である五・一五事件で被告のやつた手段方法には絕對反對であるが公判に際し被告の陳述する意見には何人も共鳴する者が多い、何れも政黨政治の腐敗墮落を叫んでゐる、無任所大臣設置といひ政黨聯合運動といひ何れも政黨者流の策士が憲政常道復歸の假面の下に政界を五・一五事件前の狀態に戾さんとするもので貴院は反對である

無任所大臣設置

勅令に難點なし

政府しきりに樂觀

【東京六日發國通】鈴木若槻兩總裁の無任所大臣入閣問題に對して齋藤首相はなるべく明年度豫算前までに之が實現を期せんとし既に鳩山、三土兩相を介して政友會內の機運好轉に努めしめつゝあり一方後藤農相も陰に陽に無任所大臣實現に關して四圍の情勢を作る事に努力してゐるので首相はこれ等の運動により機運の熟するを俟つて鈴木、若槻兩總裁に交涉する段取になつてゐるが、政友會一部並に樞府方面の意向として無任所大臣設置は官制上疑義があり實現は困難であるとの說が傳つてゐる、政府は此の點法制上研究調査を爲した結果內閣官制第十條に依り無任所大臣設置は認められてゐるので之に附隨して待遇俸給に關する新な勅令を作る要ありこのため樞府の諮詢を經なければならぬが政府が今回兩黨總裁を無任所として入閣せしめんとするのは非常時局に鑑み擧國一致內閣を擴充强化し以て國策の遂行を圓滑ならしむる目的に出るもので樞府の同意も至難ではあるまい

明年度豫算概算

各省新規要求十二億圓

【東京六日發國通】明年度豫算の各省要求豫算は農林、大藏其の他提出の遲れてゐる分を除き大抵大藏主計局に出揃つたので主計局では今週より各省會計課長等を招致し新規要求の說明を聽取するが九月に入つて本格的查定に着手し十月末大演習前後を以つて豫算閣議に附議し最後的決定を爲す準備を樹てゝゐる各省の新規要求は(千圓單位)

外務	一二、〇〇〇
內務	一八、五〇三
陸軍	二〇八、〇〇〇
海軍	四三〇、〇〇〇
司法	四、〇〇〇
文部	一三、八二〇
商工	二七、九七三
遞信	一八、六七〇
拓務	一五、〇〇〇

以上で計九億一千四百四十九萬三千圓であるが之に滿洲事件費一億五千萬圓、國債費、外國爲替差損金等約一億圓、時局匡救費一億圓の新規要求を加算すれば明年度新規要求總額は優に十二億圓を突破する事明白である、これが查定に當つてはこれを二十億圓以內に止めたき意向を以てなし新規要求の承認額も恐らくは半額以下の大斧鉞を加へるものとみらる

故武藤元帥に御沙汰を賜る

…右御沙汰あらせらる

外務案

新通商政策

邦貨壓迫拮抗積極策

各國自壘を死守

關稅戰線展望

激化の外なき戰況

世界の不況を打開すべく多大の期待を以て開會された世界經濟會議も事實上失敗に終り遂に七月廿七日を以て休會するに至つたが同會議に於て爲替安定と物價釣上げを達成せんとする二大眼目につまづいた英國では早くも英帝國各聯邦間の經濟的結束を固め、先きのオツタワ協定の諸原則を經濟會議失敗後の新情勢に照し更に强化せんとする方針を明かにするに至つた斯くて列國が擧つて今後の不況に對處せんとして其の經濟的帝國主義をほしいまゝに實行するに於ては世界の經濟的協調は根本から破壞され通商關稅戰は愈々激化するに至るは想像に難くないが、今、本年上半期中に於ける貿易關稅戰の跡を見るに左の如く從來の輸入制限、爲替管理、爲替關稅の設定等から各國共各自様の立場によつてその修正、稅率の引上げ、ブロック形成又は互惠通商政策への轉向が窺はれる

△英本國　通商自由平等の傳統を放棄し保護政策に轉換着々之が實行中である、即ち
一、獨逸外四ケ國と排他的色彩ある互惠條約を締結し
二、ランシマン商相は最惠國約款による第三國への無條件特典附與は今後永續せざる意志な…

△佛本國
一、クオーター制による輸入制限を廣汎に續行し
二、爲替關稅新設又は引上…

△ドイツ　…

△オランダ　…

△馬來聯邦　…

△濠洲　…

△土耳古　…

△中南米諸國　…

米當局驚愕

【東京五日發國通】…

お膳立が濟んだら招びに行くよ

齋藤首相の談

【東京五日發國通】…

黃郛氏

漢口着

【漢口五日發國通】…

事變行賞

【東京五日發國通】滿洲上海事件生存者及び關係者の論功行賞については各省で夫々調査中であるが目下の所陸軍省關係約三十五萬人海軍關係約十五萬人、內閣、外務、內務、拓務、鐵道其他計約五萬人總計約五十五萬人に上る見込で之が經費は一括して九年度歲出豫算第二號として來議會に提出する豫定で總額約六千萬圓內外である

大連圖書館

七月中の統計

大連圖書館における昭和八年七月中の讀書者數は五千六百二十五名讀書冊數は六千八百四十四冊で前年同期に比して讀者數は二百三名冊數において千九百四十七冊の增加を見て居る、なほその內容を見るに、滿蒙關係書九百七十七冊で之れを昨年同期に比較すると四百七十五冊の激增を示して居る、これに次ぐものは文學、一般語學の九百六十四、法制經濟社會統計に關する七百五十八である、なほその他に特殊なものとして自動車に關する本が見られてゐるのは珍しい現象である

新聞協會一行

旅順戰跡視察

關東長官々邸における歡迎宴に臨んだ新聞協會一行は五日午後一時四十分出發二〇三高地に赴き山頂にて大塚大佐より說明を聽取し、多大の印象を受け下山それより…

留紙幣返り咲きか
北鐵の所有權に絡んだ舊幣の効力
奉天省殘存高調査

【奉天電話】奉天省當局においては外交部よりの指令により省下各縣及び市中における舊ルーブル紙幣の所有高を調査中であるが八月一日より四日までにおける市商會の調査による舊ルーブル所有高は二千八百四十二萬八千七百六十八ルーブルにして十日の締切までに五千萬を突破する見込みで十五日までに各縣の調査だけ纏めるが相當巨額に上る筈であるなほ舊ルーブル紙幣をソ滿會議に提出し北鐵の所有財産權に對しソ聯が飽までこれを主張し滿洲國が承認すれば當然北鐵の施設に關係の深い舊ルーブル紙幣の損害を承認するやうソ聯代表に提議し保證責任を得たいといふのが滿洲各商會の希望であり舊ルーブル紙幣をもつて買收するといふ意味は有してならないと

質屋業中銀より獨立
大興有限公司設立
奉天に本社を置く

【奉天電話】滿洲中央銀行所管の實業局において經營中であつた質屋業油釀造業貨寶買代理業は今回中央銀行より切り離し資本金國幣六百萬元の株式會社大興有限公司によつて經營されることになり同公司は奉天に本社を置き新京、吉林、ハルビン、チチハルの各地に支店を設け各地主要都市六十五ケ所に營業店を設置して質屋財產管理代理業公、社債有價證券に對する金融並にこれに附帶する各種事業に着手しつゝあるが同社の直營質屋は五十五ケ所市場四ケ所麥酒會社一ケ所製油會社一ケ所で今後の金融關係については中央銀行より補助を受ける由

早くも滿洲にセメント滿腹
減産協定の必要迫る

【東京特電六日發】滿洲國の産業建設工作の進展に伴ひセメントの需要は平均年額三十萬噸と推定されるが、これに對し既に小野田の二十三萬噸、鞍山の十萬屯の生産行はれて需要を滿たすに拘らずセメントが統制品目より除かれてゐるため新會社續出し淺野を中心とする吉林の大同二十一萬噸、矢野恒太氏を委員長とする遼陽の滿洲セメント十萬噸のほか小野田の四平街工場計畫あり、かくてこれらの年産六十萬噸以上に達すべく早くも減産協定の必要を生じ日滿統制經濟の立場よりこの無統制狀態が非難されてゐる

洋灰滿洲協會
期限後存續か

洋灰聯合會の理事會は八月上旬東京で開かれることになつたが同理事會においては新設會社に對する態度並に滿洲協會の存續問題が審議されることになつてゐる、就中滿洲協會は最近續々新設計畫を傳へられてゐる滿洲洋灰會社に關聯するので非常に注目されてゐる、殊に大連に工場を有する小野田と近く吉林郊外に新工場を計畫してゐる淺野社とがこれに對していかなる態度を持するか興味の中心點となり十一月の期限滿了後の存續か否かは全く混沌として判らないが現在までの情勢からすれば聯合會の大勢は滿洲新設會社の工場建設がいかなる結果を見るか豫測されないので同地方における販賣統制機關である滿洲協會はこの際暫定的機關として必要視されるので十一月以降も存續に決定するものとみられてゐるが果してその機能が現在のものを踏襲するか否かは疑問とされてゐる

東本計畫の報恩塔
建設準備着手

六年振りに漸く許可となつた東本願寺旅順布教所の計畫にかゝる白玉山中腹に建設する報恩塔は過般信徒及びその他の關係者が會合し協議をなした結果陣容を整備して全滿及び內地にまでも手を延ばし多數贊成者の寄附を以て建設する事になり、まづこれが委員長として來岡旅順市長を推し、近く委員、役員の總會を開催し規約その他を制定して、實行の第一歩に移る事になつた

ブラジル棉花初荷
十月上旬神戸に陸揚げ

【大阪六日發國通】ブラジルサントス發五日大阪商船着電によればブラジル棉花の初荷六十六俵は八月十三日リオデヂヤネイロ發のアリゾナ丸に積荷し十月七日神戸に陸揚げされる事になつた

永田秀次郎氏
きのふ過奉す

【奉天電話】滿洲國産業建設學徒研究團長永田秀次郎氏は一行より遲れ六日午後二時十分安奉線で來奉したが驛貴賓室に休憩の後午後三時十五分のはとで新京に向つた貴賓室で語る

武藤司令官に感謝狀を差上げる筈であつたのに突如薨くなられて意外な感に打たれてゐる、新京に十五日まで滯在し歸途奉天に立寄つて再び朝鮮經由で歸る豫定だ

佳木斯移民團の歸國者續出す
精選して素志を貫徹

【ハルビン特電六日發】佳木斯屯墾移民團は一年餘の經驗により家庭の事情や病氣等で留まり得ない者或は他により好き職業を發見した者等を無理に引留めておくのは他の團員に惡影響を及ぼすので脫退希望者は快よく送還し團員を精選して最も誠意ある者のみを殘す方針を採ることゝなり第一次移民から四十六名、第二次移民から十二名を六日ハルビン經由歸國させた、なほ第一次移民とゝもに來滿全力を永芳氣移民事業に傾倒し慈父の如く親まれてゐた茨城高等國民學校長加藤寬治氏は移民團の基礎が確立したので歸國することゝなつた

日本新聞協會一行
奉天で各方面歷訪

【奉天電話】日本新聞協會の一行百二十五名は豫定より一時間遲れて六日午後二時特別列車で奉天着鐵田驛長、下津鐵路總局代表、栗野地方事務所長、庵谷商議會頭、皆川、町內會長、蜂谷總領事、中野總領事代理、立川署長、金井廳長、袁市長、協和會其他奉每、天、奉滿、盛京の各社代表に大朝、大每、電通、聯合の各支局通信員に滿通、電通、滿洲國通信、大連滿日の兩支社その他在奉各新聞通信社等日滿官民多數の歡迎を受け一行は豫定の如く奉天神社から忠靈塔に參拜し英靈を慰めたが一行の代表は何れも總領事館に蜂谷總領事省公署に金井廳長市政公署に袁市長奉天署に立川署長商議に庵谷會頭鐵路總局及び日滿各官衙公所を歷訪し來滿に對し多大の觀迎を受けたるを謝し奉天省當下の日滿關係その他財政經濟方面の事情を聽取し意見の交換を行ひ同夜割當てられた旅館に一夜の夢を結んだが七日は市中を見學午後一時からヤマトホテルにおける日滿官民奉天記者協會主催の懇親宴に臨む等當日の驛頭は全日本の言論界を網羅した代表の口と筆の人ばかりで歡喜を極めた

矢野昭和製鋼工務部長歸滿

上京中であつた昭和製鋼所工務部長矢野耕治氏は六日入港はるぴん丸にて歸滿、ヤマトホテルに投宿したが例の問題になつてゐるサイクル問題についてたゞすと「實は今朝の新聞を見て二日の滿鐵重役會で五十サイクルと大體の根本方針が決定した事を知つたやうなわけで詳しい事はむしろこちらの方が聞きたい位である、いづれにしても昭和製鋼所の方もいよいよこれから本腰でかゝらねばならぬわけで取敢ず急いで歸滿する」なほ七日午前九時發列車で北行する

又インチキ博か?
(日給支給日を明示せよ)
女看守の父

◇大連市催に信頼して娘を看守に出してゐるのですが、目的は夏休みの暇つぶしでも本人の小遣ひ取でもなく、失業カード階級親子六人の明日のパン代をかせぎにやつてゐるのです。

◇毎日十錢の電車賃を費し辨當を持つて七月十七日から出てゐますが滿十五日目の卅一日迄に一錢の給料はおろか未だ給料の辭令さへくれません、勿論口頭でもそれらしいことは一言半句も申渡されません。

◇人を傭ふべく電車廣告までして試驗の結果採用通知や、出頭通知等は堂々だしておきながら半月働かしても未だ給料の額を言渡さないなんてこんな雇傭法は前例がないでせう、インチキ博とは云ふ方が無茶でせうか? これでもポスターの一枚一枚から大廣場の廳舍にまで堂々と「大連市催」と書いて置けるのですか、我等の大連市はそんなインチキな市ではない筈、所謂「グレート大連」ではありませんか。

◇月末に拂ふ給料がないのなら仕方がありません、せめて日給額と支給日位明示して情に安心させて頂きたい、電車賃まで借りて通つてゐる者はすでに通ふ資力がなく止めてしまひ、又止めんとしてゐる看守の耳語の如何に大いかを聞きませんか?

◇こんな有樣では去年のインチキ博の二の舞ひとなるのではありますまいか? 稼ぎを貰ふのも考へ物だといつてゐる人もあります、協贊會の人々もどうかしつかりして下さい。

◇何れにしても直に紙上で日給支給日を明示して下さい、若し紙上で滿足な回答が得られなければ警察署にでもお願ひして聞いて頂かうと思つてゐます。

お答へ 女看守は十七日から二十四、五日までの數日に亘つて採用しましたが、この內本館別館等で本會が直接使つてゐる者もあり、各府縣その他の特設館へ振向けた者もあります、特設館の方に差向けた者の中には先方の都合で斷つて來たものも相當多數に上りますのでこれを本館又は他の特設館に振向けるなど同時に配置上かなり苦心を要しました、この錯綜したる關係を明かにし茲に特設館と種々打合等の爲形式的手續が手運れになつたのは事實であります併し其の整理もヤット片附いたのでこゝ一兩日で辭令を交付し引續き給料も支拂ふ手筈になつてゐます、御疑念は一應御尤もですが、苟も市が主催してゐる以上絕對に給料の不渡等のあるべき筈のないことはよく御諒承を願ひたいと存じます、本人にも夫等事情は篤と內示して置きました(博覽會事務局)

水原中佐
きのふ奉天着任

【奉天電話】新任の奉天獨立守備隊長水原中佐は六日午後二時十分安奉線列車で着任した驛頭には守備隊將兵並に奉天省民多數出迎へたが水原守備隊長は非常な元氣で皆さんの御援助によつて前任者の後を大過なく勤務してゆきたいと挨拶を述べ直に日吉町の守備隊本部に向つた

人事

▲高橋光雄氏(新京市長秘書)六日入港たこま丸にて來連
▲二見作平氏(靖安軍軍需官)同上
▲土井靜雄氏(旅順工大助教授)同上
▲山田悌一氏(滿洲纖維工業總務)來連挨拶のため各方面歷訪
▲今井和佐久氏 同上

「州內外對抗」水上競技大會
(一等)州內得點卅六點
奉天プールで擧行

【奉天電話】滿洲水上競技界で最も興味を唆つてゐる州內外對抗水上競技大會は六日午後二時から奉天プールに於て開催された、この日、日曜と水泳日和のこととて觀衆は近來になく多數詰めかくる盛況を呈し、又兩軍の選手は外氣二十八度水溫二十四度の絕好のコンデイシヨンに惠まれて緊張し、必勝の意氣物凄く、終始大接戰を演じたが昨年の國際オリンピツク大會の平泳ぎに優勝した州內チームの鶴田義行選手の妙技に州內優勢となり、遂に三十六對三十三で州內チームが勝ち榮ある優勝旗並我社寄贈のカツプは州內チームに授與され午後五時二十分盛會裡に散會したが、左の如く幾多の新記録を示した、成績左の如し

▲二百メートルリレー
一着 州外(塚本、水田、川野、佐々木)一分五七秒六(滿洲新記録)
二着 州內

▲自由型(四百メートル)
一着 川崎(州外)五分三三秒四(滿洲新記録)
二着 熊野(州內)三着史(州內)

▲自由型(百メートル)
一着 水田(州外)一分七秒
二着 永山(州內)三着塚本(州外)

▲背泳(百メートル)
一着 岩本(州內)一分二三秒四
二着 藤野(州外)三着片山(州內)

▲自由型(二百メートル)
一着 仁田(州內)二分四〇秒
二着 川野(州外)三着佐々木(州外)

▲平泳(二百メートル)
一着 鶴田(州內)三分五秒五(滿洲新記録)
二着 岩倉(州外)三着帆口(州外)

▲四百メートルメドレー・リレー
一着 州內(岩本、鶴田、永山)(三分五四秒二滿洲新記録)
二着 州外

▲自由型(千五百メートル)
一着 川崎(州外)二一分三九秒五(滿洲新記録)
二着 史(州外)三着熊野(州內)

▲八百メートルリレー
一着 州外(川野、水田、塚本、川崎)一分四八秒(滿洲新記録)
二着 州內

合計得點順位
一等 州內(三六點)
二等 州外(三三點)

侵略定義協約の性能如何
(下)
東京にて 一記者

然らばこの協約は如何なる性能を有するか。これはソ聯邦は既にバルチック沿海諸國、ポーランド、フランス、トルコ、ドイツ、アフガンその他と締結した不侵略條約と略同樣の意義を有するもので、他の第三國に對し何等かの積極的對抗的意味を有するものではない然しこの協約に參加せる國々はそれぐの間に於て安全保障を獲得した譯である。なかんづくソウエート聯邦はバルチックより東南ヨーロツパを經て中東に至る長い國境線の平和を確保する可能を得たことになる。この國境線中ポーランドやルーマニアと境を接する白ロシアやウクライナは今後國境紛爭の可能を豫想された所であるが今回の協約によりかゝる可能を除去することが出來たわけである。

× ×

次にバルチック沿岸諸國及び東歐諸國にとりこの協約の有する意義は大なるものがある。殊に東歐諸國にとりてはその意義甚大である。これ等ヴエルサイユ條約體系を生みの母とする新興諸國はいまドイツ、オーストリー、ハンガリー、イタリーの國境改訂欲求に多大の恐怖を感じてゐる。この恐怖に因りポーランド、チエツコ・スロヴアキア、ルーマニアは殆ど慈雨の如く侵略定義條約を歡迎したのである。

蓋しこの協約は一方にソウエート聯邦との平和を保障すると共に他方には前記國境改訂要求の諸國を間接に警戒する手段となるからである。ドイツに於てはこの協約を東方(東歐の意味)條約と名づけてゐるが、これはこの協約の性能と意義を最も明白に評價した名稱である。

尚ほこの協約締結と關聯して特記すべきことはトルコとソウエート聯邦の關係である。この協約實現に最も力瘤を入れ多大の援助をなしたのはトルコである。この協約が侵略定義案として本年二月ジユネーヴ軍縮會議安全保障委員會にソウエート代表リトヴイノフにより提案されて以來、最初にこれを支持したのはトルコとキユーバであり、今回これを條約化するに當り積極的な助力を示したのはトルコ外相テフイツク・リユシト・ベイである。

蘇土間には既に不侵略條約があるが、本年三月には一九二八年八月六日附國境紛爭調整方法に關する蘇土條約を延長する議定書の調印あり、越えて四月にはトルコ政府代表のソ聯訪問を機とし昨年ソ聯邦がトルコ工業建設のためトルコ政府に提供せる八百萬ドル、クレヂツト實現と關聯して特にソ聯重工業人民委員部にトルコ・ストロイなる企業を設置してトルコに國營紡織綜合工場を建設することゝなりたるなど、蘇土兩國の關係は益々緊密化しつゝある。この事實はイタリーとユーゴースラヴイアの關係が尖鋭化し、ドイツの東南ヨーロツパ進出が積極化せんとして再びバルカンがヨーロツパ最大の危險地帶と化しつゝある際、注目に値するものである。蓋しトルコこそはヨーロツパとアジアを繋ぐ最重要の通路であり、黑海とエーゲ海を連ぬる兩峽を擁する國であるからである。

× ×

最後に看過することの出來ぬことはこの侵略定義協約にフインランドが參加し、更にフランス外相ボンクールがこれに參加する用意あることを聲明したことである。フランスはジユネーヴにおいて、最初は侵略定義案に反對したが、途中からこの定義がその重要スローガンたる安全保障要求の前提たることを知るに及び熱心にこれを支持し、果はドイツやイギリスを向ふに廻して、この案の貫徹に全力を傾注したものであるから、今日侵略定義協約に參加するとも敢て異とするに足りないが、フランスの參加によつてこの協約の影響半徑が擴大されることはこれを認めなければならぬ。

孰れにせよ、侵略定義協約はヨーロツパの國境不安に對して構築された一の防塞である。この防塞がいま決河の勢ひを潛めてゐる東歐の情勢を果して緩和し得るか否かは時のみの知る問題と言はねばならぬ(完)

前線將兵の待遇問題

【東京五日發國通】關東軍前線將兵に對する俸給給與等を現狀のまゝ戰時及び事變に準じて繼續すべきか、又はこれを平常の待遇に引戾すかにつき目下陸軍中央部と關東軍司令部との間に折衝中であるが、高梁繁茂期を過ぎた今秋十月頃の滿洲國內の治安狀況が略今日の狀態であれば十月頃を期して平時の待遇に引戾すべしとさいふ意見が有力である、之が實現すれば現在の關東軍の增俸率五割が四割に減じ且つ旅費及び食費の官給が各個の負擔となる譯である、この結果大體年額四千五百萬圓節約される計算ではあるが、奧地にある部隊に對しては種々の都合上直に平時狀態に引戾すことが困難で是非とも臨時便法を必要とする關係上右實施に伴ふ節約額については當分大きな期待が出來ぬ形勢である

宋子文が歐米のあちこちでチヤホヤされるのは大事客の番頭様だからだ▲放送ほどの事はないかも知れぬが、兎も角も、金を借りて貰うのも、武器を買つて貰うのも、諸國にとりては大助かりなのだ▲おまけにそれを縁に、政治的勢力を扶植しようさいふ、その上、聊か煙つたい日本の鼻柱を抑へようさいふ▲張學良も、歐洲では男振をあげ、宋子文同樣にチヤホラされる、矢張り大買物をしてほしさから▲イタリヤは大に張る歡待して、七十幾臺かの飛行機を賣り付けたさか▲米、英、獨、伊が躍起となつて支那に喰ひ入らんさする中に、不思議にもフランスだけが餘り深入りしない▲少數の飛行機と機關銃さを賣り込んだのみだといふ▲そのフランスが、滿洲國に多額の投資を考慮してゐる、偶然か、心ありての事か▲尤もフランスには、支那通がある、歐洲に公使だの全權だのと大きな顔して來てゐる者も、實は相比周して民血を搾る朋黨の代表に過ぎぬこと卸す▲又南京政府の地盤は、僅かに江蘇、浙江、江西の三省に過ぎぬともスツパ抜く▲斯樣な眞相闡明の結果が、上の如くに顯はれるものかも知れない▲尤も投資でなく、投機の爲めなら、ゴタゴタとして秩序のない方が却てよいのだ。

滿日各地版

今次の匪賊討伐に大部隊は殆ど解消
赫々たる武勳の奉天省警察隊
本郷指導官五日歸奉

【奉天】今次の東邊道匪賊討伐に日滿兩軍の指揮下にあつて赫々たる武勳を現した奉天省警察隊は討伐參加以來二十五日各地に轉戰すること數回大部隊の匪賊團を撃退しつゝ炎熱と降雨と闘ひながら滿洲國警察隊として常に第一線に立ち涙ぐましく活躍をなしてゐるが同隊指導官本郷勳氏はその狀況報告と連絡のため五日朝現地から歸奉警察隊の活躍振りについて語る

本隊は保於枝隊の指揮下にあつて海龍出發以來東豐、伊通、磐石と東邊道一帶から吉林省内まで進み今日までの全行軍は六百里に達してゐる、東邊道方面の農作は順調に進み高粱も穗を出しかけてゐるが吉林省方面は全然農作物も出來ず畑は荒れたまゝで昨年の高粱が未だ刈り取らずに殘つて居り匪賊のため家屋も燒き拂はれ僅かに殘つてゐる者は老人ばかりで誠に悲慘なものである、今度の討伐で一番困つたのは降雨で全日數の半分は雨でこの雨のため食糧運搬の馬車は動かず河を渡るにも河の中を馬に泳がせて漸く渡るやうな狀態で食糧中の一番大事な鹽が雨のため解けてしまひ一週間も無かつた時は閉口した水は勿論惡く流石の滿洲人も東邊道の水だけは呑まないがそれでも赤痢患者が續出して本隊だけで既に三十名からある馬賊團はこの討伐に現在では殆んど大部隊は解消し分散してしまひ連行してゐる人質も討伐で常に追ひ散らされるのと住民の支拂ひ能力がなきためか身代金も非常に低下し人質一人につき三圓から五圓煙草十個位で取引されてゐる、なほ昨年は唐聚伍一派鄧鐵梅の如き一萬内外の集團馬賊もゐたが本年は五、六百を最高としてゐたがこれ等も殆んど現在では解消されてゐる

故武藤元帥追悼會

【鞍山】來る七日東京において執行せらるゝ前關東軍司令官元帥武藤信義男爵準國葬當日鞍山においても追悼會を執行することになつた、四日午後一時より軍隊方面並に時局委員幹事會を開催して種々協議する所があつた

滿博觀光團 新義州出發

【安東】安東の大連滿博觀光團は定員五十名の半數にも達しなかつたに反し新義州は夙に百名を突破し遂に百四十名に達する盛況で一行は五日午後零時十五分發安東驛員附添ひ大連に向つた

瓦房店初年兵初陣

【瓦房店】瓦房店〇〇隊初年兵は岩田大隊長の第一期檢閲を終り戰線に立つて一人前の軍人の働きが出來るまでに訓練を受けたが突如出動命令が下つて四日午前十時四十分發はさて久保中尉以下〇〇〇名鳳凰城方面に向つて出發した、驛頭には守備隊警察在鄉軍人青年訓練小學校生徒各團體有志の丸國旗を打ち振り熱情溢るゝ萬歳の聲に送られて出發した

昨年に較べて密輸犯激增
寶石類が斷然多い

【新義州】殖える滿洲旅行者に比例して密輸出入檢擧も激增してゐる本年一月から七月二十日までの檢擧件數は一千二百件に達し昨年同期より五百三十四件の增加である、滿洲から朝鮮、内地へ歸る旅客の密輸は一時全盛を極めた煙草がグーツと減つて本年は寶石が最も多いと

小包郵便物の朝鮮遞送復舊

【安東】内地から安東着小包郵便は多年朝鮮鐵道經由で來てゐたのを鮮鐵の郵便車收容能力の都合で本年四月四日から海路大連經由に遞送路を變更されたので大阪、安東間四日で來たものが八日以上を要し一般市民は勿論商人の蒙る苦痛甚だしく安東商議は再三關東遞信局に鮮鐵遞送復舊を請願しつゝあつたが四日より原狀に復舊し鮮鐵經由遞送されることになつた

奉天全省の地方長官會議
本月中に開催されん

【奉天】縣長の大更迭により奉天省五十八縣の縣治刷新を行ひ日滿兩軍の匪賊大討伐後の地方行政と改革を計るため本月中に全省地方長官會議を開催することになり目下省公署より各縣長に對し附議事項の意見書を提出せしめつゝあるが永尾公署總務科長は語る

滿洲國において奉天省が完全に治安が保持され地方行政を行ふことができれば吉林、黑龍その他の各省は自然に平靜となるのがこれまでの慣例であり地方の縣政運用についてはこの意味で努力してゐる新規事業もせねばならぬものは多々あり國道の開設と共に縣道の改修或は修築等に力を注ぎ道路網の完成により產業文化の普遍化を企圖したが匪賊の跋扈が甚しく新に造つた橋梁を燒拂ふとか妨害を與へる事故が多く地方の匪賊が或る程度まで一掃されぬ限り新規事業の着手は問題とならない現に縣豫算のうち匪賊討伐と警戒費が四割乃至五割を占めてゐる狀況では他の事業に手は出せない

撫順の犯罪檢擧成績

【撫順】撫順署七月中の犯罪檢擧成績は發生五十五件に對し管内四十一件管外八件計四十九件犯罪別に示せば(括弧内檢擧數)△阿片煙二(二)△竊盜三七(三〇)△過失傷害一(一)△詐欺恐喝五(五)△横領一〇(一〇)△其他諸規則違反五(五)△被害總額二、〇五三圓

滿取市況閑散

【奉天】最近の滿取市況は内地株式の一進一退に伴ひ夏枯れ期に入つた觀がある五日の市況は延取引三百六十株長期八十株の出來高にて閑散である

勞銀の國幣拂に兩替店恐慌
撫順で倒産者續出

【撫順】當地兩替業三十五店は從來主として炭礦苦力を顧客として營業し來つたが本年四月以降炭礦當局では全員三萬の苦力に對する勞銀一ケ月百四十萬圓を從來の小洋銀建拂より國幣拂に改め支給し來つたゝめ兩替の必要なく俄然兩替店の大恐慌となり既に十數店の倒産を見てゐるが目下の狀態では軈て兩替店の全滅となるであらう

通譯に密偵に勇敢な働き
北滿に咲く大和撫子
呼蘭で聞いた美談

【鞍山】滿蒙開發のヒロイン勇敢にも單身北滿の未開地に入り大豪農となつた大和撫子長崎縣生れの臼井みつ子さん鞍山驛石神助役が呼蘭から齎した未だ世に出ぬ軍國美談がある

呼蘭驛に守備して居る第〇〇團〇〇團第〇〇第〇隊に綺麗な支那服を纏ふた一人の女性が居る、勿論軍隊と起居行動を共にしてゐるのだ着くと同時に大體の様子を兵隊さん達に聞いて居たが、小生或る日守備隊長に刺を通じ靜かに彼の女性の半生史を聞く、時餘に渡り奇しき運命の歷史を物語つて吳れたが大膽穴の様なものである、誠に勇敢であり涙なくては聞かれぬ滿蒙開發の先驅者ヒロインである彼女の原籍は長崎縣高來郡千千岩村字中町臼井ミツ子(三二)今より十二年前大正十年故鄉を後にして大連に上陸、奉天を經て洮南よりチチハル現在の海克線呼海線を步いて呼海沿線四方臺に落着き四方臺に十年の星霜を農業を營んで滿洲人と居住して居つた者である、勿論十年前の事であるから馬車に乘つたり或は步いたりして目的地に來たとの話である、昔のことであるから此の附近には鐵道とてハルビンに出れば日本人も居るが全く日本人の影すら見ることの出來ない北滿の土地に十年の星霜を辛苦農業にいそしみ現在は家屋二十、田地五十段、苦力二百人使用の大豪農である附近の村落を始め此の邊一帶の滿洲人が彼女に逢ふと恰も大官の前に出た如く彼女に敬意を表したさうである、日支事件起ると聞くや流石は大和の撫子である何時しか北滿の天地も風雲急を告げ日本軍來るとの報を聞き馬占山の爲に散々砲撃を受け辛うじて命を保つてゐる所を〇〇隊長の爲に救はれたとの事である、君國に奉公を盡すは此の時であると女乍らに斷然自分の家を滿洲人に托し目下通譯を務めてゐる、馬占山討伐の當時は軍馬にまたがり或は密偵に通譯に拔郡の功績を現したとの事である、現在も毎日の如く支那服を身につけ部落に入り匪賊の情報を探り軍隊の行動をして大いに助けてゐる支那語は斷然巧みである滿洲人と何等かはる所はない、彼女の將來について尋ねて見たが日本軍隊の居る間は通譯をして身を君國の爲に捧げるさうである、將來四方臺村に行つて以前と同じく農業にいそしむと云つてゐる

第一回水泳大會
四十三對四十一で體協勝つ
五日旅順運動場で

【旅順】關東廳調査課、體育研究所對抗第一回水泳大會は五日午後二時半より旅順運動場プールに於て擧行、四十三對四十一の接戰で體協の勝となつた、當日の記錄左の如し、尚體協では中旬頃全關東の對抗競技をやる豫定で猛練習を續けてゐる

▲五十米自由型(得點體研11調10)
一着 宮畑(體研)二七秒四
二着 石川(調査)
三着 上倉(體研)
四着 青木(調査)
五着 井上(調査)
六着 三澤(體研)

▲五十米背泳(得點體9調12)
一着 宮畑(體研)四〇秒九
二着 村山(調査)
三着 井上(調査)
四着 青木(調査)
五着 宮本(體研)
六着 山本(體研)

▲百米自由型(得點體12調9)
一着 宮畑(體研)一分二二秒六
二着 上倉(體研)
三着 青木(調査)
四着 安永(調査)
五着 井上(調査)
六着 宮本(體研)

▲百米平泳(得點體研11調7)
一着 宮畑(體研)一分一三秒
二着 上倉(體研)
三着 村上(調査)
四着 今野(調査)
五着 安永(調査)失格
六着 八木(體研)失格

▲二百米リレー(得點體0調3)
一着 調査課チーム(青木、石川、井上、村山)二分一八秒八
二着 體研チーム

かくして四十三點對四十一點の接

夫婦喧嘩の末阿片を嚥下

【奉天】既報市内橋立町二番地無職劉成(三〇)の妻張氏が四日午後四時頃阿片を嚥下し苦悶中を家人が發見して大騷ぎとなり直に永井醫院に擔ぎこみ應急手當の結果生命は取止めたが張氏は劉成と今より十六年前結婚しその後二年して別れ張氏は關内の石河口橋立町に居住してゐた、石河の田舍でわびしい生活をしてゐた張氏は夫を思ふ情もだしがたく本年六月來奉したものゝ賴む夫には自分より若くて美しい桂氏(一九)と稱する女ありとても添はれぬと諦めて石河に歸ることゝなつてゐた、しかし歸つても生甲斐のない張氏は悶々として日を送つてゐるうち張氏は旅費のことから劉成と喧嘩をなして全く悲觀し家人の隙を見て阿片を多量に嚥下しこの始末となつたことが判明した

拳銃強盗現はる

【奉天】四日午後十時三十分頃工業區一馬路に於いて劉子陽(四〇)なる者が拳銃所持の怪漢に襲はれ所持金六十七元を強奪されたので目下犯人嚴探中である

金に窮して辻強盗狂言

【奉天】既報四日午後四時ごろ千代田通三十五番地王子玉(一七)その弟と稱する王子嶺(一二)の兩名が平安通派出所に飛びこみ只今千代田公園給水塔附近で遊んでゐると突然二名の鮮人が來て脅迫し王子嶺の所持してゐた金腕輪二百圓を強奪し鐵條網の柵を越えて逃走したと屆出たので奉天署から水松警部補等が現場に赴き取調べをなすとその申立てに曖昧な點あり更に本署に連行嚴重取調べの結果この兩名は姉弟でもなく阿片の金に窮した王子嶺は金腕輪を擔保に二圓出したもの、夫への申譯として所もあらうに白晝千代田公園内で辻強盗のためこの腕輪を強奪されたと虛僞の屆をなした事が判明した、金腕輪は借受け先で發見したがその眞價は十圓のもので奉天署では王子嶺に嚴重戒告をなし放還した

四日拂曉を期して總攻擊を開始
三角地帶匪全滅近し

【安東】三角地帶の匪首李春潤、李子榮、劉景文、海蛟等の率ゆる匪團は依然山險に據つて頑強にわが討伐隊に抵抗してゐるが三日夕刻における賊情は正藍旗堡子に司令部を置き龍王廟西方大洋河右岸紅旗溝とその北方に劉景文匪約五百、少南山、馬家堡子、臥虎山附近の高地に李子榮匪約五百、正藍旗堡子、三家子、蒙古宮子一帶に李春潤匪の約四百、鄧鐵梅匪は大洋河左岸地區を上流より南下しつゝあり敵匪の陣地は立射散兵壕を擴大し少くも數ケ月前から準備を進めてゐたものらしい、このことである、わが龍王廟〇隊を始め大村、赤城、杉山、高石各〇隊はこれ等匪團を完全に包圍し四日拂曉を期して三方より總攻擊を開始し着々包圍線を縮めて殲滅的猛攻を加へつゝある

東陵附近に小匪賊が横行
警務局取締に腐心

【奉天】東陵附近は最近小匪賊の横行により瀋陽縣警務局に於いては取締りに腐心して居るが同地は神域を中心に廣大な密林地帶がありて匪賊が之に潜入し討伐に困難を來すので神域の尊嚴を傷けない程度に於いて松樹林中に叢生せる雜木を切り拂つて賊の潜入を防止すべしとの意見が擡頭しつゝある

海寛匪に肉薄
各地自衛團行動開始

【鞍山】海寛匪は海城、遼陽河畔附近に滯在し暴虐の限りを盡して居たが三日夕刻より移動を開始し目下海城縣第八區高射子村にあり住民の虐殺掠奪放火等凡ゆる惡事の限りを盡して居るが炎天下に火焰々として住民は阿鼻叫喚の修羅場に立喘いで居るとの事である之等の情報を得た鞍山守備隊にては四日午前七時〇本部隊の〇〇名をトラックにより急遽出動せしめ居鴨寨に到り同地警備の板倉部隊海城縣第八區遼陽縣第八區の自衛團は塚本中尉の指揮下に入り高射子に向つて攻擊前進し匪團に肉薄すべく行動を開始した

借金を苦に自殺を企つ

【奉天】市内春日町加納理髪店職人蒲原和夫(三五)假名は去る三日夜消毒用の昇汞水を嚥下し橘立町某理髪店に走り込んだまゝ昏倒したので同理髪店でも吃驚し最寄醫師および胃の洗滌を行つたが仲々重態である原因について聞く處によれば彼は平壤において理髪店を開業中失敗し本年三月來奉したが借金に苦しめられて悲觀し毒藥自殺を企てたものでまだ獨身である

庭球大會
州外對州内
六日撫順で

【撫順】州外對州内庭球大會は六日午前九時から撫順永安臺體協コートにおいて開催さるゝが、本大會には州内外より各十一組の全滿的選手出場妙技を競ふことゝて定めて盛況を呈するであらう

埼玉縣劍士團來撫

【撫順】高野範士以下三十餘名の埼玉劍士團は四日午後零時五十分着列車で來撫道場及び撫順署安齋教師等の案内にて古城子露天掘其他を見學し午後四時より撫順道場に於て在撫劍士と稽古を行ひ同夜九時十五分離撫した

武道試合豫選會

【鞍山】帝國在鄉軍人會鞍山支部に於ては來る九月十七日(鞍山守備隊創立記念日)に忠魂碑前に於て支部下各分會の武道試合を催すが鞍山分會では當日出場選手の豫選會を致すべく八月十日午後四時より鞍山小學校々庭(雨天又は夜間に及ぶ時は講堂)に於て擧行することゝ尚鞍山出場選手は銃劍術十四名劍道六名であると

西海口の密輸防止策

【奉天】錦州西方西海口には六月一日海關を設置し事務を開始したが小凌河々口の東海口にも民船の出入多く脫税行爲をなす者漸次增加しつゝあるので之が防止のため八月一日より同地税捐局をして海關事務を取扱はしめる事となつた

憲兵補の着任

【營口】營口憲兵分隊に今回憲兵補の配屬を受け二日着任を見た、之れは本年五月來旅順において教習を受けた憲兵補制度の第一回修了者の李蔭鶴で直に勤務に就いた

小坂氏來奉

【奉天】三日民政部で開催された治外法權撤廢に伴ふ警察制度改正協議會に出席した小坂黑龍江省警務科長は五日來奉したが即日歸江した

林漢龍氏嚴父

【奉天】奉天鮮人居留民會副會長林漢龍氏嚴父は五日朝永眠した葬儀は追而決定の筈である

旅順放送

▲沸騰しつゝある旅順の少年夜角力第二日目は前夜に倍せる大人氣にて觀衆の數は十重二十重の盛況振りを示した、初日以來の賞品寄贈者は 一金十圓石井本一氏、一金十圓竹中市會議員、一金三圓奴壽し 一飛行機十臺、飛行船五臺黑岩玩具店、一金十圓聖德會、一松の實三十袋東京堂、一腕時計十一個田中床、一萬年毛筆二打櫻井時計店

▲尚少年夜相撲二日目の出場員は百〇九名にて三、五人拔き優勝者は 一年生(兒玉、小森)二年生(高森、沖重)三年生(兒玉、岩水)藪、高田、永尾)四年生(平野、船津、矢水)五年生(高森、木村)六年生(佐

▲博覽會觀客に對し豫て市役所より交渉中であつたバス賃金割引に關しては愈々五日より博覽會終了日迄乃木町滿電營業所より當日限り通用として往復一圓六十錢、小供半額とする事に妥協がなつた

颱風圏内 (68)
畑耕一作 山田喜作畫

白い映像 (二)

「え？天岸さん？」

折が折だけに、夫人は椅子から立ちあがつた。

「あの、學生さんの天岸さまで」

「あゝ、乙彦さんなの」

「應接間へお通しして置きましたが」

「亞耶さんはゐないの。亞耶さんが會へばいゝ」

「是非、夫人さまにお話いたしたいことがあるつて仰有います」

「わたしに？……」夫人は考へたが「じやあ、こゝへお通し」

「はい」

女中は云つた。

すぐ入れちがつて、叩扉があつた。

「どうぞ」

ドアを開けて、制服姿の乙彦が入つて來た。ひどく蒼ざめた顏色だつた。髮も額に亂れてゐた。

「おいでなさい。しばらくね。一人で？」

「え……」

「おかけなさい」

――が、乙彦は立つたまゝだつた。

「おかけなさい」

「え……」

「どうしたの？おかけなさい」

「夫人さん。是非聞いて頂きたいお話があつて、參つたのでございますが」

元來もの靜かな、謙虛な乙彦なのであるが、いつもとちがつて、はげしい興奮に驅られてゐる樣が見える。

「なんだか改まつたやうね。どんなお話？まあ、とにかくおかけなさい」

「夫人さんは、輕井澤で、兄にお會ひなすつたのでございましたね？」

「え、會ひました。それは乙彦さんにも手紙で知らせたでせう？そして、兄さんもおいでだから、あなたも遊びにいらつしやいつて、お誘ひしたでせう？」と、夫人は輕くまたゝいて「お話つて、どんなこと？」

「夫人さん、その時の兄に、なにか變つたものを御覽なさりはしませんでしたか？」

「變つたもの？さう……ね……」

夫人は、やゝ躊躇した。

「きつと夫人さんは、兄に、變つたなにかを御覽なすつたらうと思ふのです」

「變つたなにかつて、それはどんな意味？」

「夫人さん、あなたはなにもかも知つてゐらつしやる筈です」

「兄さんが輕井澤に滯在なすつたのはたつた二日間です。そしてわたしがお會ひしたのは、ほんの一時間足らずです。だから[illegible]つたことゝいつて別に……」

夫人は、むしろ乙彦の言葉を避けようとした。

「夫人さん、兄は或る婦人を伴れてゐましたでせう？」

「え……さう。綺麗な方なれ。小宮織江つて方だつたわ。その方と御交際願はうと思つて、お尋ねしたら、大變皮肉をいはれたのよ。あの女の方は、兄さんの奥さま」

「僕、會つたこともないのです。小宮織江つて名は知つてゐましたが、知つてゐるだけで、どんな女性だか顏も見たことはありません。兄の妻なんて、そんなことのある筈はありません。妻ならば、姉さんとして兄は僕に紹介してくれなければならんのです。僕はその婦人について、お訊きしてゐるのじやありません。それよりも、ほかに、兄の身の上の、なにか變つたところを御覽なさりはしませんか」

乙彦は息を切つた。

柳壇
水着

水着なく海女そのまゝ潜る尻 連山關 阿佐志露
色褪せた水着クロールやつて退け
波音へ水着をたゝむ手を休め 大連 吉原井砂緒
高石は水着のまゝで世に知られ
浴場の水着一人へ暮れかゝり 鹿兒島 安樂春雄
年増とも思へぬ派手な海水着
水着だけ着てうろつく泳げぬ娘 范家屯 樋口古流
大膽な水着いさゝか赤くなり
午睡にも水着姿が夢に浮き 大連 杉本文雄
飾り窓水着泳いだ型で吊り 旅順 金子みどり
水着には奥様はどの型でない
男性を魅する水着の肉體美 大連 桃陵堤矩雄
母親は娘の水着氣に入らず
新しい水着がぬれて飛び上り 周水子 村上三重坊
ウインドの水着は海へ誘惑し 大石橋 常見夢想坊
泳ぐには餘り派手な海水着
大海ときめてたらひに子の水着
噴水もあつて水着は無駄になり 旅順 森東岳坊
水着きて姿自慢のやうに立ち
海水着スタイル丈は選手並
雪の肌水着に代へる美しさ 山海關 上倉都一
通信簿さう〳〵水着買はせられ
脫衣場乳房押へて出る白さ

滿日柳壇課題

◇題 「子供の國」「ノータイ」「行水」
◇締 八月二十日着(各題別紙)
◇句 各題五句限(住所氏名明記)
◇賞 佳吟薄賞を呈す
◇宛 本社編輯局川柳係

滿日俳壇募集規定

次回課題「炎天」「書寢」「蟻」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切八月十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

新刊紹介

▲政界往來(八月號)本號は創刊第四周年特別號として發刊されたもの「前田米藏氏に政友會の新政策を聞く會」と「宇垣總督に物を訊く會」の座談會があり、人物評は民政黨の中樞で隱忍自重の人川崎卓吉氏論文も多く、中でも和戰を決する次の太平洋會議(石丸藤太)無產階級指導理論の問題(近藤榮藏)歐米に於ける侵略國問題(松原一雄)時節向き、都下知名の漫畫家の見た「鎖夏風景」と「夏の夜がたり」十數篇は銷夏讀物として涼しく讀まれ宗教家の言に、山室軍平、岡田宣法氏の寄稿がある、讀物滿載と言ふ特別號にふさはしい編輯振りを如才なく發揮し、附錄には政海時事を輯錄した往來新聞と本號記念のため特に現代諸名士多數の署名錄がある(價三十五錢、東京市芝區琴平町虎の門會館政界往來發行)

▲短歌研究(八月號)我等の渴望してゐた現代歌人の批評號が出た、卷頭言は批評について、と題し批評するコツを羅列、批評の諸形態(谷川徹三)以下三氏の隨感、想を前書きとして愈々現代の批評、歌人の批評へ入る、長谷川如是閑氏の「與謝野夫妻をかく見る」をトップに土屋、松村、尾山、白井、牛田、宇都野、岡山、依田の諸精鋭が大馬力をかけての批評、現代結社中堅歌人評、現代女流歌人評等相次いで縱橫に敬虔の念を以て單刀直入嚴儀に徹す、中間に短歌作品を織り込み北原白秋氏の力詠四十三首をはじめとし現代一流歌人相競うて傑作を發表(價七十錢東京市芝區新橋七丁目十二番地改造社發行)

▲新天地(八月號)八月一日濟通丸で來連したアプトン・クロース氏は排日旅行團長であるが滿洲國外交部では氏の入國を拒絶するものと見られ、兩者間に一波瀾起きさうであつた注意人物であるが「太平洋戰の後に來るもの」は氏の論文で時節柄一讀に價する、新蒙古問題の發生(ラッチモアー)滿洲青年と就職運動(貝瀨謹吾)滿洲第二世の長短(丸山英一)太平洋會議の展望等重要讀物時潮批判、論叢隨筆創作各三、四篇蒐輯されてなり、夏枯れの例を破り相當内容の充實した出來榮えである(價三十錢、大連市桃源臺一七〇番地、新天地社發行)

▲東邦經濟(八月號)國民よ眞劍味に還れを卷頭に、金儲け座談會、インフレ景氣は何處に來た、增税の財源を何處に求む可きか、大日本麥酒鑛泉合併裏面に絡まる讓和等の特筆すべき記事を中心に、隨想隨筆、投資相談、會社の檢討、漫畫漫文多數を揭げ經濟界の多岐に亘り檢討、批判を各種の方法で試みてゐる(價三十錢、東京市麴町區内幸町一ノ三、大阪ビル東邦經濟社發行)

▲石楠(八月號)價五十錢、東京市中野區西町四〇番地石楠社發行

▲戰友(八月號)價十錢、東京市牛込區原町三丁目八番地、帝國在鄉軍人會本部發行

▲大乘(八月號)價四十五錢、大阪市東區本町四丁目津村別院内大乘社發行

▲土上(八月號)價三十錢、東京市牛込區若松町八二番地國民吟社土上發行所發行